SKY PerfecTV!

2-686-030-**01** (1)

スカパー！DVR

取扱説明書

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SP-DV100S

⚠警告 安全のために

本製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は全て、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

☞2～5ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。☞97ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期的に点検する

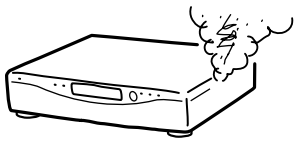
設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにチューナーご相談窓口(☞裏表紙)に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 変なにおいや音がしたら
- 内部に水などが入ったら
- 内部に異物が入ったら
- 音は出るが画面が映らないときは
- 落としたり、破損したときは



❶ 電源を切る
❷ 電源プラグをコンセントから抜く
❸ チューナーご相談窓口(☞裏表紙)に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災·感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

指示

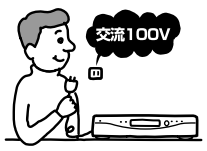
⚠警告 火災 感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

本機は日本国内専用です

交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

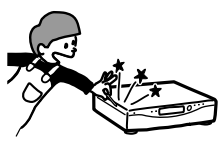
指示



内部に水や異物を落とさない

本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。また、本機を水滴のかかる場所に置かないでください。

禁止



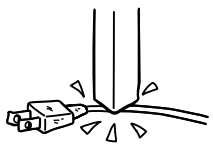
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にご相談ください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

禁止

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

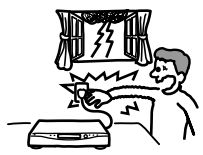


➡万一、電源コードが傷んだら、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)に交換をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、本機には触れない

感電の原因となります。

接触禁止



安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、機器が落下してけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も充分に確認してください。

禁止

タコ足配線にしない

火災の原因となります。

禁止

ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

内部を開けない

火災、感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はチューナーご相談窓口(☞裏表紙)にご依頼ください。

分解禁止

移動させるときは、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となったり、接続している機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、他の機器との接続ケーブルをはずしてください。また、本機を落とさないようご注意ください。

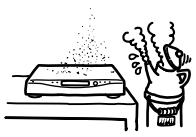
プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜くときは、ハードディスクが停止していること(データ受信中ランプと表示窓の録画マーク(●)が消灯している)を確認してください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグをつなぐのは、すべての接続が終わってから

コンセントに差したままケーブルを接続したりすると、感電の原因となることがあります。

コンセントの近くで使用する

本機はコンセントの近くでお使いください。本機を使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。

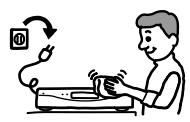
本機の上に重いものを載せない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、ハードディスクが停止していること（データ受信中ランプと表示窓の録画マーク（●）が消灯している）を確認してください。



風通しの悪い所に置かない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。内部に熱がこもると、やけどの原因となることがあります。また、本機は電源を「切」の状態にしていても、データを受信していることがあるため、通常動作中と同様に熱を発することがありますが、故障や異常ではありません。

幼児の手の届かない場所に置く

小さな部品（ネジや端子カバーなど）やリモコンの電池などが何らかの理由で本体からはずれた場合は、口に入れたり飲み込んだりすると、のどにつまったりして危険です。

電池についての安全上のご注意

液漏れ･破裂･発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠警告

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間が経ってから症状が現れることがあります。

必ず次の処理をする

➡液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

➡液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

➡万一、飲み込んだときはただちに医師に相談してください。

電池を火の中に入れない、加熱･分解･改造･充電しない、水でぬらさない

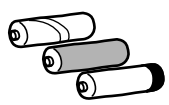
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

⚠注意

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

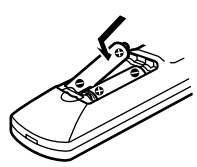
➡マンガン電池をお使いください。電池の品番を確かめ、お使いください。



＋とーの向きを正しく入れる

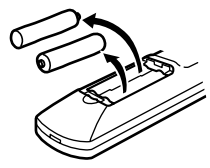
＋とーを逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

➡機器の表示に合わせて、正しく入れてください。



使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

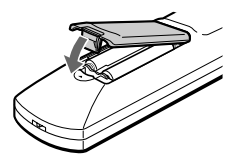
電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。



リモコンの電池フタを開けて使用しない

リモコンの電池フタを開けたまま使用すると、漏液、発熱、発火、破裂などの原因となることがあります。

➡マンガン電池を使用し、電池フタを閉めて使用してください。



目次

安全のために 2
必ずお読みください 8
接続と設定の流れ 9
本機で受信できる放送サービスについて 10

接続と設定をする

準備1:セット内容を確認する 12
スカパー !DVR SP-DV100Sとその付属品　12

準備2:CSアンテナを設置する/つなぐ
アンテナ **..... 13**
設置場所を決める　13
取付金具をベランダに固定する　14
コンバーターの偏波角を合わせる　14
CSアンテナ反射鏡のマウント部の準備をする　15
コンバーターに同軸ケーブルをつなぐ　16
CSアンテナを取付金具に固定する　16
CSアンテナを本機につなぐ　18

準備2:同軸ケーブルをつなぐ 光 **..... 19**
スカパー !光マンションタイプの場合　19
スカパー !光ホームタイプの場合　19

準備3:テレビをつなぐ 21

準備4:他機をつなぐ 22
ビデオをつなぐ　22
DVDレコーダーをつなぐ　23
MDデッキをつなぐ　23

準備5:電話回線につなぐ 24
電話回線の使用状況に合わせてつなぐ　24

準備6:ICカードを入れる 28

準備7:受信設定をする 29
CSアンテナをつないでいるとき　29
CSアンテナの向きを調整する　31
CSアンテナ受信のポイント　34
マンションなどの共聴システムのとき　35
スカパー !光サービスの場合　37

準備 8:電話回線を設定する 38
電話回線の種類を確認する　38
電話回線の設定と接続テストをする　38

暗証番号を設定する 40

購入/視聴制限を設定する 42
購入制限を設定する　42
視聴制限を設定する　43

本機リモコンでテレビも操作する 44

番組を見る・聞く

番組を見る・聞く 46
こんなことができます　48
チャンネルの選びかたガイド　49
ダイレクト選局ボタンに登録する　50
番組説明やチャンネル説明を見る　50
視聴中の番組を一時停止する(ライブポーズ)　51
自動で電源を切る(オフタイマー)　51

番組表(EPG)から番組を選ぶ 52
ジャンルやキーワードで検索する　54

よく見るチャンネルから番組を選ぶ(お好みリスト) 56
よく見るチャンネルを
あらかじめお好みリストに登録する　56
見ているチャンネルをお好みリストに登録する　57
お好みリストから番組を選ぶ　57

ペイ・パー・ビュー(PPV)を見る 58
購入合計額(概算金額)を見る　59

デジタルラジオ放送を聞く 60
サウンドナビでスターデジオの情報を見る　60

音声を切り換える 62
二重音声を選ぶ(二重音声)　62
第二音声などを選ぶ(信号切換)　62

番組を録画・予約する

番組表から予約録画する(手動予約) 64
HDD(ハードディスク)録画とは　64

視聴中の番組を録画する 66

お好みの番組を自動で録画する(おまかせ録画) 67

シリーズ番組を自動で録画する(シリーズ録画) 69

予約の確認・取り消しをする(予約リスト) 70

放送開始時間の変更に対応して予約録画する 72

録画した番組を再生する

録画した番組(タイトル)を再生する 74
再生中のいろいろな操作 76
操作パネルで操作する 76
録画中の番組を再生する(追いかけ再生) 78

録画した番組をダビングする

DVDレコーダーやビデオにダビングする 80
ダビングの制限 81

その他の操作

クイックパネルで操作する 82
視聴者参加の投票や申し込みをする(センターアクセス) 83
お知らせを見る(ボード/メール) 84
ボードを見る　84
メールを見る　85
ペイ・パー・シリーズ(PPS)契約できる一覧を見る 86
文字入力について(ソフトウェアキーボード) 87

設定を変更する

初期設定を変更する 90
お買い上げ時の設定に戻す(設定初期化)　91
各種設定を変更する 91
ダウンロードを行う　92

その他

故障かな？と思ったら 94
リセットボタンについて 97
使用上のご注意 97
主な仕様 98
アフターサービス 99
ソフトウェア等に関する重要なお知らせ 100
用語集 102
各部のなまえ 103
メニュー画面一覧 105
索引 107

本書の読みかた

- この取扱説明書で使用している番組表での番組や放送内容などは、すべて架空のものであり、実際の内容とは関係ありません。
- 本書では、内蔵のハードディスクをHDDと表記しています。

必ずお読みください

内蔵ハードディスク(HDD)についての重要なお願い

HDDは記録密度が高いため、長時間録画やすばやい頭出し再生を楽しめます。その反面、ほこりや衝撃、振動に弱く、磁気を帯びた物に近い場所での使用は避ける必要があります。大切なデータを失わないよう、次の点にご注意ください。

- 本機に振動、衝撃を与えない。
- 振動する場所や不安定な場所では使用しない。
- ビデオやアンプなど熱源となる機器の上に置かない。
- 急激な温度変化(1時間に10℃以上の変化)のある場所では使用しない。結露(露つき)の原因となります(☞97ページ)。
- 電源プラグをコンセントに差したまま本機を動かさない。移動するときは、コンセントから電源プラグを抜いて1分間待ってから、振動、衝撃を与えずに行う。
- 電源が入っているときに、電源プラグをコンセントから抜かない。抜くときは、電源を切ってHDDが動作していないこと(データ受信中ランプと表示窓の録画マーク(●)が消灯していること)を確認後、行う。
- 故障の原因となるため、お客様自身でHDDの交換や増設をしない。

HDDが故障した場合、データは修復できません。

終了にかかる時間について

本機はシステム全体の最適化を図るため、電源スイッチを押してから実際に電源が切れるまで、しばらく時間がかかります。
電源プラグを抜くときは、データ受信中ランプが消えるまでお待ちください。

録画について

大切な録画の場合には、必ず事前にためし録りを行い、正常に録画･録音されるかご確認ください。

録画内容の補償に関する免責事項

本機の不具合など何らかの原因で記録ができなかった場合や、不具合･修理など何らかの原因で記録内容が破損･消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償及びそれに付随するあらゆる損害について、当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復、復元、複製等はいたしません。あらかじめご了承ください。

著作権について

- あなたが本機で録画･録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機は、録画制限(コピーコントロール)を搭載しており、著作権者等によって制限する旨の信号が記録されている放送番組は録画できない場合や、ダビングできない場合があります。
- 本機は、接続するテレビの画面に合わせて画郭サイズを選ぶモードがあります。設定項目によってはオリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、本機の設定をお選びください(☞90ページ)。本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画郭表示機能を利用して再生などを行いますと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

コピー防止信号について

番組にコピー防止信号が含まれている場合、録画できないことがあります。ご注意ください。

残像現象(画像の焼きつき)のご注意

メニュー画面や静止画などをテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。残像現象(画像の焼きつき)を起こす場合があります。特に、プラズマディスプレイパネルテレビや液晶テレビなどは、残像現象が起こりやすいため、ご注意ください。

本機はコンセントの近くでお使いください。
本機を使用中、変な音やにおい、煙が出たときはすぐにコンセントから電源プラグを抜き、電源を遮断してください。

接続と設定の流れ

CSアンテナをつなぐときと光ファイバーにつなぐときとで、「接続と設定をする」の手順が異なります。状況に応じて行ってください。

アンテナ スカイパーフェクTV!をご利用の場合

本機で受信できる放送サービスについて 10

▼

準備 1 セット内容を確認する スカイパーフェクTV!をご利用の場合 12

▼

準備 2 CSアンテナを設置する/つなぐ 13

▼

準備 3 テレビをつなぐ 21

▼

準備 4 他機をつなぐ 22

▼

準備 5 電話回線につなぐ 24

▼

準備 6 ICカードを入れる 28

▼

準備 7 受信設定をする
CSアンテナをつないでいるとき 29
マンションなどの共聴システムのとき 35

▼

準備 8 電話回線を設定する 38

光 スカパー!光をご利用の場合

本機で受信できる放送サービスについて 10

▼

準備 1 セット内容を確認する スカパー!光をご利用の場合 12

▼

準備 2 同軸ケーブルをつなぐ ... 19

▼

準備 3 テレビをつなぐ 21

▼

準備 4 他機をつなぐ 22

▼

準備 5 電話回線につなぐ 24

▼

準備 6 ICカードを入れる 28

▼

準備 7 受信設定をする スカパー!光サービスの場合 37

▼

準備 8 電話回線を設定する 38

アンテナ/光について

「接続と設定をする」(☞12 ～ 44ページ)では各ページ上部に下記のマークを表示して、必要な手順がわかるようにしています。

アンテナ:スカイパーフェクTV!をご利用の場合に行ってください。

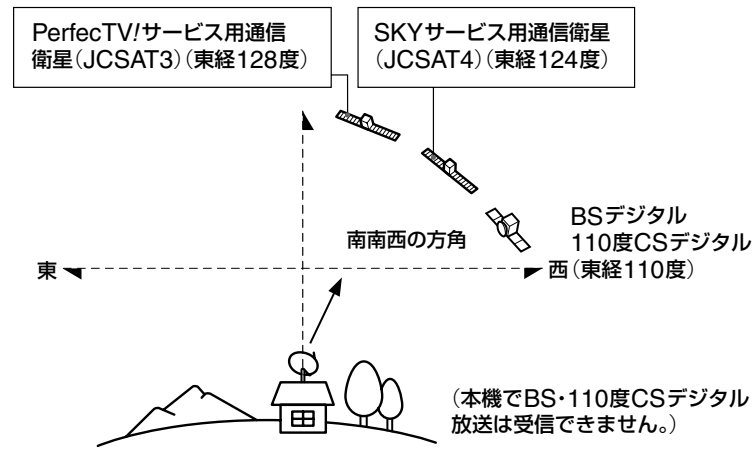
光:スカパー!光をご利用の場合に行ってください。

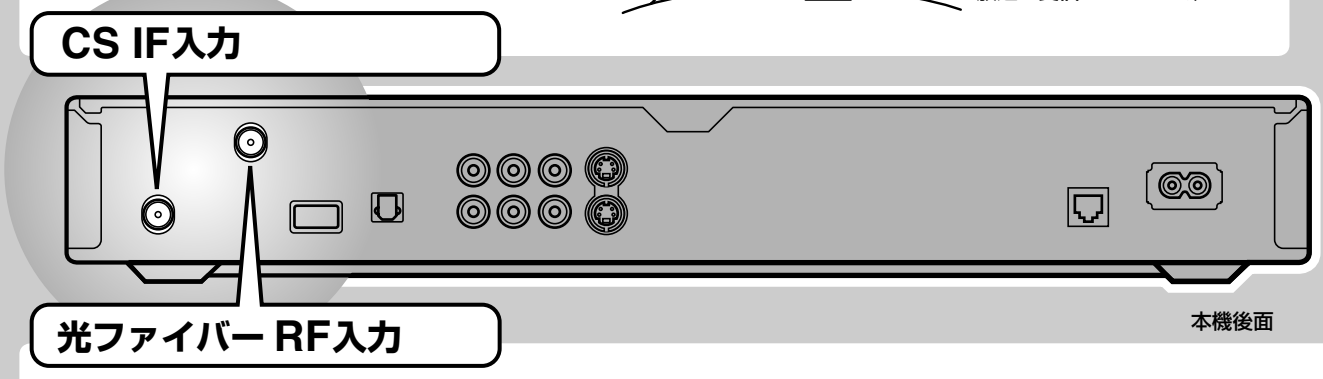
本機で受信できる放送サービスについて

本機は2つの放送サービスに対応しております。どちらのサービスをお申し込みになり、ご利用されるかにより、本機の接続方法、設定方法が異なりますので、初めにどちらの放送サービスをご利用かをご確認ください。

スカイパーフェクTV!の放送を楽しむ(CSアンテナ受信による放送サービス)

CSアンテナを設置し本機と接続することにより、(株)スカイパーフェクト･コミュニケーションズが提供する放送サービスをお楽しみいただけます。

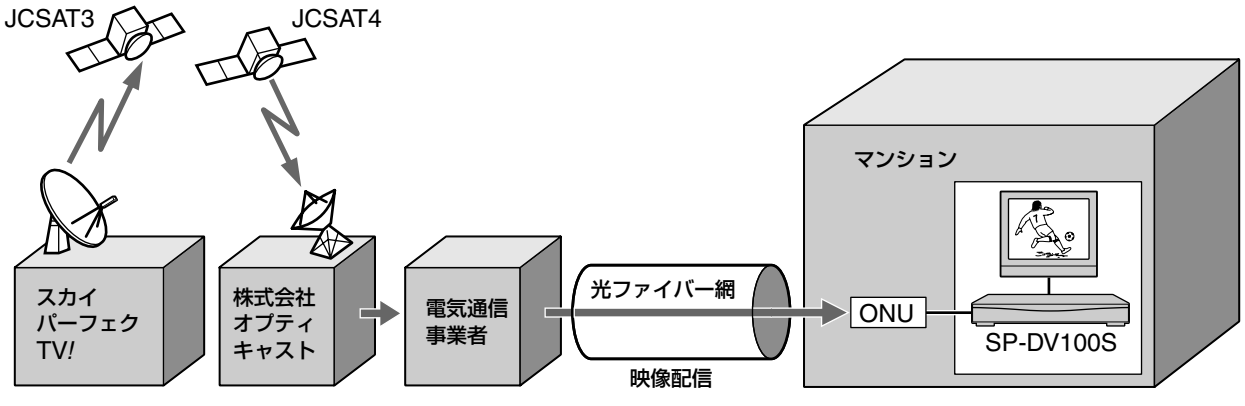




スカパー!光の放送を楽しむ(光ファイバー経由による放送サービス)

スカパー!光に対応したマンション(スカパー!光マンションタイプ)またはスカパー!光に対応した光ファイバーを敷設した戸建住宅(スカパー!光ホームタイプ)にて、(株)オプティキャストが提供する放送サービスをお楽しみいただけます。

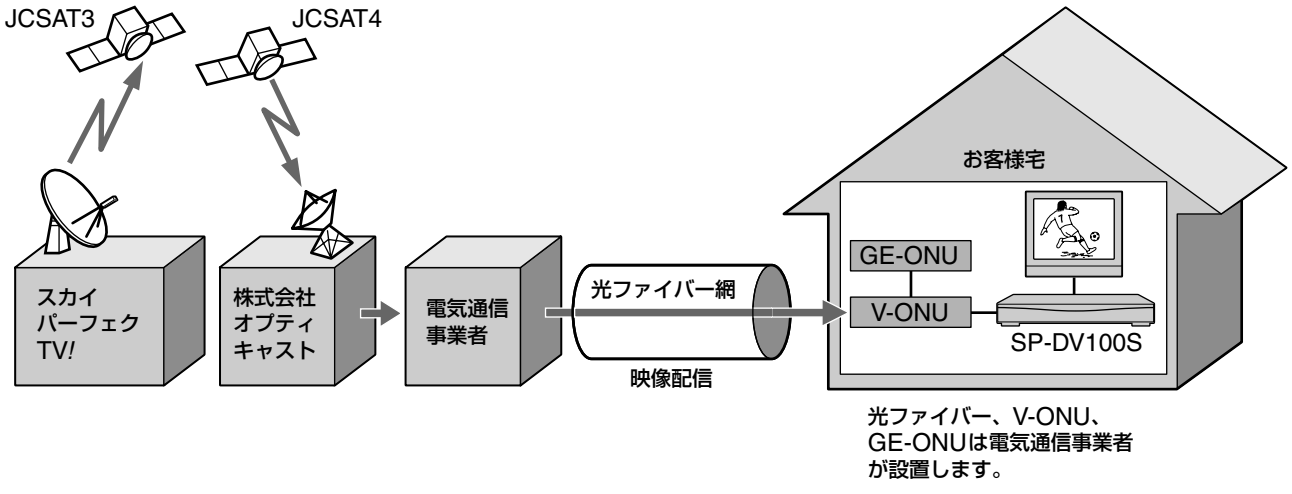
マンションタイプ:マンションの共聴システムとして機器が設置されていますので、壁のアンテナ端子に本機を接続するだけでスカパー!光の放送をご視聴いただけます。対応マンションかどうかはマンションの管理会社(または管理人や管理組合など)にお問い合わせください。



どちらの放送サービスにお申し込みか不明なお客様

- お客様へ別途お送りしている資料等をご確認ください。
- お申し込みいただいた受付窓口、お電話番号へお問い合わせください。

ホームタイプ:電気通信事業者がお客様宅に設置するV-ONU(Video Optical Network Unit/回線終端装置(テレビ用)に本機を接続することで、スカパー*!*光の放送をご視聴いただけます。



接続と設定をする

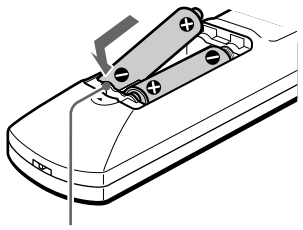
⚠注意

接続、設置についてのご注意

- 電源コードは、必ずすべての接続が終わってからつないでください。
- 電源コードをつないだあとは、本機を持ち上げたり移動したりしないでください。故障の原因になります。
- 設置の際には、本体後面と底面、両側面にある通風孔をふさがないでください。本体の両側にそれぞれ2センチメートル以上のすきまを空けてください。空気の流れが悪くなると、内部に熱がこもって本体内部の温度上昇の原因となることがあります。
- 本機の上面や周囲にビデオテープなどの熱に弱いものを置かないでください。
- 箱から取り出す際や設置する際は、必ず本体を両手でしっかりと持ち、安定した場所に正しい設置方法で置いてください。
- 内蔵HDDに振動や衝撃を与えないよう充分ご注意ください。

→ リモコンに電池を入れるには

⊕と⊖を正しい向きで、付属の単3形マンガン乾電池(2本)を入れてください。



必ず⊖側から入れてください。

ご注意

- マンガン乾電池をお使いください。
- リモコンを長時間使用しないとき、使い切ったときは、乾電池を取り出しておいてください。
- 新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。

アンテナ　光

準備 1

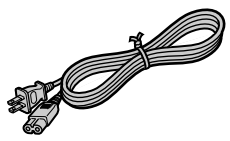
セット内容を確認する

スカパー!DVR SP-DV100Sとその付属品

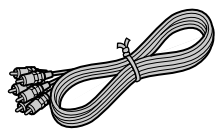
箱を開けたら、付属品が揃っているか確かめてください。

アンテナ

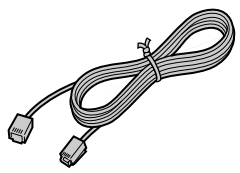
→ スカイパーフェクTV!をご利用の場合



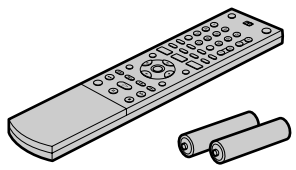
電源コード(1)



映像･音声コード(1)



テレホンコード(10m)(1)



リモコン(1)、
単3形マンガン乾電池(2)

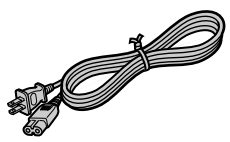
モジュラーテレホンコード
カプラー(1)

ICカード(1)
CSアンテナー式*1
取扱説明書(本書)(1)

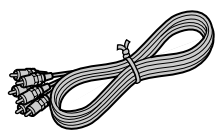
*1スカパー!レンタルサービスをご利用のときは、付属している場合があります。

光

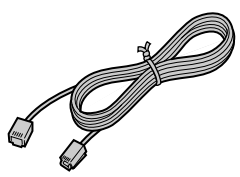
→ スカパー!光をご利用の場合



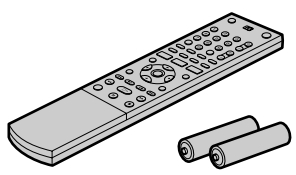
電源コード(1)



映像･音声コード(1)

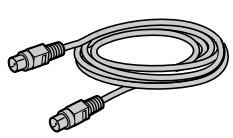


テレホンコード(10m)(1)



リモコン(1)、
単3形マンガン乾電池(2)

モジュラーテレホンコード
カプラー(1)



同軸ケーブル(3m)(1)

ICカード(1)
取扱説明書(本書)(1)

準備 2

CSアンテナを設置する/つなぐ

スカイパーフェクTV!は2つの通信衛星(JCSAT3・JCSAT4)から番組を放送しています。
JCSAT3で放送しているチャンネル群をPerfecTV! サービス、JCSAT4で放送しているチャンネル群をSKYサービスと呼んでいます。
これらの通信衛星は南南西(東経128度と124度)に静止しています。

ここでは、標準的なCSアンテナの設置方法を説明しています。お使いのCSアンテナと設置方法が異なることがありますので、お使いのCSアンテナに付属の取扱説明書もご覧ください。
マンションなどの共聴システムによる受信の場合は、個別にCSアンテナを設置することなくスカイパーフェクTV!の放送サービスをお楽しみいただけます。お住まいのマンションの管理会社(または管理人や管理組合など)に共聴システムに対応しているかなどについてご確認ください(☞35ページ)。

設置場所を決める

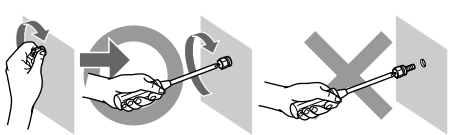
1 以下の条件にあう設置場所を選ぶ。

- 南南西を向いている(午後1時～ 2時ごろの太陽の方角)。
- 電波が来る方向(南南西)に建築物や樹木、電線がない。
- 人の通行の妨げにならない。

2 CSアンテナを南南西(午後1時～ 2時ごろの太陽の方角)に向けて設置できるか確認する。

→ 作業の前に…必ずお読みください

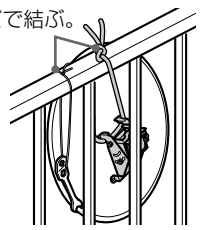
- **スカパー !DVRに電源コードをつないだ状態でCSアンテナを取り付けるのは、絶対にやめてください。**
  CSアンテナがショートすることがあります。スカパー !DVRの電源が入っていなくても、電源コードが壁の電源コンセントにつながっていると、ショートすることがあります。
- ネジやボルトを取り付ける際は必ず、先に手で少しねじ込んでから、ドライバーで締めるようにしてください。マグネット付ドライバーなどで、ネジを先端につけた状態でねじ込まないでください。ネジ等が落下し、けがや事故の原因となることがあります。



- CSアンテナは風などの影響を受けやすいため、各固定ボルトをしっかりと締めてください。取り付けが不完全な場合、落下してけがの原因となることがあります。
- 安全のため、取付作業は成人が必ず2人以上で行ってください。
- 取付金具のふち、部品、工具等で手や指を切ったり、挟んだりしないようご注意ください。
- 雨や雪、強風などの悪天候の際は危険ですので取付作業を行わないでください。また、晴天時であっても、作業場所が濡れていて滑りやすいなど、足場の悪い場所での作業は行わないでください。
- 作業中はCSアンテナ、部品、工具等を落としたり、ぶつけたりしないようご注意ください。
- 付属の取付金具がご使用いただけない場合は、別途市販の金具が必要になります。取付場所の状況をご確認後、お近くの販売店、電気店にお問い合わせください。
- 組み立てや調整に必要なネジやボルト以外は、回さないでください。
- マンションやアパートなどによっては、取付に規制のあるところがあります。管理組合や自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けてください。

→ ベランダに取り付ける際のご注意

- 2階以上のマンションやアパートなど、ベランダの外側に取り付ける際は、部品等の落下防止のため、網やシートなどを張り、部品等の落下には充分注意して作業してください。
- ベランダの手すり等、取り付け部分に充分な強度があるか、あらかじめご確認ください。
- 部品や取付工具は、落下防止のため、丈夫なひもなどで手すり等に結んで作業してください。



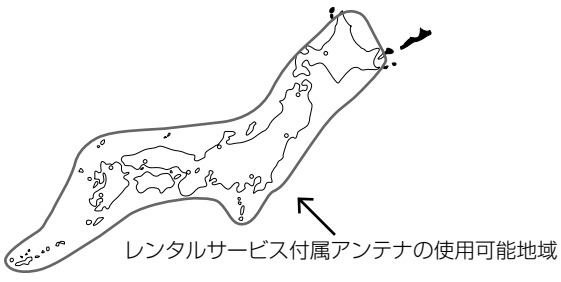
雪や雨の影響について

- CS放送は、雪がCSアンテナに付着したり、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったりすると、電波が弱くなります。
  デジタル放送は、多少の雨では画面状況に影響はありませんが、強い雨のときは突然画面が映らなくなることがあります。これは、気象条件によるもので、CSアンテナやスカパー !DVRの故障ではありません。
- 雪が付着して画面の映りが悪くなったときは、CSアンテナの反射鏡を傷つけないように注意しながら、雪を取り除いてください。
- 台風などの強風のあとは、CSアンテナや取付金具にゆるみや異常がないかをご確認ください。

次のページにつづく⇨

アンテナ使用地域について

雨の影響がない状況下では、地図の囲み内の地域でレンタルサービス付属アンテナで受信できます。
■の地域では50cm径以上のアンテナ（別売り）のご使用をおすすめします。

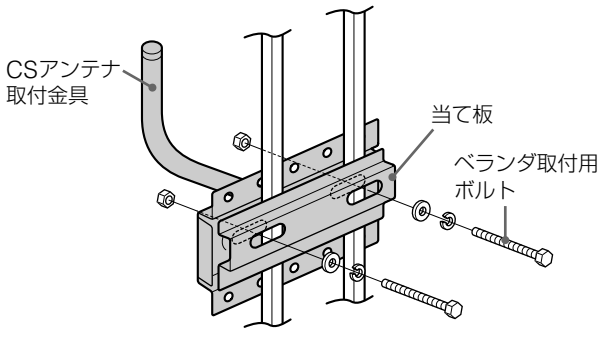


ちょっと一言
囲みの境界にあたる地域では、受信レベルが低めになります。

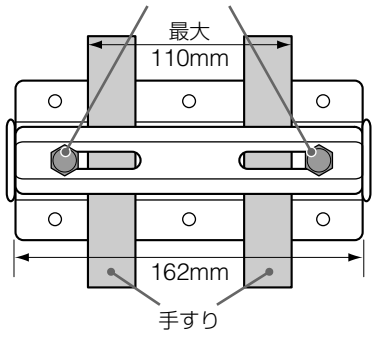
取付金具をベランダに固定する

それぞれの取付金具が地面と水平になるように取り付けてください。取付金具が水平でないと、仰角が正しく調整されていても衛星を正しく受信できません。また、ベランダの手すりが地面と垂直になっていない場合も、衛星を正しく受信できません。

1 CSアンテナ取付金具（付属）をベランダ取付用ボルト2本（付属）でベランダの手すりに仮止めする。

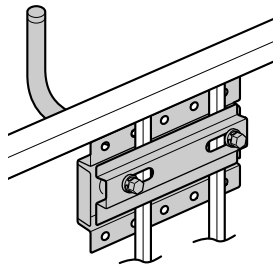


ボルトは手すりにできるだけ近くなるように取り付ける。

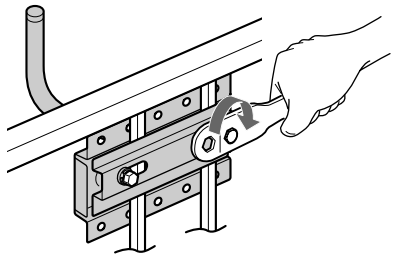


ちょっと一言
取付例のように手すりに沿わせるなどして、取付金具が地面と水平になるよう取り付けてください。角度がずれていると、正しく受信できません。

取付例



2 スパナ（付属）でボルトをしっかりと締める。

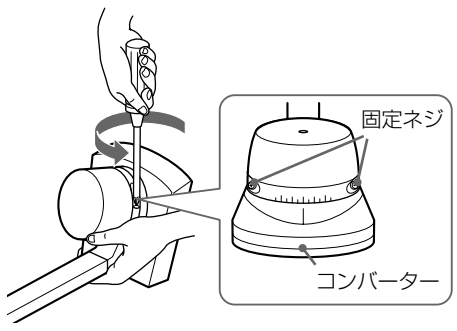


コンバーターの偏波角を合わせる

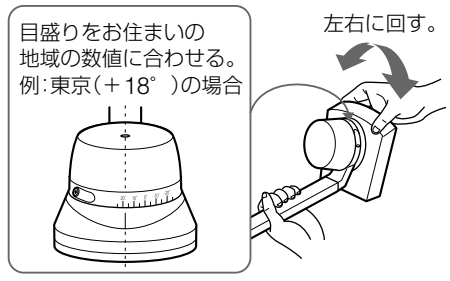
偏波角は、衛星から送信される水平偏波の地面に対する角度で、お住まいの地域によって異なります。BSアンテナと違って、デジタルCS放送は直線偏波のため、必ず偏波角を合わせる必要があります。

1 プラスドライバーで固定ネジ2本をゆるめる。

コンバーターが回る程度にゆるめます。



2 コンバーターを左右に回して、目盛りをお住まいの地域の数値に合わせる。

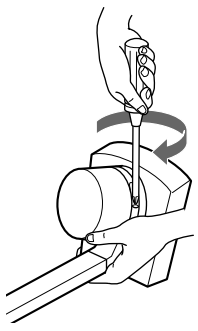


都市名	偏波角(°)	都市名	偏波角(°)	都市名	偏波角(°)
稚　内	＋15	横　浜	＋18	高　松	＋12
根　室	＋20	八丈島	＋20	徳　島	＋12
旭　川	＋16	甲　府	＋17	松　山	＋10
釧　路	＋19	長　野	＋16	高　知	＋11
札　幌	＋16	富　山	＋15	岡　山	＋11
函　館	＋16	新　潟	＋16	鳥　取	＋11
青　森	＋16	金　沢	＋14	松　江	＋10
盛　岡	＋17	福　井	＋14	広　島	＋9
秋　田	＋16	静　岡	＋17	山　口	＋8
仙　台	＋18	岐　阜	＋15	福　岡	＋7
山　形	＋17	名古屋	＋15	大　分	＋8
福　島	＋18	大　津	＋14	佐　賀	＋7
水　戸	＋19	京　都	＋14	熊　本	＋7
宇都宮	＋18	津	＋15	長　崎	＋6
前　橋	＋17	奈　良	＋14	宮　崎	＋9
大　宮	＋18	大　阪	＋13	鹿児島	＋7
千　葉	＋19	神　戸	＋13	名　瀬	＋6
東　京	＋18	和歌山	＋13	那　覇	＋3

ちょっと一言
該当する都市名がない場合は、最も近い都市名の数値に合わせてください。

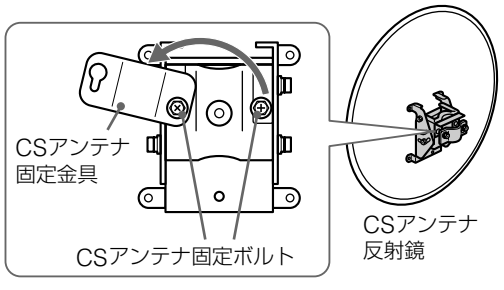
3 プラスドライバーで固定ネジを締める。

コンバーターが回らないように押さえながらネジを締めてください。

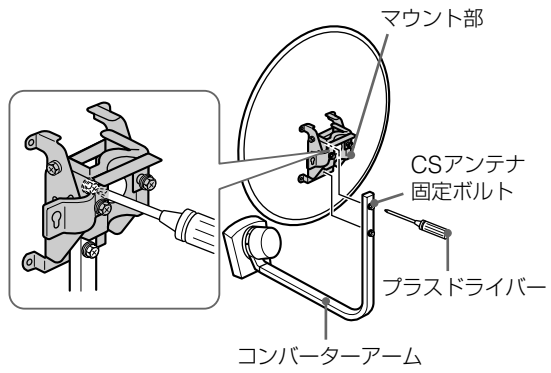


CSアンテナ反射鏡のマウント部の準備をする

1 マウント部にあるCSアンテナ固定ボルト2本をゆるめ、CSアンテナ固定金具の孔側をはずし、下図のように反転させる。



2 コンバーターアームをCSアンテナ固定ボルト2本でマウント部に固定する。

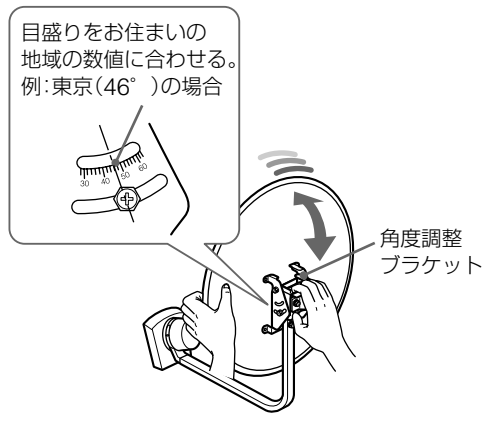


3 手順1ではずした固定金具の孔側をCSアンテナ固定ボルトに引っ掛け、元に戻す。

ネジはまだ締めないでください。

4 CSアンテナの上下角度(仰角)をお住まいの地域の数値に合わせる。

上下角度(仰角)は、地面に対して衛星を仰ぎ見る角度です。



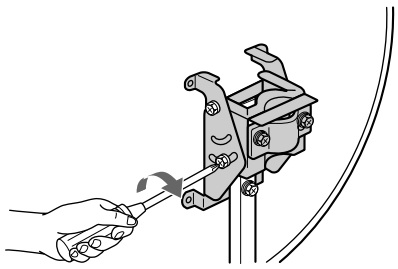
都市名	仰角(°)	都市名	仰角(°)	都市名	仰角(°)
稚　内	35	横　浜	46	高　松	49
根　室	36	八丈島	49	徳　島	49
旭　川	37	甲　府	46	松　山	50
釧　路	37	長　野	46	高　知	50
札　幌	38	富　山	46	岡　山	49
函　館	39	新　潟	44	鳥　取	48
青　森	40	金　沢	46	松　江	48
盛　岡	41	福　井	47	広　島	49
秋　田	42	静　岡	47	山　口	50
仙　台	43	岐　阜	47	福　岡	51
山　形	43	名古屋	48	大　分	51
福　島	44	大　津	48	佐　賀	51
水　戸	45	京　都	48	熊　本	51
宇都宮	45	津	48	長　崎	52
前　橋	46	奈　良	48	宮　崎	52
大　宮	46	大　阪	48	鹿児島	53
千　葉	46	神　戸	49	名　瀬	57
東　京	46	和歌山	49	那　覇	59

ちょっと一言
該当する都市名がない場合は、最も近い都市名の数値に合わせてください。

次のページにつづく⇨

5 取付ボルト4本を仮締めする。

合わせた角度がずれないように、押さえながらボルトを締めてください。



コンバーターに同軸ケーブルをつなぐ

ご注意

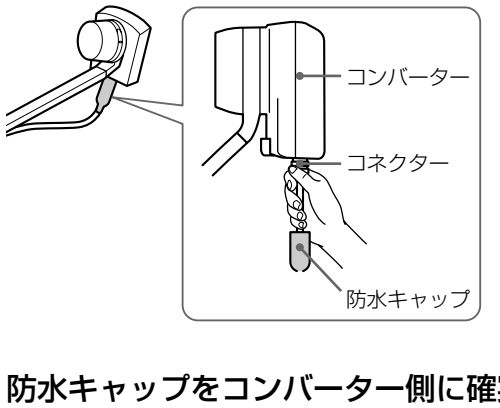
高い周波数の信号を伝送するため、必ず付属または別売りのサテライト用同軸ケーブルを使って確実につないでください。それ以外のケーブルをつなぐと故障の原因となります。付属のケーブルの長さが合わないときは、別売りのサテライト用同軸ケーブルをお使いください。

1 同軸ケーブルとコンバーターをつなぐ。

防水キャップがついている側のコネクターを手でしっかりと締めてください。

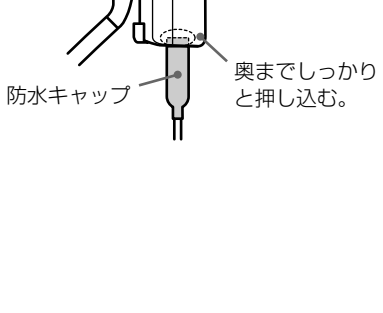
ご注意

工具で取り付けると、締め付けすぎてケーブルやコンバーター内部を破損することがあります。

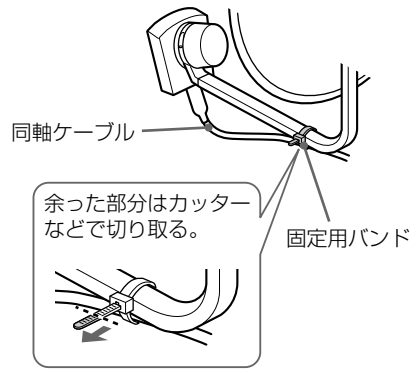


2 防水キャップをコンバーター側に確実に押し込む。

防水キャップがずれていると、雨水が入って受信不良になります。



3 固定用バンド（付属）で同軸ケーブルをコンバーターアームに固定する。

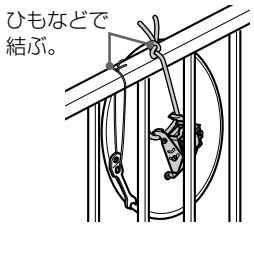


ご注意

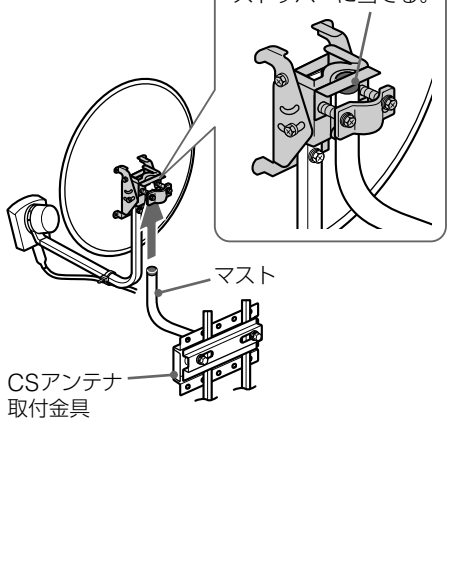
- 固定用バンドは使い切りです。一度固定するとカッターなどで切らないとはずせません。
- 同軸ケーブルをベランダの角など尖ったところに固定用バンドで固定しないでください。同軸ケーブルの内部で断線することがあります。

CSアンテナを取付金具に固定する

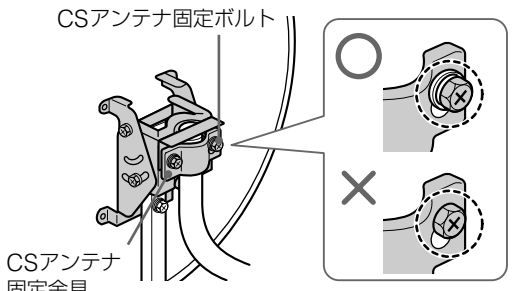
落下防止のため、下図のようにCSアンテナのマウント部やスパナに丈夫なひもなどを通し、手すり等に結び付けてください。



1 CSアンテナをCSアンテナ取付金具のマストの先端に差し込む。

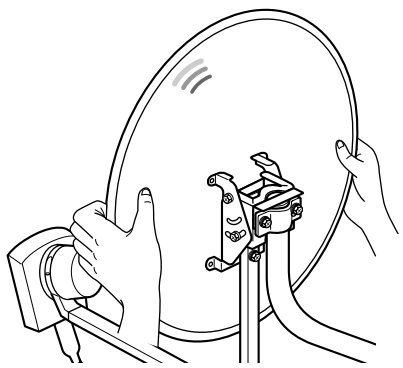


2 CSアンテナ固定ボルト2本を締めて、CSアンテナをマストに固定する。



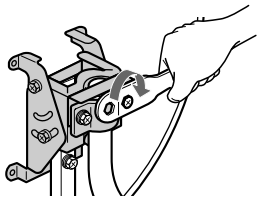
CSアンテナ固定ボルトを締める際は、2枚のワッシャーがCSアンテナ固定金具の外側になるようにする。

3 CSアンテナがおよそ南南西の方角を向くように調整する。



4 CSアンテナの向きがずれない程度に2本のボルトを仮締めする。

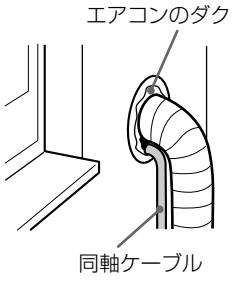
あとで微調整するので、きつく締める必要はありません。



5 同軸ケーブルを室内に引き込む。

エアコンのダクトなどからケーブルを引き込むときは、ダクトを埋めているパテなどに穴を開けてください。ケーブルを引き込んだ後、すきまをパテなどでふさいでください。

また、市販の隙間ケーブルも使用できます。



ご注意

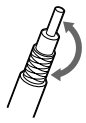
- 室内への引き込みについて、壁などに加工が必要なときは、必ず専門業者や工事施工者に依頼してください。また、マンションやアパートなどによっては、部屋の加工などに規制のあるところがあります。管理組合や自治会などに必ずご確認の上、取り付けてください。
- 同軸ケーブルをエアコンのダクトなどに通した際、穴にすきま等ができた場合は、パテ等でふさいでください。すきまが開いたままだと、室内に雨が入るなど、家屋等に損傷が発生する場合がありますので、必ずすきまをふさいでください。

隙間ケーブルを使うときは

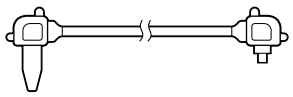
市販の隙間ケーブルと室内用のサテライト用同軸ケーブルが必要です。

ご注意

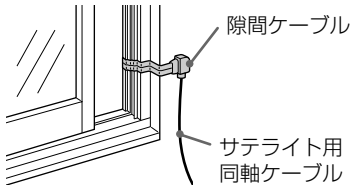
ケーブルにはコンバーター用電流が流れます。サテライト用同軸ケーブルと隙間ケーブルを接続するときに、サテライト用同軸ケーブルの中央芯線と外側網線が絶対にショートしないようにご注意ください。故障時は保証対象外となります。



隙間ケーブル



外壁側



ご注意

- CSアンテナに無理な力を加えたり、ぶらさがったりしないでください。
- CSアンテナを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- CSアンテナ反射鏡を固いものでこすったり、傷つけたりしないでください。
- CSアンテナ反射鏡の汚れは、水またはうすい中性洗剤溶液を少し含ませた柔らかい布で、軽く拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので、使わないでください。

ちょっと一言

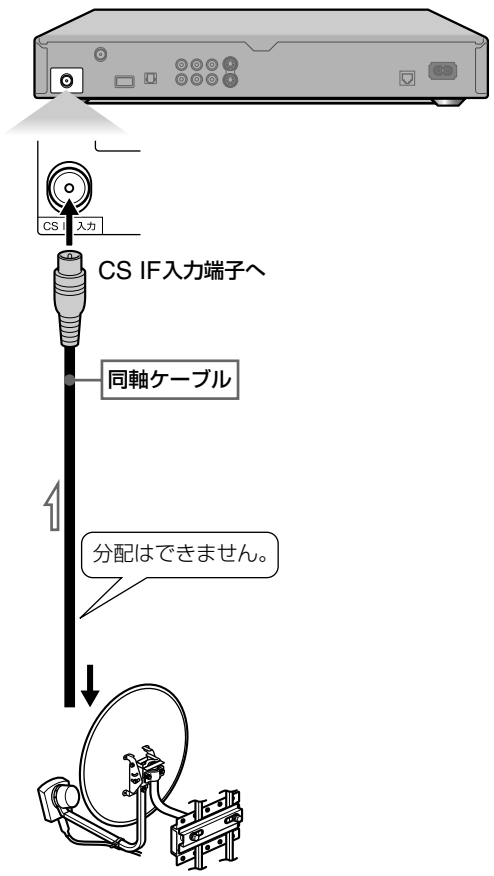
南南西の方角はSKYPerfecTV!のホームページでも簡単に確認できます。

http://www.skyperfectv.co.jp/welcome/

次のページにつづく⇨

CSアンテナを本機につなぐ

同軸ケーブルをつないでください。



ご注意

- 画像の乱れを防ぐため、以下の点にご注意ください。
  - 本機の上にテレビを直接置かない。
  - CSアンテナと接続するケーブルは必ずサテライト用同軸ケーブルをお使いください。
- 次のようなときはデジタルCS放送受信に支障をきたすことがありますが、故障ではありません。
  - お住まいの地域またはデジタルCS放送を送信するスカイパーフェクTV!のある地域が雷雨、強風などの悪天候のとき
  - CSアンテナにゴミや雪が付着しているとき
  - 強風などでCSアンテナの向きが変わったとき(CSアンテナの向きを調整してください。☞31ページ)

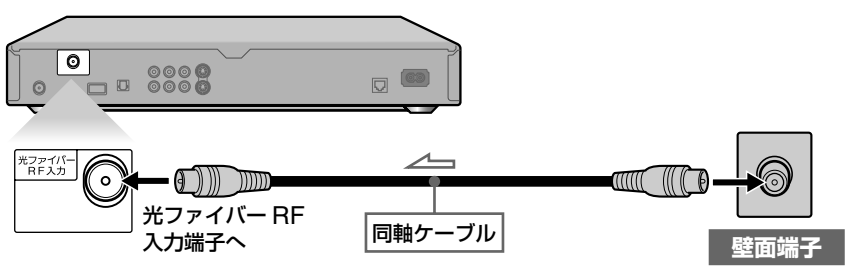
準備 2

同軸ケーブルをつなぐ

宅内テレビ配線等の接続時には、外来電波の混入を防ぐ高シールドタイプの同軸ケーブルをお使いください。

スカパー!光マンションタイプの場合

壁面端子の形状に合わせて接続してください。



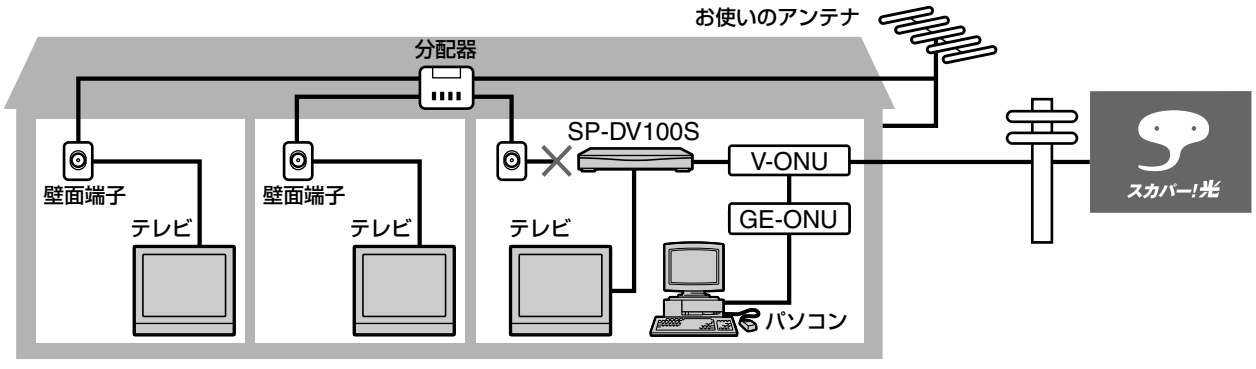
⇨:信号の流れ

スカパー!光ホームタイプの場合

V-ONUに直接接続してスカパー!光を楽しむ場合と、宅内に共聴設備をほどこして各部屋でスカパー!光を楽しめる場合があります。どちらのタイプにお申し込みか確認のうえ、接続してください。

宅内共聴設備(複数台接続)の場合

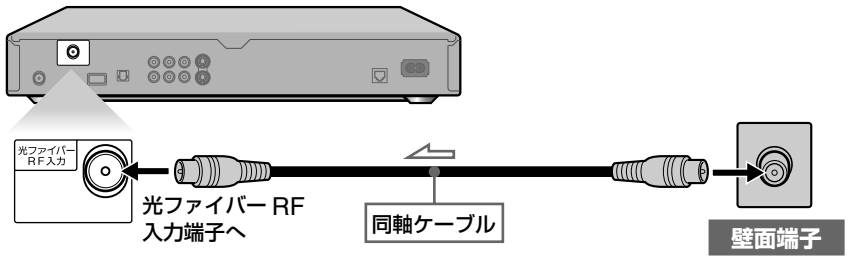
V-ONUに直接つなぐ場合



次のページにつづく⇨

宅内共聴設備（複数台接続）の場合

壁面端子の形状に合わせて接続してください。

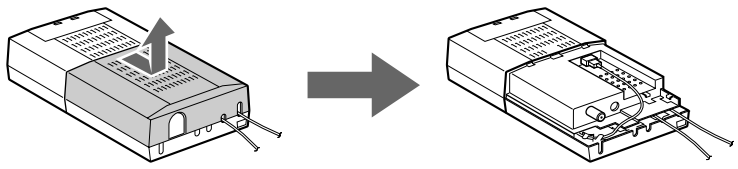


ちょっと一言

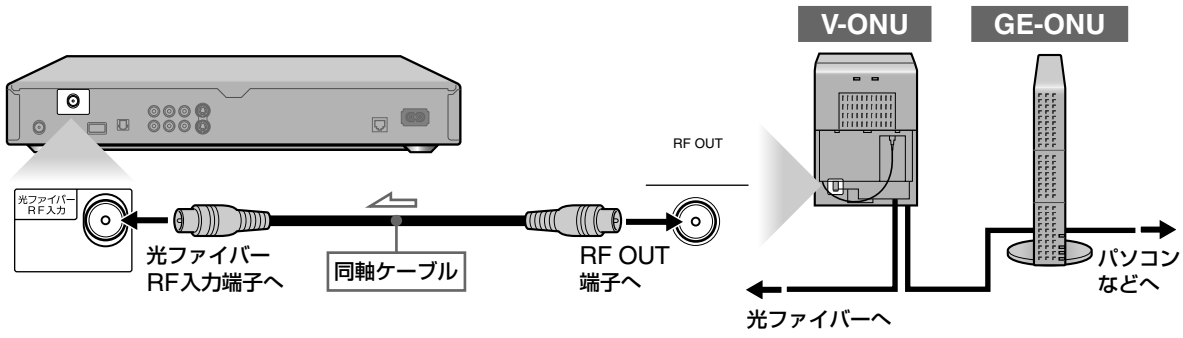
共聴設備への工事（有料）については、スカパー！光カスタマーセンター（☞裏表紙）へお問い合わせください。

V-ONUに直接つなぐ場合

V-ONUのカバーをはずす

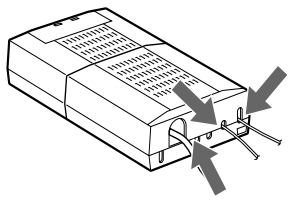


①カバーを下にずらしてから、手前に引いてはずす。
②同軸ケーブルをつなぐ。
③カバーを閉める。



ご注意

光ファイバーをV-ONU本体とカバーの間に挟まないようにご注意ください。挟んだ状態で無理にカバーを取り付けると、受信障害、インターネットの接続障害や光ファイバーの破断の原因となります。



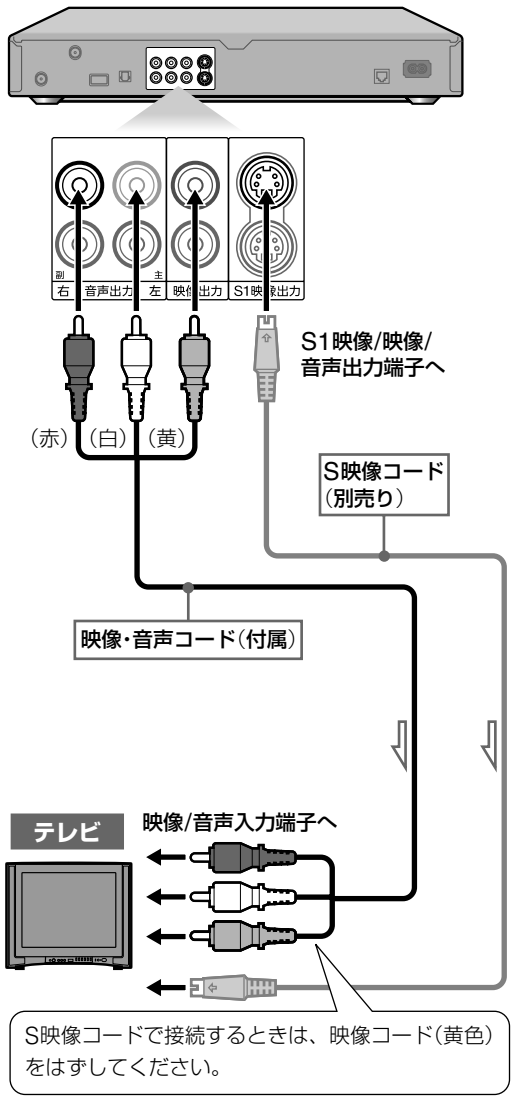
V-ONUおよびGE-ONUについて

- V-ONUおよびGE－ONUは電気通信事業者が設置します。本機を使用するためには、他の接続はそのままにしてV-ONUと本機の接続のみを行ってください。
- 電気通信事業者により、V-ONUおよびGE-ONUの概観、カバーのはずしかたなどは異なることがあります。詳しくは、ご利用の電気通信事業者にお問い合わせください。

準備 3

テレビをつなぐ

S映像コード(別売り)を使うと、よりきれいな映像が楽しめます。



映像端子について

テレビの入力端子に合わせて映像コードを選んでつないでください。

- **テレビにS映像入力端子があるときは**
  別売りのS映像コードを使って、S1映像端子につないでください。
  よりきれいな映像が楽しめます。
- **テレビにS映像入力端子がないときは**
  付属の映像・音声コードを使って、映像端子につないでください。

音声端子について

付属の映像・音声コードを使って、音声(左/右)端子をつないでください。

ご注意

ビデオ一体型テレビをモニターとして本機とつないで、スカイパーフェクTV!またはスカパー!光を視聴すると、テレビによって録画制限(コピーコントロール)が付いた番組が映らないことがあります。
このときは、本機をビデオ一体型テレビのテレビ側の入力端子に直接つないでください。なお、ビデオ側の入力端子しかないテレビでは、録画制限(コピーコントロール)の付いた番組は視聴できません。

ちょっと一言

モノラル音声テレビにつなぐときは、ステレオ・モノラル変換コード(別売り)をお使いください。

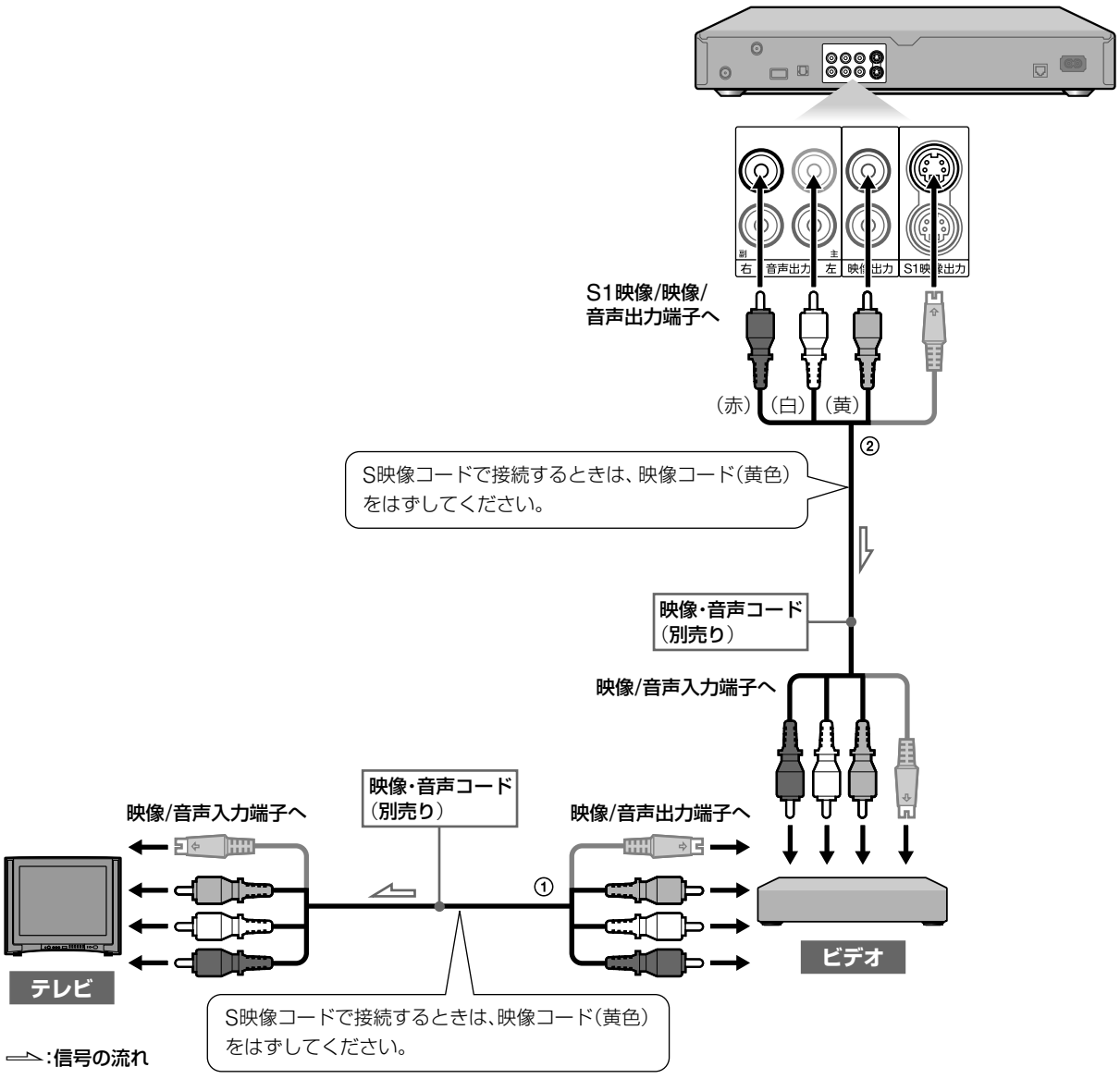
準備 4

他機をつなぐ

ビデオやDVDレコーダー、MDデッキを接続します。接続しない場合は[準備**5**]へ進んでください(☞24ページ)。

ビデオをつなぐ

本機の出力端子とビデオの入力端子を別売りの映像･音声コードでつなぎます。別売りのS映像･音声コードでつなぐとよりきれいな映像が楽しめます。



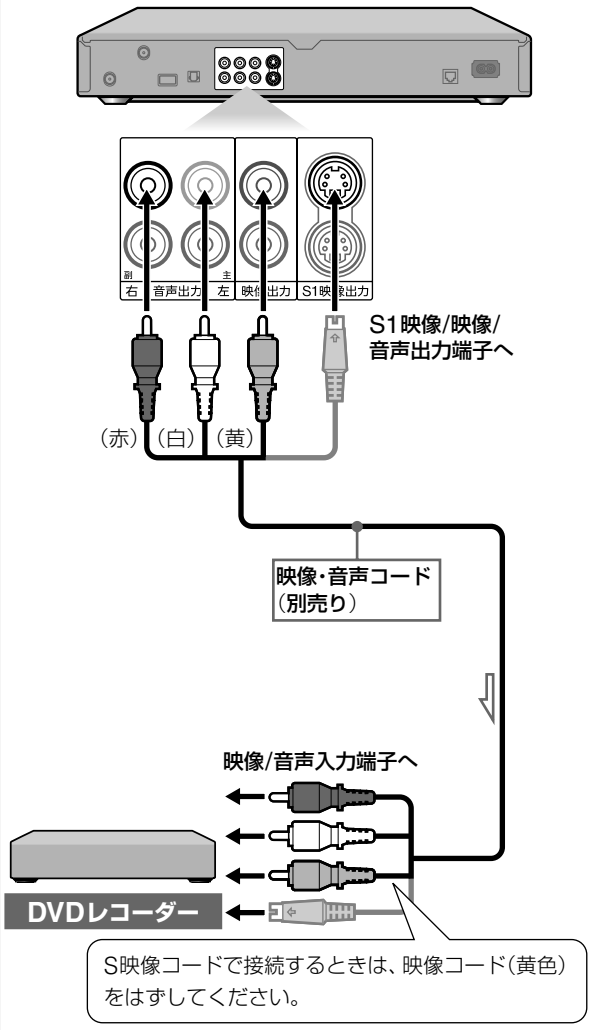
①ビデオの再生画像を見るための接続です。
②デジタルCSをビデオに録画するための接続です。

ご注意

本機をビデオ経由でテレビにつないだときには、録画制限(コピーコントロール)が付いた番組を受信すると、コピーコントロール機能が働くため、番組は視聴できません。番組が正常に映りませんが、故障ではありません。
このときは本機をテレビに直接つないでください。

DVDレコーダーをつなぐ

本機の出力端子とDVDレコーダーの入力端子を別売りの映像･音声コードでつなぎます。別売りのS映像コードでつなぐとよりきれいな映像が楽しめます。DVDレコーダーの取扱説明書もご覧ください。

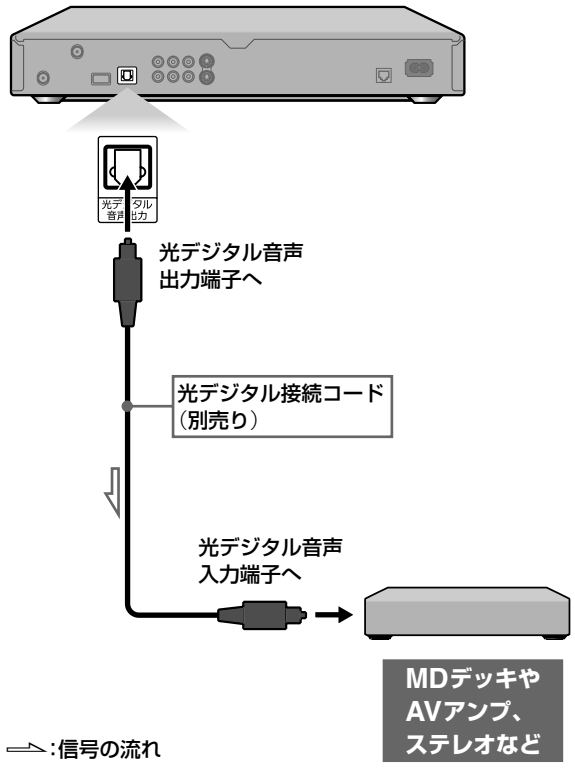


ご注意

本機をDVDレコーダー経由でテレビにつないだときには、録画制限(コピーコントロール)が付いた番組を受信中にライブポーズや追いかけ再生を行うと、コピーコントロール機能が働くため、番組は視聴できません。番組が正常に映りませんが、故障ではありません。
このときは本機をテレビに直接つないでください。

MDデッキをつなぐ

サンプリングレートコンバーター内蔵のMDデッキやAVアンプ、ステレオなどにつなげます。MDデッキなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。



ちょっと一言

本機の音声出力端子(左/右)とオーディオ機器の音声入力端子(左/右)を、別売りの音声コードなどでつなぐこともできます。ただし、アナログ信号になります。

準備 5

電話回線につなぐ

次のときのために、**必ず本機を電話回線につなぐ必要があります。**

- ICカードに記憶された番組購入･契約状況などのデータを、電話回線を通じて定期的に本機から自動送信するため(電話料金は無料)
- ペイ･パー･ビュー(PPV)契約をして、番組単位で購入するとき(☞58ページ)
- 投票やショッピングなどの視聴者参加型番組(センターアクセス)に参加するとき(☞83ページ)

ちょっと一言

データ送受信について

- データ送信には、1回あたり約30秒程度かかります。このときに、電話がかかってきたときは、話し中になります。
- 本機がデータを送受信しているときは、電話機やファクシミリなど同一回線上の通信機器は使えません。
  その際、一部の通信機器で呼び出し音が鳴ることがあります。このときは、付属のモジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、市販の自動転換機をお使いください。なお、パソコンなどをお使いの場合は、高速データ通信用自動転換器(2口用)をお使いください。
- 電話機やファクシミリを使っているときは、データの送受信はできません。

視聴者参加型番組(センターアクセス)について

- 電話回線を通じて投票や申し込みなどをしたときは、通話料がかかります。
- どうしても電話回線につなげないときは、データを送信できないため、投票や申し込みは無効になります。

ご注意

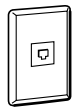
次の電話回線には、つなげません。

- 公衆電話および、共同電話、地域集団電話
- 携帯電話および、PHS、自動車電話
- 船舶電話

電話回線の使用状況に合わせてつなぐ

お住まいの壁の電話コンセントがモジュラージャック式の場合、☞25 ～ 27ページからつなぎ方を選んでください。また、壁の電話コンセントがモジュラージャック式でないときは、下記をご覧ください。

モジュラージャック



ご注意

ホームテレホンのときは、壁の電話コンセントがモジュラージャック式でも専門業者による工事が必要です。

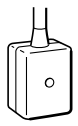
壁の電話コンセントが3ピンプラグ式のとき

3ピンプラグ式

電話コンセントと付属のモジュラーテレホンコードカプラーの間に、別売りのテレホンモジュラーアダプターをつないでください。

壁の電話コンセントがローゼット式ジャックのとき

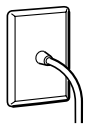
ローゼット式



別売りのモジュラーアダプターでつなげます。この方式の電話工事は、「工事担任者」資格者(NTT116番など)にご依頼ください。

壁の電話コンセントが直付けタイプのとき

直付けタイプ



「工事担任者」資格者(NTT116番など)に、モジュラージャックへの変換工事をご依頼ください。

壁の電話コンセントと本機を使う場所が離れているとき

市販のコードレス通信ユニットをお使いください。

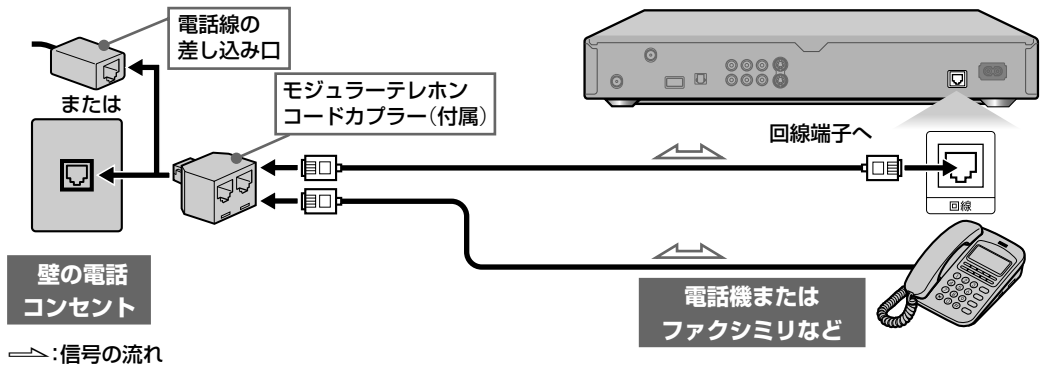
壁の電話コンセントに3つの通信機器をつなぐとき

別売りのテレホンモジュラートリプルアダプターをお使いください。なお、パソコンなどをお使いの場合は、高速データ通信用自動転換器(3口用)をお使いください。

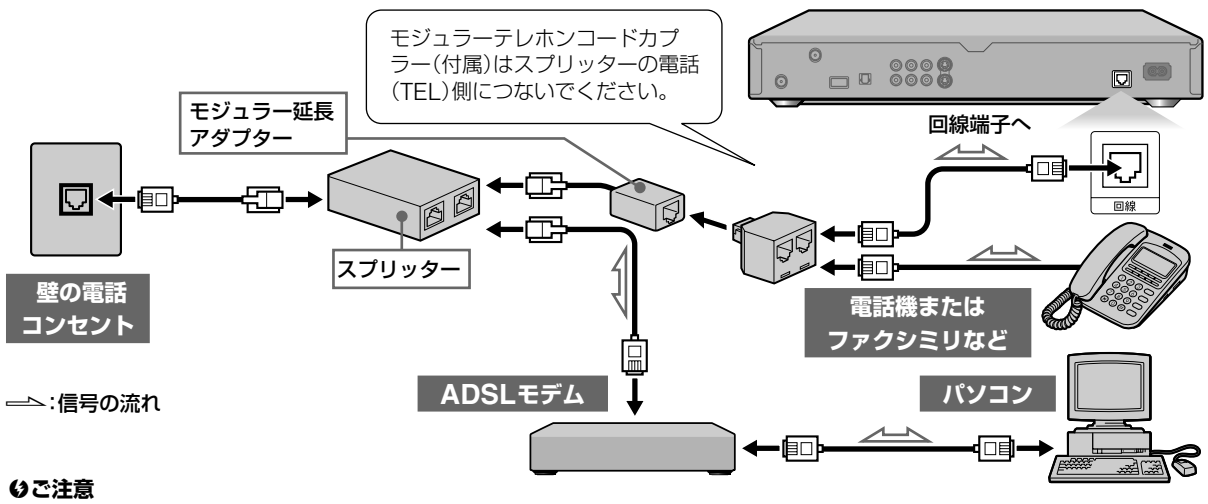
壁埋め込みタイプのホームテレホン(電話機、ターミナルボックス、ドアホンアダプター)のとき

専門業者による工事が必要です。

壁の電話コンセントから電話を直接つないでいるとき



壁の電話コンセントからADSL回線を通して電話をつないでいるとき



ご注意

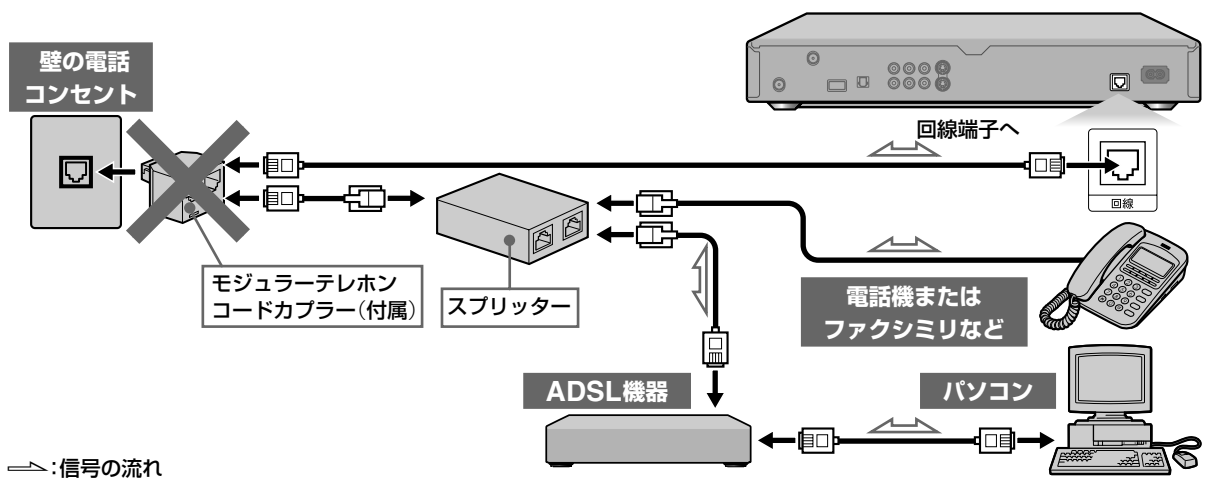
ADSLモデムと本機を直接つながないでください。本機はADSL回線に対応していません。

→ スプリッター内蔵型ADSLをつなぐとき

ADSLスプリッター内蔵モデムなど、上記以外の機器をお使いの場合、接続方法を契約プロバイダーにお問い合わせください。

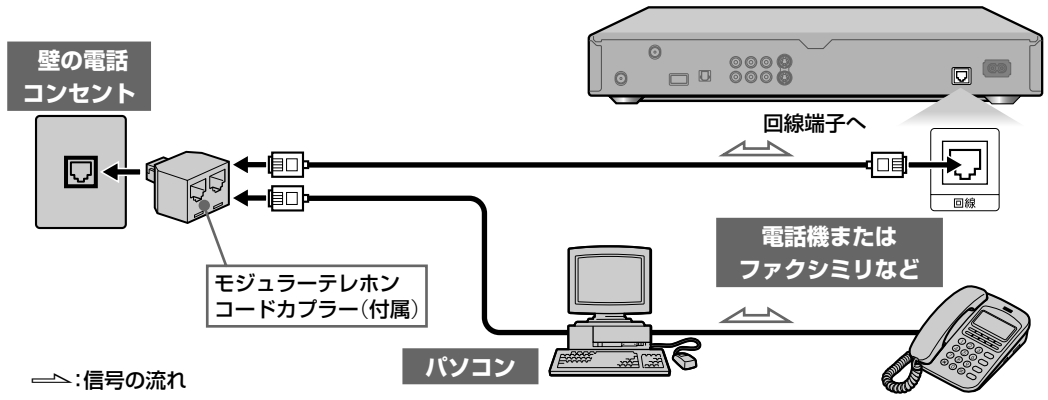
おすすめしない配線例（スプリッターの電話側の回線に接続していない例）

本機のデータ送受信が正しく行われないことや、間違った場所に電話が発信される可能性があります。



次のページにつづく⇨

壁の電話コンセントからパソコンなどをつないでいるとき

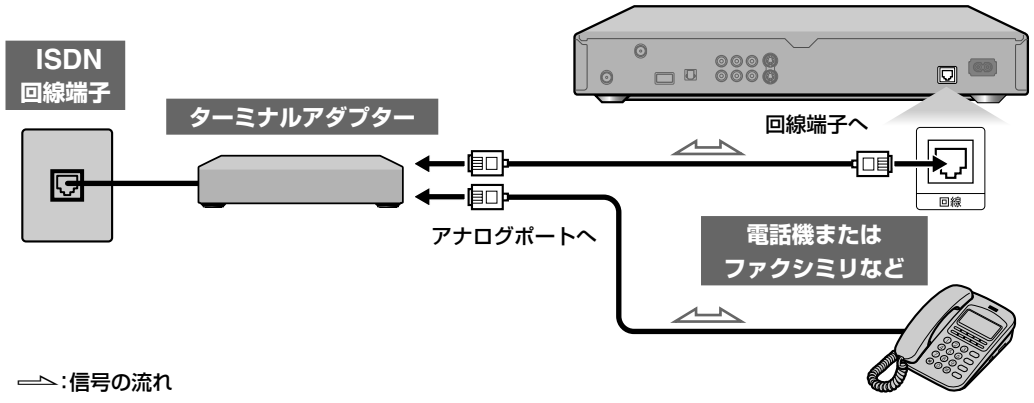


ちょっと一言

パソコンなどの高速通信をするときや、すでに電話機やファクシミリなど通信機器を2台以上電話回線につないでいるときは、接続された通信機器がお互いに影響しあって、通信がうまくできないことがあります。このときは、付属のモジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、市販の高速データ通信用自動転換器(2口用または3口用)をお使いください。

ISDN回線を使っているとき

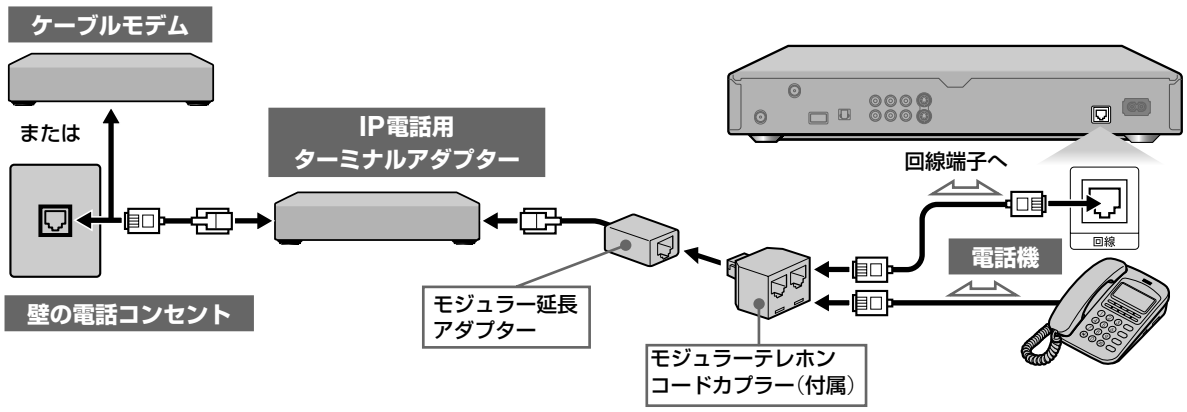
お手持ちのターミナルアダプターのアナログポートに直接、本機をつないでください。



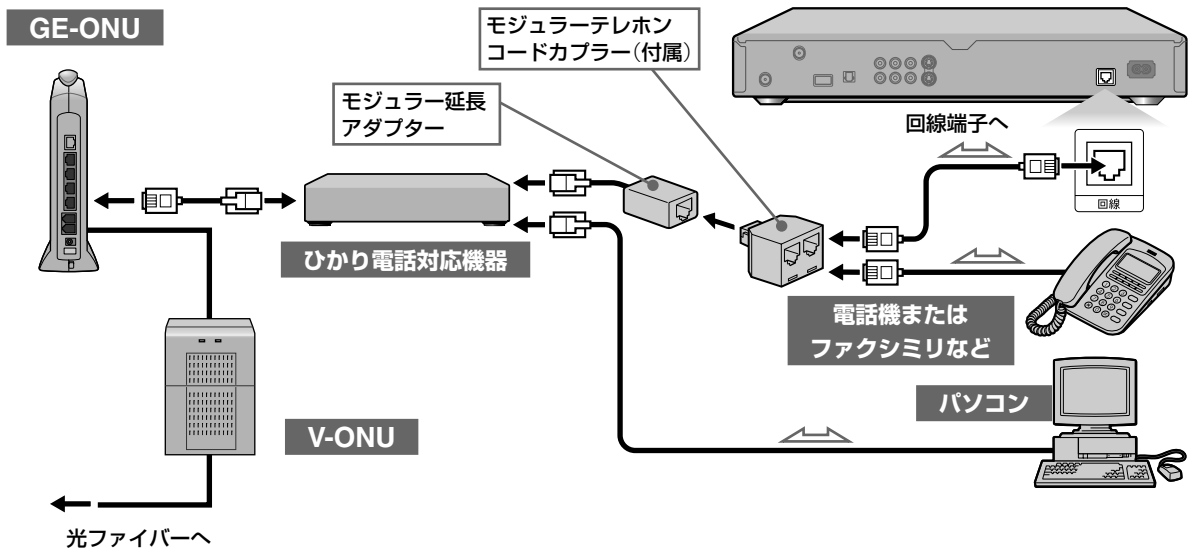
ご注意

- アナログポートには、付属のモジュラーテレホンコードカプラーをつながないでください。2分配すると、正しく本機が働かないことがあります。
- ISDN回線端子に付属のモジュラーテレホンコードカプラーをつながないでください。無理に押し込むと破損することがあります。
- ターミナルアダプターによっては、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの製造元にお問い合わせください。
- 本機の電話回線を「トーン」回線に設定してください(☞38ページ)。

IP電話を使っているとき



ひかり電話を使っているとき



ご注意

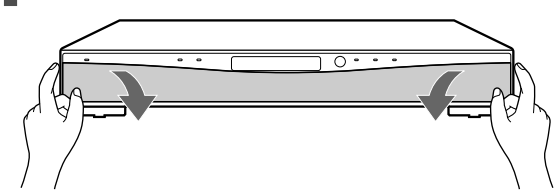
電気通信事業者の都合またはお住まいの環境などにより、接続機器や接続方法が異なる場合があります。

準備 6

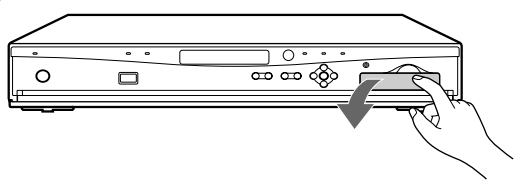
ICカードを入れる

ICカードには、お客様のID番号や番組の契約･購入状況などの情報が記憶されています。
ICカードを入れないと、スカイパーフェクTV!またはスカパー!光の有料チャンネルは視聴できません。

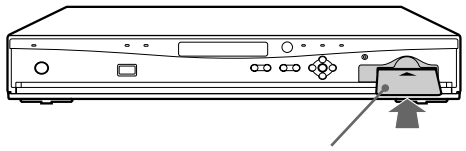
1 本体前面のふたを開ける。



2 ICカード挿入口のふたを開ける。



3 ICカードを奥までしっかり挿入する。



イラストの描かれた面を上に、
表面に印刷された▲マークを
本機に向ける。

4 ふたを閉める。

ご注意

長期間、コンセントやアンテナ、電話線を抜いたままにしないでください。視聴データなどの伝送ができなくなり、放送をご覧いただけなくなることがあります。

ちょっと一言

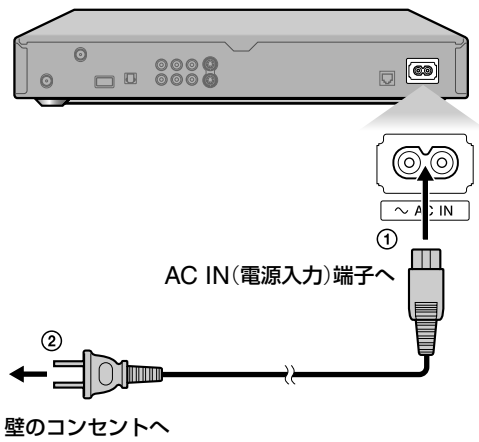
電源を入れたときにこんなメッセージが表示されたら

- 「ICカードにアクセスできません　ICカードを抜き差ししても直らない場合はチューナーご相談窓口へお問い合わせください」
  - → ICカードが奥までしっかり入っていない。
  - → ICカードが前後逆向きに入っている。
  - → ICカードが表裏逆向きに入っている。
  - → ICカードが破損している。
  - → ICカードとは別の種類のカードが入っている。
- 「ICカード挿入口のふたを閉めてください」
  - → ICカード挿入口のふたが閉まっていない。
- 「ICカードを入れてください」
  - → ICカードが前後逆向きに入っている。
  - → ICカードが奥までしっかり入っていない。

電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。下図の①②の順につなぎます。

本機を使うための基本の設定を行ってください(☞29ページ)。

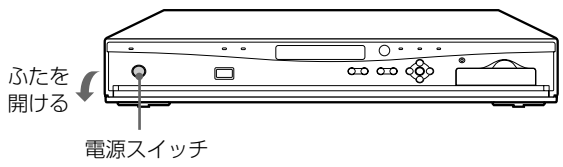


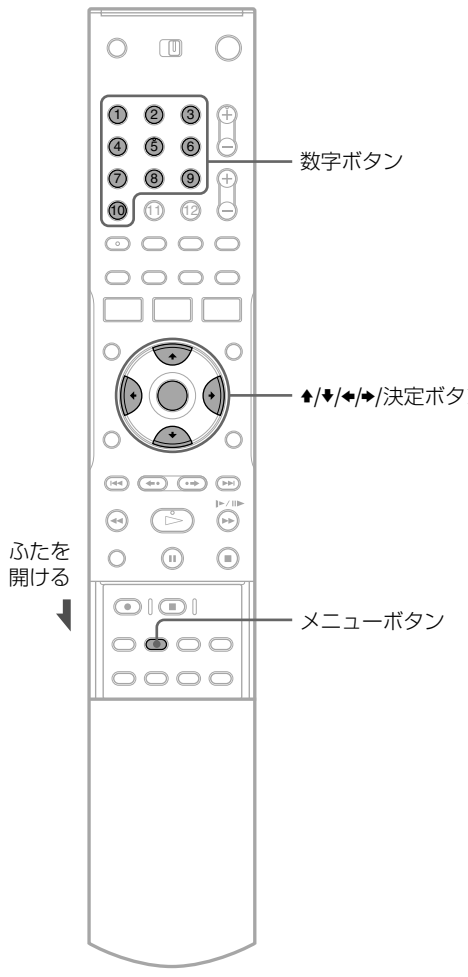
準備 7

受信設定をする

ここではデジタルCS放送を受信するための設定を説明しています。下記のそれぞれの場合で設定が異なります。

- **スカイパーフェクTV!サービスの場合**
  －CSアンテナをつないでいるとき☞右記
  －マンションなどの共聴システムのとき☞35ページ
- **スカパー !光サービスの場合☞37ページ**





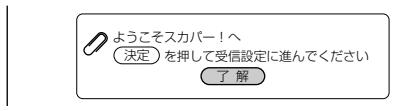
CSアンテナをつないでいるとき

1 **テレビの電源を入れ、テレビの入力切換ボタンを押して入力をビデオ入力に切り換える。**

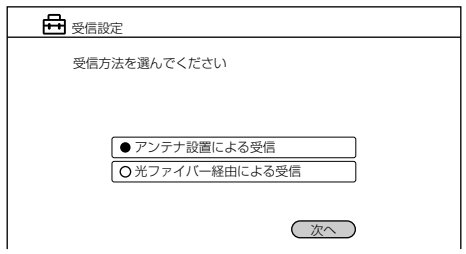
例えば、テレビの「入力1」端子に接続しているときは、画面に「入力1」と表示されるように、本機を接続した入力に切り換えてください。

2 **本機の電源スイッチを押す。**

初めて電源を入れたときのみ下のメッセージが表示されます。



3 **決定ボタンを押す。**



ちょっと一言

「受信設定」画面の各設定を終了しないと他の画面に移動できません。

受信設定画面が表示されないときは

以下の操作をして、受信設定画面を表示させてください。

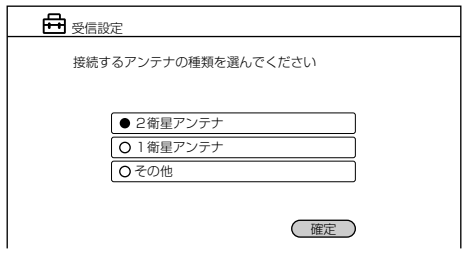
①メニューボタンを押す。

②↑/↓で「初期設定」を選んで、決定ボタンを押す。

③↑/↓で「受信設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 **↑/↓で「アンテナ設置による受信」を選び、決定ボタンを押す。**

5 **↑/↓で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**



次のページにつづく⇨

6 ▲/▼でCSアンテナの種類を選び決定ボタンを押してから、▲/▼で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

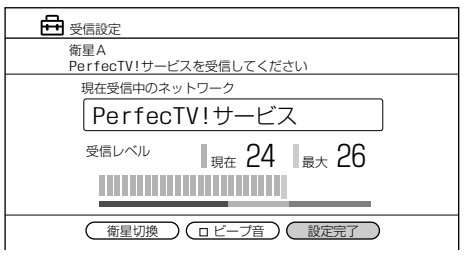
項目	説明
2衛星アンテナ	PerfecTV!サービスとSKYサービスの両方を受信できるCSアンテナのときに選ぶ。 引き続き「「2衛星アンテナ」を選んだときは」(☞下記)を行ってください。 付属のCSアンテナをお使いのときはこれを選ぶ。
1衛星アンテナ	PerfecTV!サービスまたはSKYサービスのどちらか一方のみを受信するCSアンテナのときに選ぶ。 引き続き「「1衛星アンテナ」を選んだときは」(☞右記)を行ってください。
その他	コンバーターのローカル周波数が11.2GHz以外の2衛星アンテナのときに選ぶ。 引き続き「「その他」を選んだときは」(☞31ページ)を行ってください。

➔「2衛星アンテナ」を選んだときは

☞上記の手順6で「2衛星アンテナ」を選んだときは、引き続き下記の設定を行ってください。

① 受信レベルを確認する。

受信レベルは晴天時で20 ～ 26が目安となります。



② ◀/▶で「衛星切換」を選び、決定ボタンを押す。

衛星Bの受信レベルが表示されます。

③ 受信レベルを確認する。

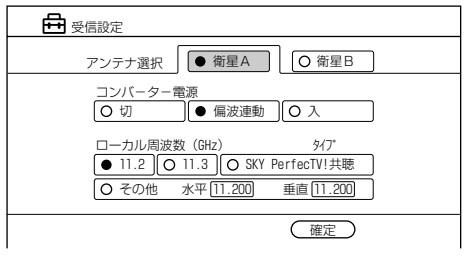
衛星Aと衛星Bのどちらか、または両方の受信レベルが低いときは「CSアンテナの向きを調整する」(☞31ページ)を行ってください。

④ 正しく受信できているときは、◀/▶で「設定完了」を選び、決定ボタンを押す。

➔「1衛星アンテナ」を選んだときは

☞左記の手順6で「1衛星アンテナ」を選んだときは、引き続き下記の設定を行ってください。

① ▲/▼/◀/▶で受信する衛星を選び、決定ボタンを押す。



項目	説明
衛星A	PerfecTV!サービスを受信するときに選ぶ。
衛星B	SKYサービスを受信するときに選ぶ。

② お使いのCSアンテナに合わせて、▲/▼/◀/▶で「コンバーター電源」の設定を選び、決定ボタンを押す。

③ お使いのCSアンテナに合わせて、「ローカル周波数（GHz）」の設定を選び、決定ボタンを押す。

④ ▲/▼/◀/▶で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

受信レベルが表示されます。

⑤ 受信レベルを確認する。

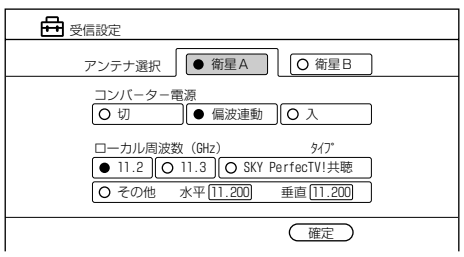
受信レベルは晴天時で20 ～ 26が目安となります。受信レベルが低いときは「CSアンテナの向きを調整する」(☞31ページ)を行ってください。

⑥ 正しく受信できているときは、◀/▶で「設定完了」を選び、決定ボタンを押す。

→「その他」を選んだときは

☞30ページの手順6で「その他」を選んだときは、引き続き下記の設定を行ってください。

① ↑/↓/←/→で「衛星A」(PerfecTV!サービス)を選び、決定ボタンを押す。



② お使いのCSアンテナに合わせて、↑/↓/←/→で「コンバーター電源」の設定を選び、決定ボタンを押す。

③ ↑/↓/←/→でローカル周波数(GHz)欄の「その他」を選び、決定ボタンを押す。

④ お使いのCSアンテナに合わせて、↑/↓で「水平周波数」を設定し、→を押す。

⑤ ↑/↓で垂直周波数を設定し、決定ボタンを押す。

⑥ ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。
衛星Aの受信レベルが表示されます。

⑦ 受信レベルを確認する。
受信レベルは晴天時で20 ～ 26が目安となります。

⑧ 戻るボタンを押す。
手順①の画面が表示されます。

⑨ ↑/↓/←/→で「衛星B」を選び、決定ボタンを押す。

⑩ 手順② ～ ⑥を行う。
衛星Bについても衛星Aと同じように設定します。

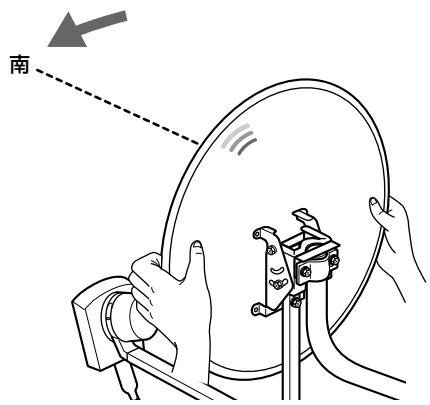
⑪ 受信レベルを確認する。
衛星Aと衛星Bのどちらか、または両方の受信レベルが低いときは「CSアンテナの向きを調整する」(☞31ページ)を行ってください。

⑫ 正しく受信できているときは、←/→で「設定完了」を選び、決定ボタンを押す。

CSアンテナの向きを調整する

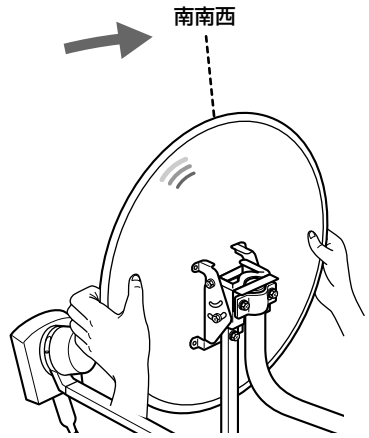
受信レベルが低いときは、CSアンテナの向きを調整して、受信レベルが高くなるように設置します。1衛星アンテナをつないでいるときは、対応している衛星の受信レベルのみ調整できます。
詳しくは、CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

1 CSアンテナをいったん南に向ける。



2 ゆっくりと右側(南南西)に回して、テレビの受信設定(衛星A)画面に「PerfecTV!サービス」が表示されるようにする。

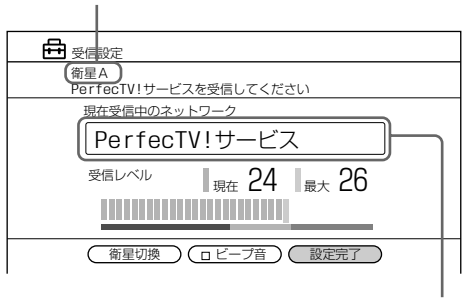
画面の指示に従ってCSアンテナを動かしてください。



次のページにつづく⇨

受信設定（衛星A）画面

「衛星A」になっていることを確認する。

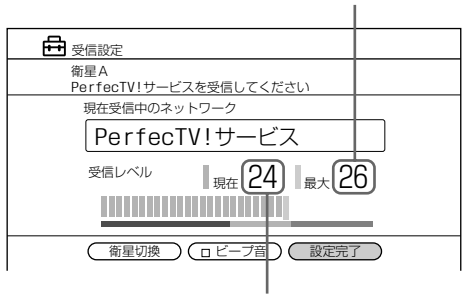


PerfecTV!サービスの電波を受信すると「PerfecTV!サービス」が表示されます。

手順2を行っても受信できない場合は「CSアンテナ受信のポイント」をご覧ください（☞34ページ）。

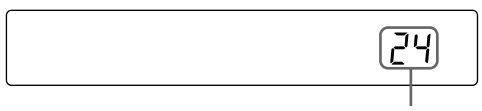
3 受信レベルが少しでも大きくなるように（晴天時は20 ～ 26が目安）、CSアンテナの向きを（仰角・方位角ともに）微調整する。

受信設定（衛星A）画面



現在の受信レベル
晴天時に20 ～ 26が目安で、右の値に少しでも近づくようにCSアンテナを微調整する。

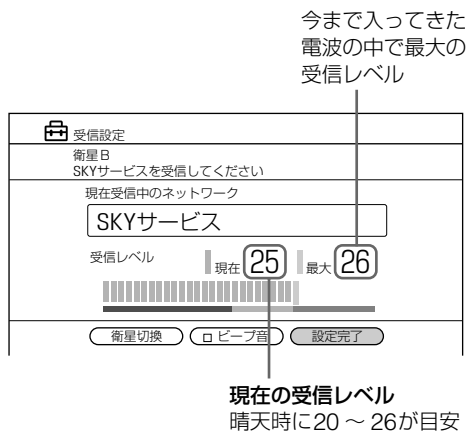
本体表示窓



4 2衛星アンテナのときは←/→で「衛星切換」を選び、決定ボタンを押す。

受信設定（衛星B）画面で「現在受信中のネットワーク」に「SKYサービス」と表示されていることをご確認ください。また、受信レベルをご確認ください。

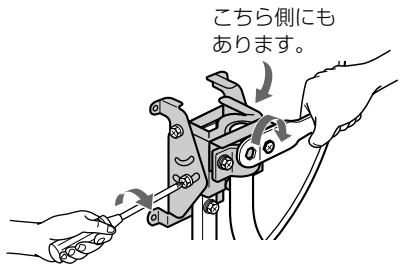
受信設定（衛星B）画面



現在の受信レベル
晴天時に20 ～ 26が目安

5 CSアンテナが動かないように押さえながら、各固定ボルトをスパナとプラスドライバーで、しっかり締める。

CSアンテナが動いて、受信レベルが変わってしまったときは、再び手順2から4を行って、調整してください。
スパナとプラスドライバーを矢印の方向に回して締めます。



6 ←/→で「設定完了」を選び、決定ボタンを押す。

受信設定画面が消えて、PerfecTV!サービスのプロモチャンネル(200ch)が映ります。

本体表示窓

7 数字ボタン「2」、「0」、「2」を押して、SKYサービスのプロモチャンネル(202ch)が映ることを確認する。

本体表示窓

8 取り付け連絡を行う。

取り付けが完了したことを電話でスカイパーフェクTV!取り付け連絡専用ダイヤルに連絡します。ご連絡いただけないと、有料チャンネルがご覧いただけない場合がありますので、必ずご連絡ください。また、ご連絡いただきますと、ペイ·パー·ビューやペイ·パー·デイなどの一部を除くほとんどのチャンネルを2週間、無料で視聴できます(機器交換の場合を除く)。

スカイパーフェクTV! 取り付け連絡専用ダイヤル
0570-033-101 または 045-339-0386
受付時間 10:00 ～ 20:00(年中無休)

- 電話番号はお間違いのないようお願い致します。
- お電話いただく前に、有料放送役務契約約款(http://www.customer.skyperfectv.co.jp/)の内容をご確認ください。

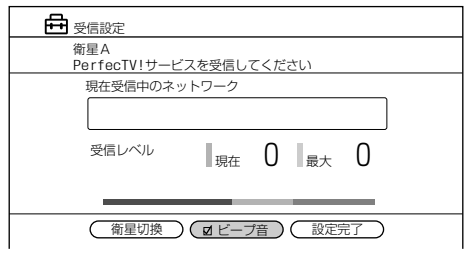
ご注意

強風によってCSアンテナが動いて受信レベルが下がり、受信状態が悪くなることがあります。このときは、天候が回復した後、再びCSアンテナの向きを調整し直してください。

音を聞いて調整するには

CSアンテナの受信設定をするときに、ビープ音で確認しながらCSアンテナの向きを調整できます。

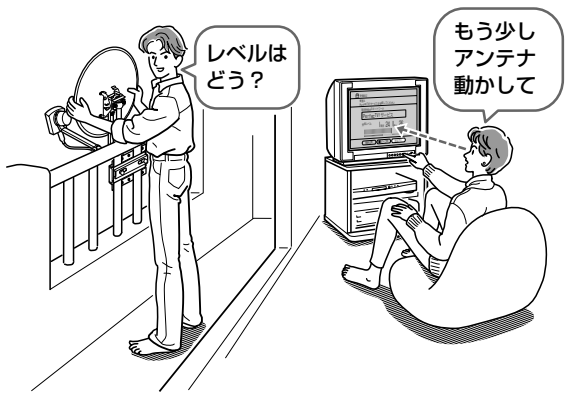
☞32ページの手順3、4の受信設定画面を表示します。
←/→で「ビープ音」を選び、決定ボタンを押す。
✓が入っているときは、ビープ音が出ます。
✓が入っていないときは、ビープ音は出ません。



ビープ音を出したくないときは、もう一度「ビープ音」を選んで決定ボタンを押して、✓をはずしてください。

調整するときは

一人がテレビの受信設定画面で受信レベル表示を見て、もう一人がビープ音を聞きながらCSアンテナを動かして調整します。画面の指示に従ってCSアンテナを動かしてください。



微調整のポイント

ビープ音を目安にしながら、受信設定(衛星A)画面の「現在」の受信レベルを最大にします。

- 現在の受信レベル
  →晴天時に20 ～ 26が目安です。
- ビープ音
  →高くなるようにする。受信レベルが下がると、音も低くなります。

上下角度(仰角)も必ず微調整してください。

ご注意

受信レベルがCSアンテナの設置環境や天候等によって目安の20 ～ 26まで上がらないときは、調整できる範囲で最大になるようにしてください。また、悪天候時に受信レベルが下がることで、受信状態が悪くなることがあります。

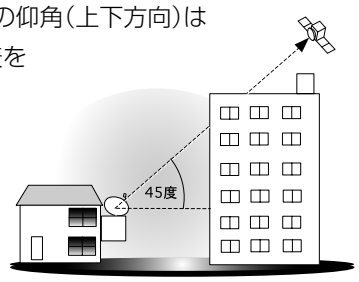
CSアンテナ受信のポイント

（1）CSアンテナの前に障害物はありませんか？

イラストのように障害物があると、2衛星とも受信できないか、2衛星のうちの1つしか受信できません。

➔ CSアンテナは正面より上下方向45度くらいの位置に障害物がない場所に設置してください。

➔ お住まいの地域の仰角（上下方向）は☞15ページの表をご覧ください。



（2）取付金具は水平になっていますか？

CSアンテナ取付金具が水平になっていないと、仰角と偏波角を合わせても受信レベルが大きくなりません。

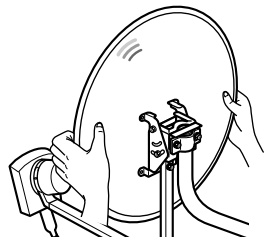
（3）CSアンテナの角度（偏波角と仰角）は合っていますか？

偏波角と仰角（☞15ページ）を正しく合わせてください。お住まいの地域によって、角度が違います。

（4）CSアンテナの向きは正しく調整されていますか？

CSアンテナの向きを調整するときは、左右にゆっくり動かします。速く動かすと、受信レベルが決まる前にCSアンテナの方向が変わり微調整できなくなります。

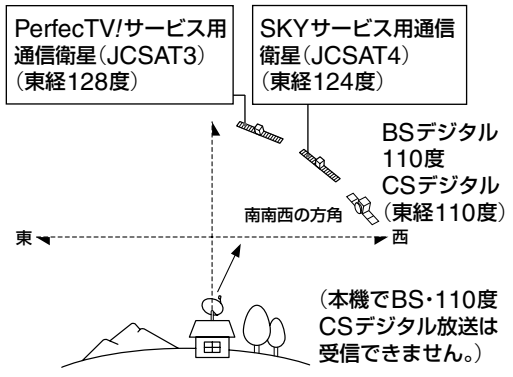
➔ 受信できる方向の範囲が狭いため、ゆっくりと1ミリ程度動かしたら3秒間止める作業をくり返してください。



「異なる衛星を受信しています」と表示されたら

画面表示に従ってCSアンテナの向きを合わせてください（☞31ページ）。

CSアンテナの向きを正しく調整すると、「衛星A」画面の「現在受信中のネットワーク」にはPerfecTV!サービスが表示されます。「衛星B」画面にはSKYサービスが表示されます。



以上の（1）～（4）までを確認しても受信できない場合は、チューナーご相談窓口（☞裏表紙）にお問い合わせください。

マンションなどの共聴システムのとき

お住まいのマンションごとに共聴システム方式が異なるため、設定する前に必ずマンションの管理会社(または管理人や管理組合など)に共聴システム方式の設定を確認し、その指示に従って下記の設定をしてください。

ここでは「PerfecTV!サービス」と「SKYサービス」の両方のサービスに対応した共聴システムの場合を説明しています。
「PerfecTV!サービス」のみ、または「SKYサービス」のみに対応した共聴システムの場合は、☞30ページの手順6で「1衛星アンテナ」を選択し、受信したいサービスが「PerfecTV!サービス」なら「衛星A」、「SKYサービス」なら「衛星B」のみを設定してください。

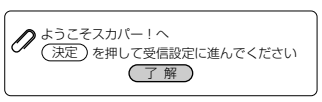
スカイパーフェクTV!の番組は「PerfecTV!サービス」と「SKYサービス」の2つのサービスから放送されており、本機では両方のサービスを楽しむことができます。共聴システムによっては、ご覧になれる番組が異なる場合があります。

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換ボタンを押して入力をビデオ入力に切り換える。

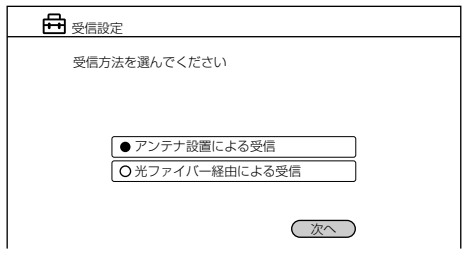
例えば、テレビの「入力1」端子に接続しているときは、画面に「入力1」と表示されるように、本機を接続した入力に切り換えてください。

2 本機の電源スイッチを押す。

初めて電源を入れたときのみ下のメッセージが表示されます。



3 決定ボタンを押す。



ちょっと一言

「受信設定」画面の各設定を終了しないと他の画面に移動できません。

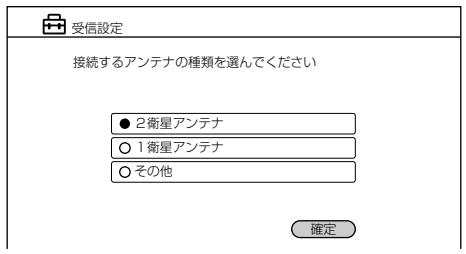
受信設定画面が表示されないときは

以下の操作をして、受信設定画面を表示させてください。

①メニューボタンを押す。
②↑/↓で「初期設定」を選んで、決定ボタンを押す。
③↑/↓で「受信設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「アンテナ設置による受信」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。



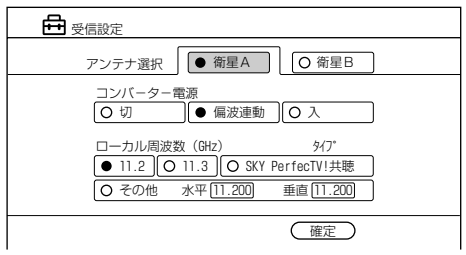
6 ↑/↓でCSアンテナの種類を選び、決定ボタンを押す。

共聴システムによって設定が異なります。ご利用になる共聴システムをマンションの管理会社(または管理人や管理組合など)にご確認のうえ、設定を行ってください。

項目	説明
1衛星アンテナ	PerfecTV!サービスまたはSKYサービスのどちらか一方のみに対応した共聴システムのときに選ぶ。
その他	PerfecTV!サービスとSKYサービスの両方に対応した共聴システムのときに選ぶ。

次のページにつづく⇨

7 ↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。



8 ↑/↓/←/→で「衛星A」（PerfecTV!サービス）を選び、決定ボタンを押す。

9 ↑/↓/←/→で「コンバーター電源」の設定を選び、決定ボタンを押す。

ちょっと一言
出荷時は「偏波連動」に設定されています。

10 ↑/↓/←/→でローカル周波数（GHz）欄で「SKY PerfecTV!共聴」を選び、決定ボタンを押す。

SKY PerfecTV!共聴方式には4つのタイプがあります。
「SKY PerfecTV!共聴」を選んで決定ボタンを押すと、自動的にタイプが表示されて設定が完了します。

ちょっと一言
- 出荷時は「11.2」に設定されています。
- 「その他」のときは、↑/↓または数字ボタンで、周波数の設定を、10.500 ～ 11.500の間で設定できます。

11 ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

衛星Aの受信レベルが表示されます。受信レベルをご確認ください。

12 戻るボタンを押す。

手順7の画面が表示されます。

13 ↑/↓/←/→で「衛星B」（SKYサービス）を選び、決定ボタンを押す。

14 手順9 ～ 11を行う。

衛星Bについても衛星Aと同じように設定します。

15 ←/→で「設定完了」を選び、決定ボタンを押す。

SKY PerfecTV!共聴方式の自動設定で受信できない場合は

自動設定で受信できなかった場合は手動で設定することもできます。
手動で設定するには、「SKY PerfecTV!共聴」が選択されている状態（「SKY PerfecTV!共聴」の部分が黄色で、かつ○印が青色になっている状態）で、リモコンの数字ボタンを押します。

共聴のタイプ	操作
1	数字ボタンの1を押す。
2	数字ボタンの2を押す。
3-1	数字ボタンの3を押す。
3-2	数字ボタンの4を押す。

タイプ、コンバーター電源等の設定はマンションの管理会社（または管理人や管理組合など）にご確認ください。

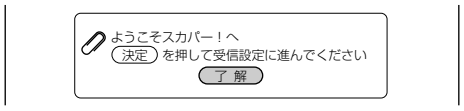
スカパー !光サービスの場合

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換ボタンを押して入力をビデオ入力に切り換える。

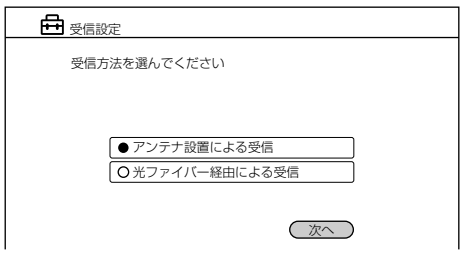
例えば、テレビの「入力1」端子に接続しているときは、画面に「入力1」と表示されるように、本機を接続した入力に切り換えてください。

2 本機の電源スイッチを押す。

初めて電源を入れたときのみ下のメッセージが表示されます。



3 決定ボタンを押す。



ちょっと一言

「受信設定」画面の各設定を終了しないと他の画面に移動できません。

受信設定画面が表示されないときは

以下の操作をして、受信設定画面を表示させてください。

①メニューボタンを押す。

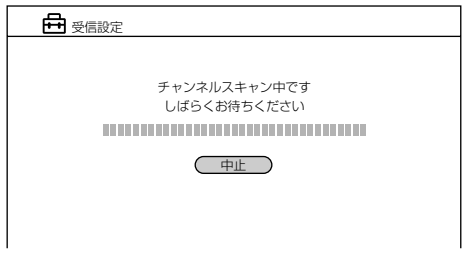
②↑/↓で「初期設定」を選んで、決定ボタンを押す。

③↑/↓で「受信設定」を選んで、決定ボタンを押す。

4 ↑/↓で「光ファイバー経由による受信」を選び、決定ボタンを押す。

5 ↑/↓で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。

6 「実行」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。



チャンネルスキャンを中止するには

「中止」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。手順5の画面が表示されます。

ちょっと一言

受信環境によりチャンネルスキャンは3分程度かかることがあります。

7 チャンネルスキャンが完了すると受信設定は終了です。「設定完了」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

8 取り付け連絡を行う。

取り付けが完了したことを電話でスカパー !光取り付け連絡専用ダイヤルに連絡します。ご連絡いただけないと、有料チャンネルがご覧いただけない場合がありますので、必ずご連絡ください。また、ご連絡いただきますと、ペイ·パー·ビューやペイ·パー·デイなどの一部を除くほとんどのチャンネルを2週間、無料で視聴できます（機器交換の場合を除く）。

スカパー !光 取り付け連絡専用ダイヤル

0570-031-069 または 045-339-0448

受付時間 10:00 ～ 20:00（年中無休）

- 電話番号はお間違いのないようお願い致します。
- お電話いただく前に、スカパー !光サービス契約約款（http://www.opticast.jp/）の内容をご確認ください。

次のページにつづく⇨

チャンネルスキャンが途中で止まってしまったときは

「チャンネルスキャンに失敗しました　同軸ケーブルの接続を確認のうえ、もう一度受信設定を行ってください」と表示されます。
この場合は、以下の操作をしてください。

① **同軸ケーブル接続を確認する。**
- 入力端子は正しいですか？光ファイバー RF入力端子へ接続してください。
- 同軸ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか？
- 同軸ケーブルの芯線は曲がっていませんか？

異常がある場合は、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)へお問い合わせください。

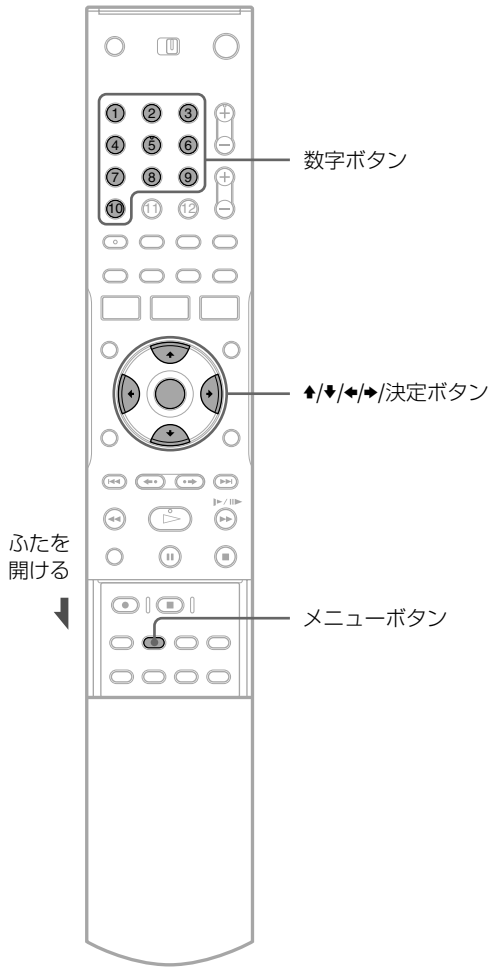
② **▲/▼で「光ファイバー経由による受信」を選び決定ボタンを押す。**

③ **▲/▼で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。**
手順5の画面が表示されます。

④ **手順6 ～ 7を行う。**

準備 8

電話回線を設定する

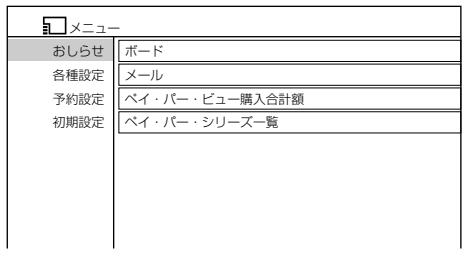


電話回線の種類を確認する

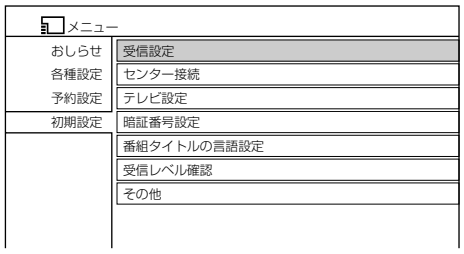
出荷時は、「トーン」回線で「通常発信」の電話回線に設定されています。お使いの電話に応じて、電話回線の種類をご確認ください。

電話回線の設定と接続テストをする

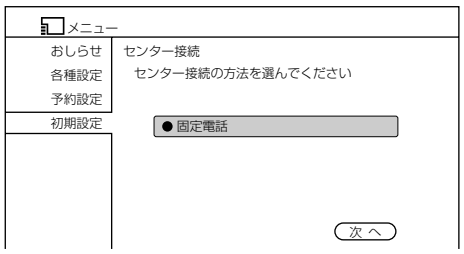
1 **メニューボタンを押す。**



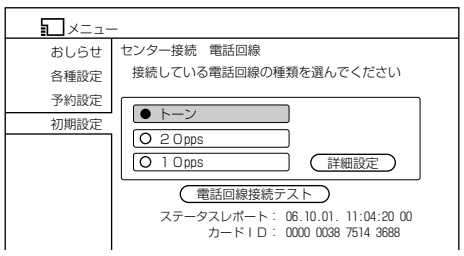
2 ▲/▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。



3 ▲/▼で「センター接続」を選び、決定ボタンを押す。



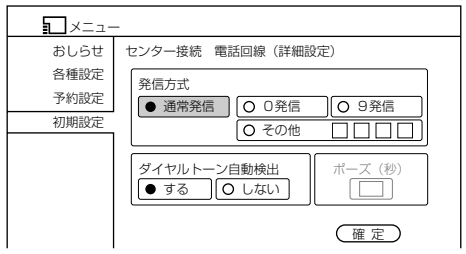
4 ▲/▼で「次へ」を選び、決定ボタンを押す。



5 ▲/▼で電話回線の種類を選び、決定ボタンを押す。

項目	説明
トーン	出荷時の設定。プッシュ回線を使用しているときに選ぶ。
20pps	20ppsのダイヤル回線を使用しているときに選ぶ。
10pps	10ppsのダイヤル回線または市販のコードレス通信ユニットを使用しているときに選ぶ。お使いの電話機の設定に合わせる。

6 ▲/▼/◀/▶で「詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。



7 ▲/▼/◀/▶で設定したい項目を選び、決定ボタンを押す。

出荷時の設定は、太字下線の項目です。

項目	説明
発信方式	• **<u>通常発信</u>**：通常は「通常発信」を選ぶ。 • 0発信：電話番号の前に0をつけて発信する電話回線の場合に選ぶ。 • 9発信：電話番号の前に9をつけて発信する電話回線の場合に選ぶ。 • その他：電話番号の前に0または9以外の数字をつけて発信する電話回線の場合に選ぶ。 数字ボタンで数字を入力する。
ダイヤルトーン自動検出	「発信方式」で「通常発信」を選んだときに設定する。 • **<u>する</u>**：通常は「する」を選ぶ。 • しない：受話器を上げたときに、「ツー」などの音声が聞こえてこないときに選ぶ。
ポーズ	「発信方式」で「0発信」または「9発信」、「その他」を選んだときに2～9秒の間で設定する。 数字ボタンで秒数を入力し、決定ボタンを押す。

ご注意

会社や法人などでビジネス回線を使っている場合は本機にはつなげません。
ビルや寮で電話を管理している方に、「2線式一般アナログ回線」をご依頼ください(通常、ファクシミリはこの回線に接続されています)。

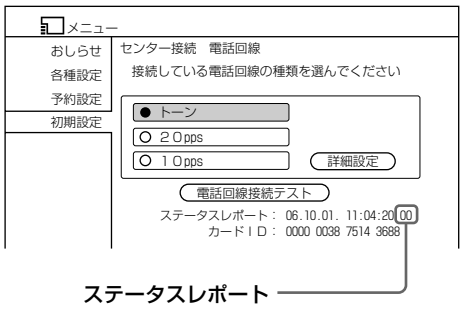
次のページにつづく⇨

8 **↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

9 **↑/↓で「電話回線接続テスト」を選び、決定ボタンを押す。**

正しい接続であれば、「電話回線は正しく接続されています」と表示されます。上記以外のメッセージが表示されたときは、メッセージに従って、電話回線の接続や種類を確認し、再度テストを行ってください。

発信方式の設定が正しくされていないと、「電話回線接続テスト」は正しく動作しません。



ステータスレポート
ペイ･パー･ビュー(PPV)が購入できないときは、ここに表示される下2桁のエラーコードをチューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお知らせください。

ご注意

PBX(交換機)を使っているときは、「電話回線接続テスト」の結果が正しくないことがあります。電話回線の種類を確認し、正しく設定したら「電話回線接続テスト」を行なわずにメニューボタンを押して終了してください。

10 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

暗証番号を設定する

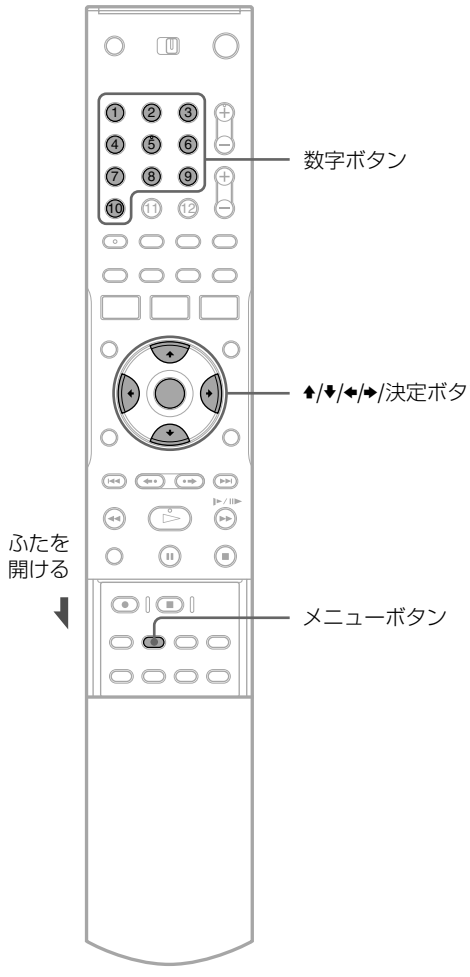
成人向け番組などの視聴年齢制限のある番組の視聴や、ペイ･パー･ビュー(PPV)番組の購入(☞58ページ)などを制限するために、暗証番号の設定が必要です。

ちょっと一言

ペイ･パー･ビュー(PPV:PAY PER VIEW)とは、「見るたびに支払う」の意味で、番組単位で随時、視聴購入する番組です。

ご注意

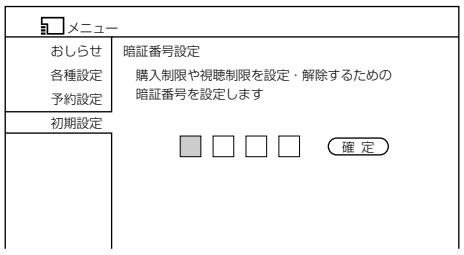
設定した暗証番号は、視聴年齢制限付き番組を見るときやペイ･パー･ビュー(PPV)を購入するときに入力が必要です。**忘れないようにご注意ください。**万一、忘れたときは、カスタマーセンター(☞裏表紙)に暗証番号の解除を依頼してください(手数料がかかります)。



1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。

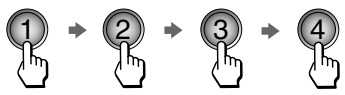
3 ↑/↓で「暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押す。



4 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 暗証番号を間違えたときは←で戻り、入力し直してください。
- 10ボタンを押すと「0」が入力されます。

例）暗証番号が1234の場合



5 「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

6 メニューボタンを押して、メニューを消す。

視聴制限やペイ・パー・ビュー（PPV）の購入制限をしないとき

暗証番号を入力する必要がないため、暗証番号は「0000」と入力しておいてください。
後日、再び制限が必要になったときに、この暗証番号「0000」を入力してください。

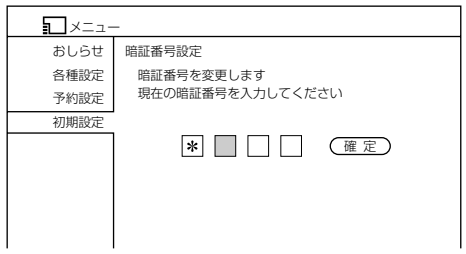
暗証番号を変更するには

① メニューボタンを押す。

② ↑/↓で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。

③ ↑/↓で「暗証番号設定」を選び、決定ボタンを押す。

④ 数字ボタンで変更前の暗証番号を入力する。
変更前の暗証番号は、＊マークで表示されます。



⑤ 「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

⑥ 数字ボタンで新しい暗証番号を入力する。

⑦ 「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。
暗証番号が変更されます。

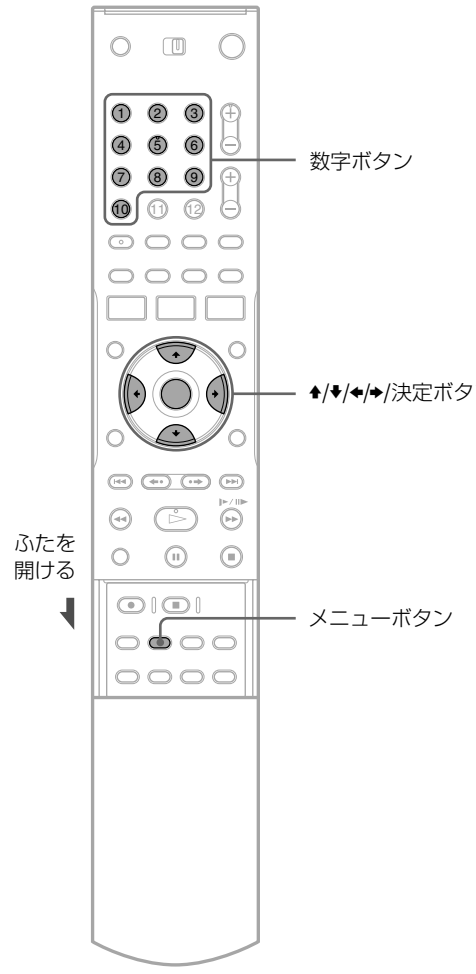
⑧ メニューボタンを押して、メニューを消す。

ちょっと一言

暗証番号を入力するときは、↑/↓/←/→/決定ボタンでも行えます。↑/↓で0 ～ 9の数字を選び、→を押すと、数字が決定して次の桁に移動します。4桁すべての数字を入力したら、最後に決定ボタンを押します。

購入/視聴制限を設定する

ペイ･パー･ビュー(PPV)番組の購入と、成人向け番組などの視聴年齢を別々に制限できます。制限すると、設定した暗証番号(☞40ページ)を入力しないと、購入や視聴ができなくなります。また、成人向け番組のタイトルを番組表やタイトルリスト、予約リストに表示させないようにも設定できます。
出荷時は、ペイ･パー･ビュー(PPV)番組の購入およびタイトル表示は制限されていません。

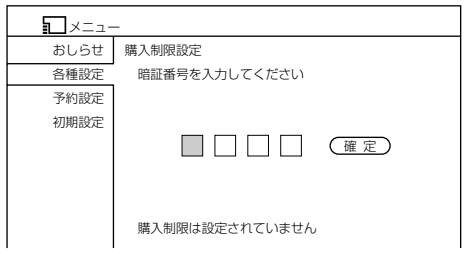


購入制限を設定する

1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。**

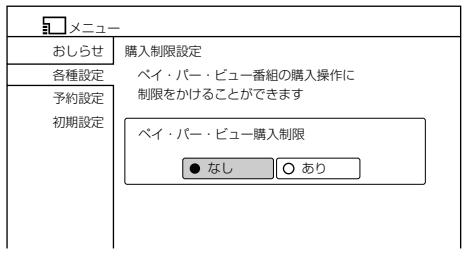
3 **↑/↓で「購入制限設定」を選び、決定ボタンを押す。**



4 **数字ボタンで、設定してある暗証番号(☞40ページ)を入力する。**

- 暗証番号を設定していないときは、「暗証番号を設定する」(☞40ページ)の手順に従って、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号を間違えたときは←で戻り、入力し直してください。
- 10ボタンを押すと「0」が入力されます。

5 **「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。**



6 **←/→で「あり」または「なし」を選び、決定ボタンを押す。**

項目	説明
なし	出荷時の設定。暗証番号を入力しなくてもペイ･パー･ビュー(PPV)を購入できる。
あり	ペイ･パー･ビュー(PPV)を購入するときに、暗証番号を入力する必要がある。

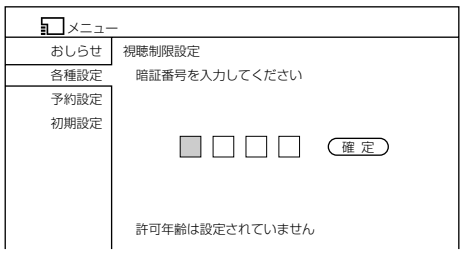
7 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

視聴制限を設定する

1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。

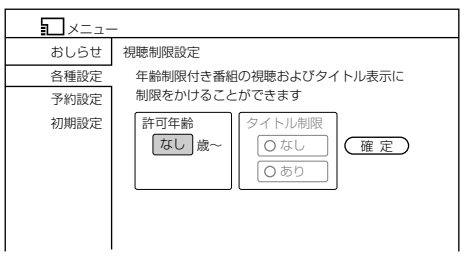
3 ↑/↓で「視聴制限設定」を選び、決定ボタンを押す。



4 数字ボタンで、設定してある暗証番号（☞40ページ）を入力する。

- 暗証番号を設定していないときは、「暗証番号を設定する」（☞40ページ）の手順に従って、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号を間違えたときは←で戻り、入力し直してください。
- 10ボタンを押すと「0」が入力されます。

5 「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。



6 ↑/↓で視聴できる年齢（許可年齢）を設定する。

「3歳～ 19歳」または「なし」に設定できます。
18歳以上の視聴制限付き番組（☞50ページ Ⓡ18歳～）に制限をかけたい場合は、許可年齢を「19歳～」に設定してください。

すべての視聴制限番組の視聴を制限するときは
「3歳以上」などの低い年齢に設定します。
視聴年齢制限付き番組を選ぶと、暗証番号を入力しないと見ることができなくなります。
視聴制限をしないときは
許可年齢を「なし」に設定します。
視聴年齢制限付き番組でも暗証番号を入力しないで、見ることができます。

7 ↑/↓/←/→でタイトル制限欄の「なし」または「あり」を選び、決定ボタンを押す。

項目	説明
なし	出荷時の設定。成人向け番組のタイトルは表示される。
あり	成人向け番組のタイトルは「＊＊＊＊＊」と表示される。

ご注意

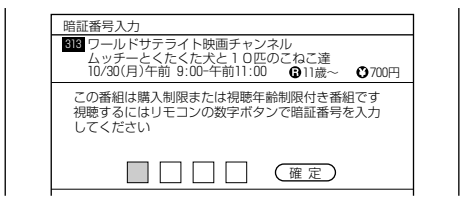
- 「許可年齢」を「なし」に設定しているときは、「タイトル制限」は設定できません。
- 許可年齢が未設定の場合は「--」が表示され、全ての視聴年齢制限付き番組が制限されます。

8 ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

9 メニューボタンを押して、メニューを消す。

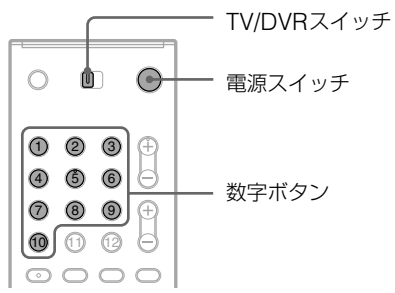
→ 視聴年齢制限付き番組を選ぶと

暗証番号入力画面が表示されます。設定した暗証番号を入力し、「確定」を選ぶと番組を見ることができます。



本機リモコンでテレビも操作する

メーカー番号を設定すれば、テレビのチャンネルや音量、電源などを、本機のリモコンで操作できます。



1 TV/DVRスイッチを「TV」に合わせる。

2 電源スイッチを押したまま、メーカー番号の10の位、1の位の順に数字ボタンを押す。

1の位まで押したら、電源スイッチから指を離す。メーカー番号が複数あるときは、設定したい機器が操作できるまで、順に試してください。「0」は数字ボタンの「10」を押してください。

メーカー番号表

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー	01*1、12
アイワ	01*1、17
NEC	09
三星電子(SAMSUNG)	18、19
三洋電機	07、15
シャープ	08、16
東芝	03
日本ビクター	06
パイオニア	10
日立製作所	04
富士通ゼネラル	11
フナイ	14
松下電器	02、13
三菱電機	05

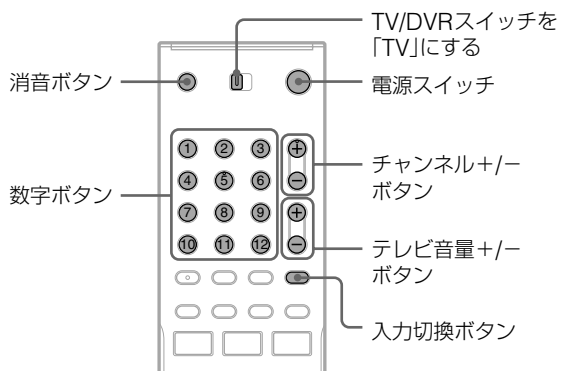
*1出荷時の設定です。メーカー番号01のソニー製・アイワ製のRマーク付きテレビなら、本機リモコンの数字ボタンで、テレビのチャンネルも切り換えられます。

ご注意

- 本機のリモコンはメーカー番号表にないテレビには対応していません。
- リモコンの電池を取り出したり、電池が寿命になると、設定した内容は消えて、出荷時の設定に戻ります。もう一度設定し直してください。
- メーカーによっては複数のリモコン信号を採用しているため、操作できないことがあります。そのときは、テレビのリモコンでテレビを操作してください。
- 本機リモコンのボタンに対応する機能がテレビにない場合は、そのボタンは働きません。

テレビを操作できるボタン

TV/DVRスイッチを「TV」に合わせてください。本機のリモコンをテレビに向けて、テレビを操作できます。

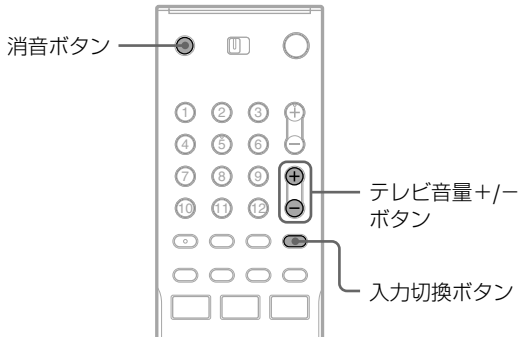


ちょっと一言

「·」の付いているボタンは本機とテレビと両方に使えます。TV/DVRスイッチで切り換えます。

TV/DVRスイッチが「DVR」になっていてもテレビを操作できるボタン

テレビ音量+/−ボタン、消音ボタン、入力切換ボタンは、TV/DVRスイッチが「DVR」になっているときでもテレビを操作できます。



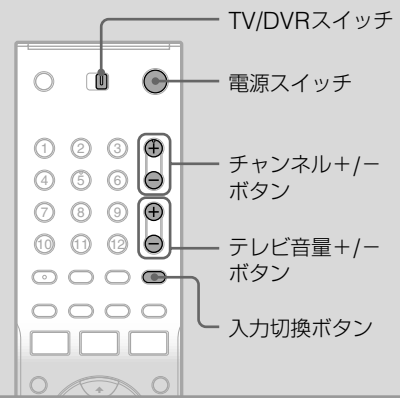
テレビの操作が終ったら

TV/DVRスイッチを「DVR」に戻してください。「TV」のままだと、本機を操作できません。

番組を見る・聞く

番組を見る・聞く

あらかじめ、リモコンのTV/DVRスイッチをDVRにしておいてください。



1 テレビの電源を入れ、入力切換ボタンを押してテレビの入力をビデオ入力に切り換える。

例えば、テレビの「入力1」端子に接続しているときは、画面に「入力1」と表示されるように、本機を接続した入力に切り換えてください。

2 本機の電源を入れる。

本体またはリモコンの電源スイッチを押してください。

視聴年齢制限付き番組を選んだときは

4桁の暗証番号(☞40ページ)**を入力する。**

番組紹介を見るには

プロモボタンを押す。

プロモーション用チャンネルを見ることができます。押すたびに、次のように切り換わります。

今見ている番組 → プロモ画面(200ch)
↑ **プロモ画面**(202ch) ↵

一つ前に見ていたチャンネルにするには

ジャンプボタンを押す。

ジャンプボタンを押すと、一つ前に見ていたチャンネルに切り換わります。裏番組の確認やザッピングに便利です。

本機のリモコンでテレビを操作するには

あらかじめテレビのメーカー番号をリモコンに登録しておく必要があります(☞44ページ)。

見たい番組を逃さず見るには(視聴予約)

番組表から番組を選び予約しておくと、放送開始時間になると自動で本機の電源が入り、チャンネルが切り換わります。

① **番組表ボタンを押して、番組表**(☞52ページ)**を表示させる。**

② **↑/↓/←/→で番組を選び、決定ボタンを押す。**

③ **←/→で「予約」を選び、決定ボタンを押す。**

④ **←/→で「視聴予約」を選び、決定ボタンを押す。**

⑤ **「了解」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。**

予約待機中は、本体の予約ランプが点灯します。

3 **リモコンを本機に向けて、チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶ。**

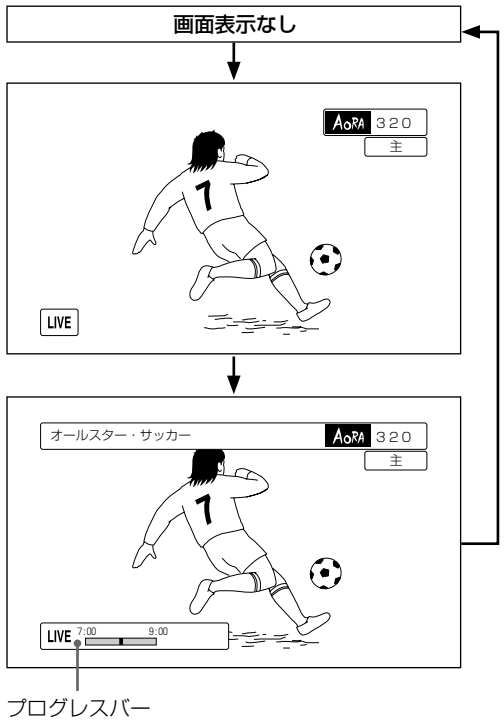
状況に合わせて、いろいろなチャンネルの選びかたがあります。詳しくは、☞49ページをご覧ください。

☞49ページの「チャンネルの選びかたガイド」へ

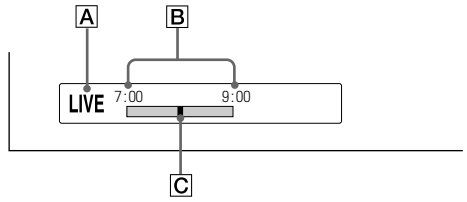
画面表示について

画面表示ボタンを押す。

押すたびに次のように切り換わります。



プログレスバー



A 状態表示
放送視聴中は「LIVE」と表示される。

B 番組開始/終了時刻

C 視聴位置

ちょっと一言

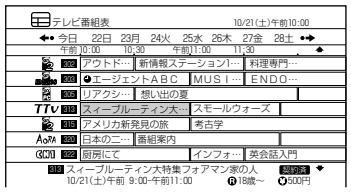
画面表示は5秒以上経過すると自動的に消えます。

次のページにつづく⇨

こんなことができます

簡単選局する（見たい番組をすばやく選ぶ）

番組表
約1週間分の放送スケジュールを一覧表示（☞52ページ）。



お好みリスト
よく見るチャンネルのロゴマークを42チャンネルまで一覧表示（☞56ページ）。

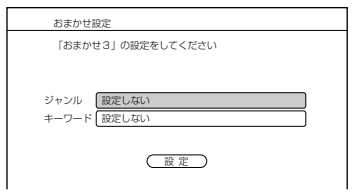
ダイレクト選局ボタン
ボタンを押すだけで、登録済みのチャンネルに（☞50ページ）。

数字ボタン
見たい番組のチャンネルが分かっているときに（☞49ページ）。

例：202chを見たいとき
2 → 10/0 → 2 → 12/選局

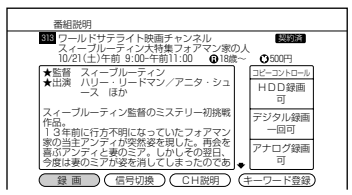
録画・予約する

ジャンルやキーワードを指定して（おまかせ録画）（☞67ページ）、または番組表から番組を選んで（☞64ページ）簡単に録画。



番組説明を見る

番組の出演者やあらすじなどをチェック（☞50ページ）。



番組を一時停止させる（ライブポーズ）

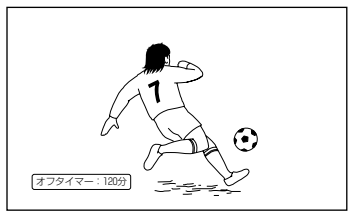
視聴中に席を立つときなど、番組を一時停止させておいて、戻ってきたときに再開（☞51ページ）。

クイックパネルで簡単操作する

本機のいろいろな機能の導入口をわかりやすく表示して、簡単操作（☞82ページ）。

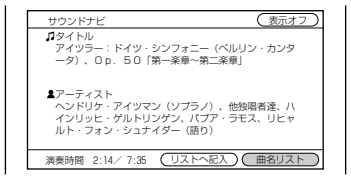
自動で電源を切る（オフタイマー）

時間を設定して自動で電源オフ（☞51ページ）。オフタイマーボタンを押して、残り時間を確認。

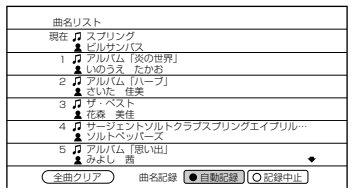


デジタルラジオ放送を聞く

サウンドナビ（スターデジオ）
番組によって、曲名やアーティストの情報を画面でチェック（☞60ページ）。

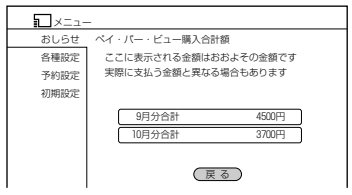


曲名リストを見る
現在までに聞いた40曲をリスト表示（☞61ページ）。



ペイ・パー・ビュー（PPV）購入合計額を見る

先月分と今月分の各合計をチェック（☞59ページ）。



この取扱説明書で使用している番組表での番組や放送内容などは、すべて架空のものであり、実際の内容とは関係ありません。

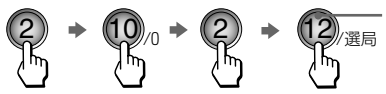
チャンネルの選びかたガイド

チャンネル＋/－ボタンでチャンネルを選ぶ以外にも以下のような選びかたがあります。
見たいチャンネル番号が分かっているときやいつも見ている番組を見たいときなど、状況に合わせて使い分けてください。

数字ボタンで選ぶ

数字ボタンを押す。
見たい番組のチャンネル番号を押すと、選んだ番組のチャンネルに切り換わります。

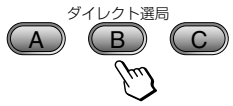
例）202chを見るとき



押さなくても自動的に切り換わりますが、押すとすぐに切り換わります。

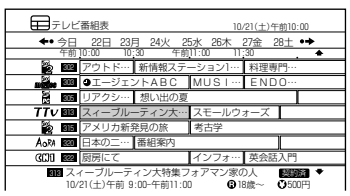
ダイレクト選局ボタンで選ぶ

よく見る番組のチャンネルをダイレクト選局ボタンに登録（最大3チャンネルまで）しておけば、ダイレクト選局ボタンを押すだけで、選んだチャンネルに切り換わります（☞50ページ）。



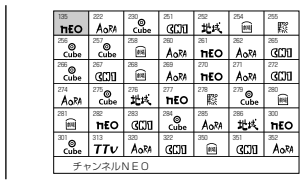
番組表から選ぶ

番組表（EPG）で約1週間分の放送スケジュールを確認して、番組を選べます。
「番組表（EPG）から番組を選ぶ」（☞52ページ）



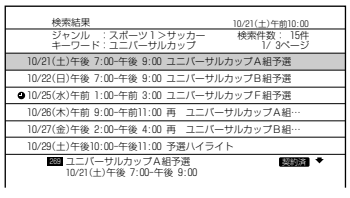
お好みリストから選ぶ

よく見るチャンネルをあらかじめ登録しておいて、一覧表から見たい番組を選べます。
「よく見るチャンネルから番組を選ぶ（お好みリスト）」（☞56ページ）



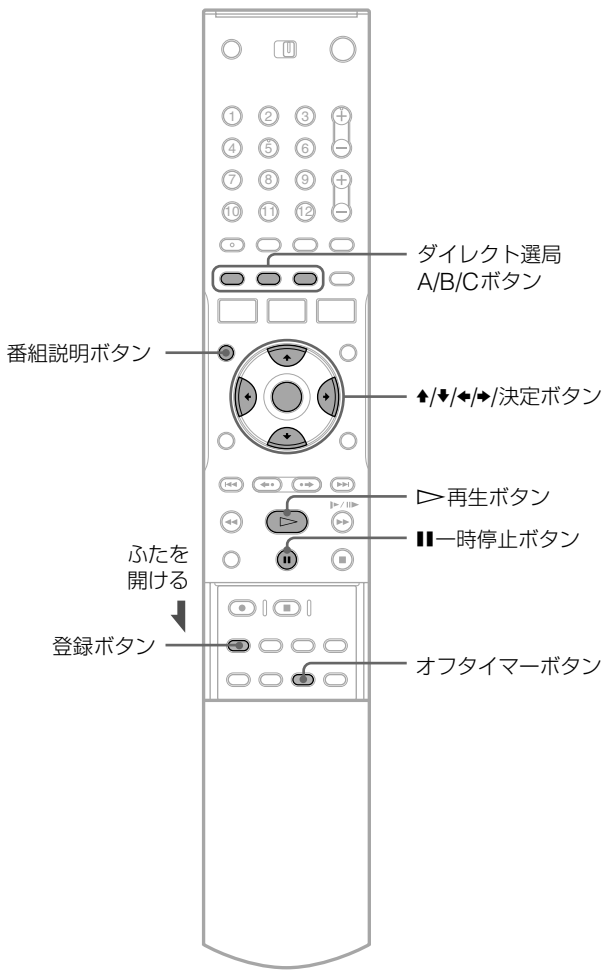
ジャンル/キーワード検索から選ぶ

見たいジャンルやキーワードを指定して番組を一覧表示させ、その中から番組を選べます。
「ジャンルやキーワードで検索する」（☞54ページ）



この取扱説明書で使用している番組表での番組や放送内容などは、すべて架空のものであり、実際の内容とは関係ありません。

次のページにつづく⇨

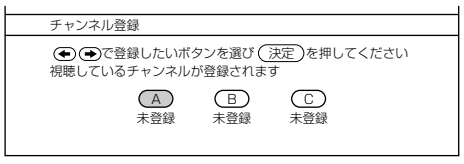


ダイレクト選局ボタンに登録する

よく見る番組や今見ている番組のチャンネルをリモコンのダイレクト選局ボタンに登録できます。

1 登録したいチャンネルをテレビ画面に表示させる。

2 登録ボタンを押す。



ちょっと一言

もう一度登録ボタンを押すと、登録しないで、チャンネル登録画面が消えます。

3 登録したいダイレクト選局ボタンを押す。

←/→で登録したいダイレクト選局ボタンを選び、決定ボタンを押しても、登録できます。

→ 登録したチャンネルを見るには

登録したダイレクト選局ボタンを押す。

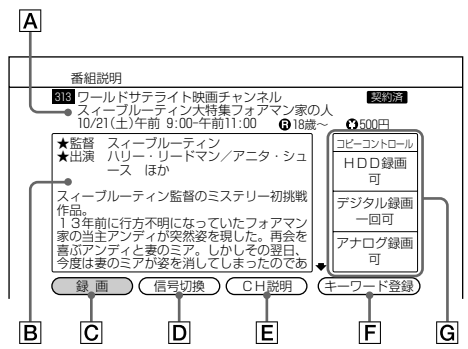
ちょっと一言

すでにチャンネルが登録されているボタンに、他のチャンネルを登録すると、新しいチャンネルに上書きされます。

番組説明やチャンネル説明を見る

番組の出演者やあらすじなどを見ることができます。

1 番組を見ているときに、番組説明ボタンを押す。



A チャンネル/番組タイトル/放送日時
R:視聴年齢制限付き番組(☞42ページ)
¥:ペイ・パー・ビュー(PPV)など有料番組(☞58ページ)
B 番組詳細
C「録画」ボタン
視聴中の番組を録画する。録画中は「録画停止」、放送開始前の番組のときは「予約」と表示される。
D「信号切換」ボタン
信号切換画面(☞62ページ)を表示する。
E「CH説明」ボタン
チャンネルの説明を表示する。
F「キーワード登録」ボタン
番組説明の中の文字列をキーワードとして登録する(☞55ページ)
G 録画制限情報(☞81ページ)

番組タイトルが「＊＊＊＊＊」と表示されるときは

「視聴制限設定」で「タイトル制限」を「あり」に設定しています(☞43ページ)。

2 チャンネル説明を見るときは、←/→で「CH説明」を選び、決定ボタンを押す。

→ 放送が始まっていない番組の説明を見るには

「番組表(EPG)から番組を選ぶ」(☞52ページ)の手順2をご覧ください。

→ 番組説明を消すときは

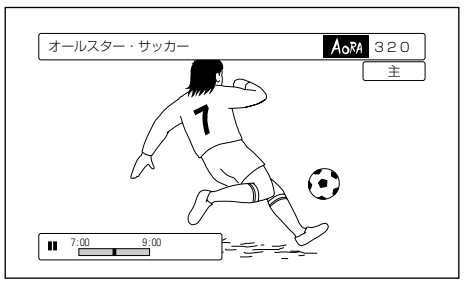
もう一度、番組説明ボタンを押す。

視聴中の番組を一時停止する（ライブポーズ）

番組視聴中に急用ができたときなどに、番組を最長で約90分一時停止しておくことができます。

1 番組視聴中に❚❚一時停止ボタンを押す。

放送中の映像/音声をHDDで録画し始めます（一時蓄積）。



2 ▷再生ボタンを押す。

一時停止したところから再生が始まります。放送中の映像/音声は引き続き録画し続けます。

→ ライブポーズを終了するには

■停止ボタンを押す。

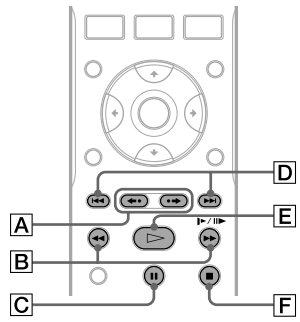
ご注意

- ライブポーズを終了すると、一時蓄積されていた映像は消去されます。
- 以下の番組はライブポーズできません。
  - －視聴制限を解除していない番組（☞42ページ）
  - －未購入の番組（☞58ページ）
  - －録画制限に該当する番組（☞81ページ）

ちょっと一言

- 以下の場合は、ライブポーズが終了します。
  - －予約が実行されたとき
  - －電源を切ったとき
- 番組説明の録画制限情報で、「HDD録画」が「一時蓄積可」となっている番組もライブポーズができます。
- ライブポーズ中に早送り再生で現在放送中の映像に追いつくと、一時停止になります。
- 一時停止状態で約90分経過すると、自動的に再生が始まります。

→ ライブポーズ中のいろいろな操作



A ←•/•→フラッシュ
少し前に戻る/先に進む。

B ◀◀/▶▶
- 再生中：早戻し/早送り再生する。押すたびに3段階で速度が切り換わる。
- 一時停止中：1秒以上押すと、スロー再生する。軽く押すと、コマ送り再生する。

▷再生ボタンを押すと、通常の再生に戻る。

C ❚❚一時停止
再生を一時停止する。

D ⏮/⏭前/次
開始点、終了点および番組の切り換わり点に移動する。

E ▷再生
再生を始める。

F ■停止
ライブポーズを終了する。

自動で電源を切る（オフタイマー）

設定した時間が経過すると、自動で電源を切るように設定できます。

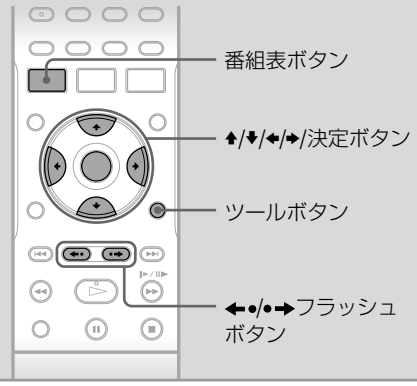
オフタイマーボタンをくり返し押して、電源を切りたい時間を表示させる。

押すたびに、次のように切り換わります。

切→30分→60分→90分→120分
↑＿＿＿

番組表(EPG)から番組を選ぶ

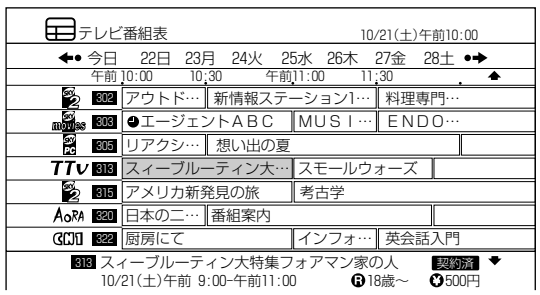
7日分の番組表をテレビ画面に表示できます。見たい番組を選局したり、録画予約したりできます。



1 番組表ボタンを押す。

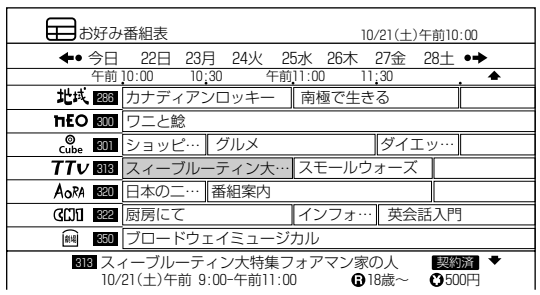
前回表示された番組表が表示されます。

テレビ番組表



テレビ放送の番組が表示されます。
数字ボタンでチャンネルを入力すると、そのチャンネルを中心に番組表が表示されます。

お好み番組表

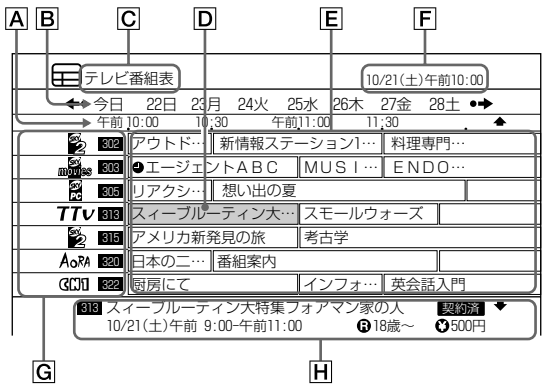


お好みリストのチャンネルの番組が表示されます。

番組表を閉じるには、もう一度番組表ボタンを押す。

番組表の見かた

例:テレビ番組表



A 時刻欄

B 日付欄

←●/●→フラッシュボタンで選ぶ。

C 番組表の種類

ツールで切り換える。

D カーソル

黄色で表示されている部分がカーソル。↑/↓/←/→で移動する。

E 番組タイトル欄

各番組のタイトルを表示する。「＊＊＊＊＊」と表示されるタイトルがあるときは、タイトル制限が設定されている(☞43ページ)。暗く表示されるタイトルは、予約(☞64ページ)が設定されている時間帯に重なっているタイトル。

F 現在日時

G チャンネル番号/ロゴ欄

明るく表示されているチャンネル:契約済みのチャンネルと無料チャンネル。

暗く表示されているチャンネル:未契約のチャンネルやペイ・パー・ビュー(PPV)チャンネル、スターデジオなど。

H 番組情報

カーソルで選んでいる番組の情報。

Ⓡ:視聴年齢制限付き番組(☞42ページ)

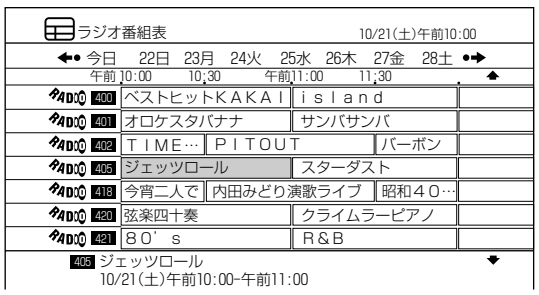
¥:ペイ・パー・ビュー(PPV)など有料番組(☞58ページ)

番組表の種類を切り換えるには

① 番組表表示中にツールボタンを押す。

② ↑/↓で表示したい番組表を選び、決定ボタンを押す。

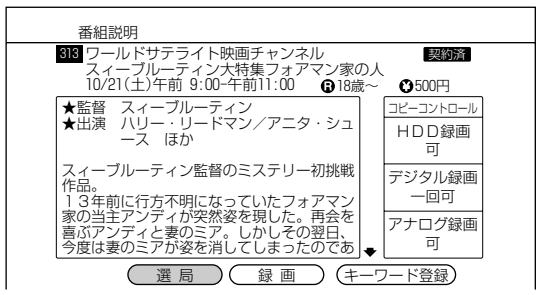
ラジオ番組表



ラジオ放送の番組が表示されます。

2 ↑/↓/←/→で番組を選び、決定ボタンを押す。

番組説明(☞50ページ)が表示されます。



ちょっと一言

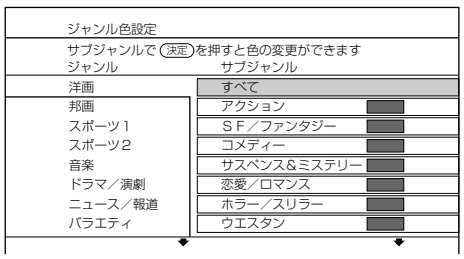
放送中の番組の番組説明画面で「選局」を選ぶと、選んだ番組に切り換わります。

番組タイトルをジャンルごとに色分けするには

① 番組表表示中にツールボタンを押す。

② ↑/↓で「ジャンル色設定」を選び、決定ボタンを押す。

③ ↑/↓でジャンルを選び、決定ボタンを押す。



④ ↑/↓でサブジャンルを選び、決定ボタンを押す。

⑤ ↑/↓で色を選び、決定ボタンを押す。
決定ボタンを押すたびに6種類の色が切り換わります。
「すべて」を選んで、決定ボタンを押すと、すべてのサブジャンルが同じ色に変わります。

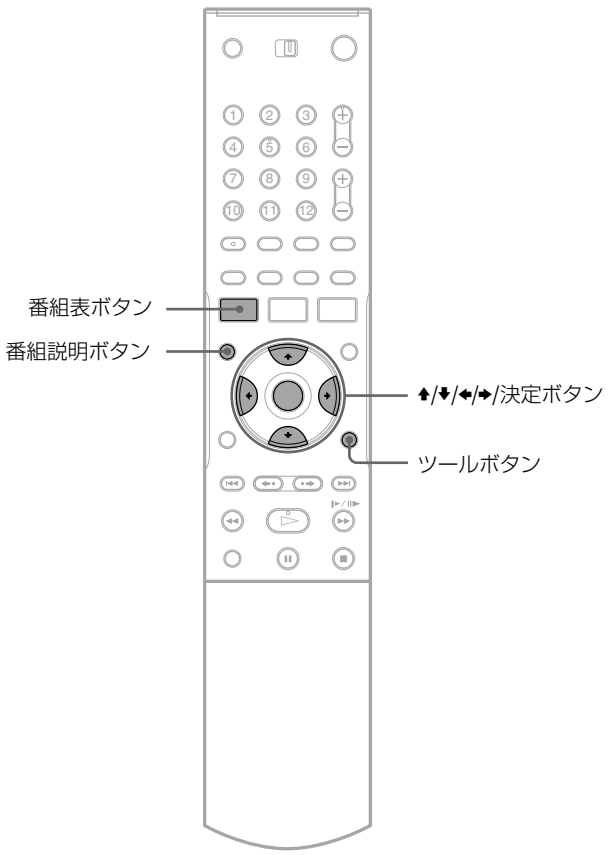
⑥ 他のジャンルも色を付けるときは、手順③～⑤をくり返す。

⑦ 戻るボタンを押して、ジャンル色設定画面を消す。

番組表のツール

項目	説明
番組検索	番組検索の画面を表示する(☞54ページ)。
テレビ番組表	テレビチャンネルの番組表を表示する。
お好み番組表	お好みリスト(☞56ページ)に登録されているチャンネルの番組表を表示する。
ラジオ番組表	ラジオチャンネルの番組表を表示する。
ジャンル色設定	ジャンル色設定画面を表示する。

次のページにつづく⇨

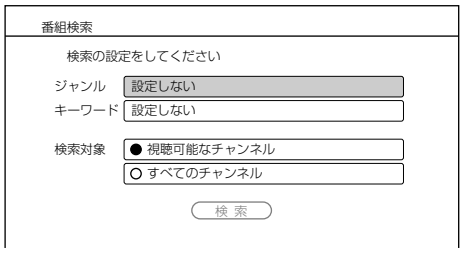


ジャンルやキーワードで検索する

ジャンルやキーワードを指定して、番組を探すことができます。なお、キーワードの文字と、番組タイトルまたは「番組詳細」に含まれている文字が一致しないと、番組は検索できません。

1 番組表(☞52ページ)表示中にツールボタンを押す。

2 ↑/↓で「番組検索」を選び、決定ボタンを押す。

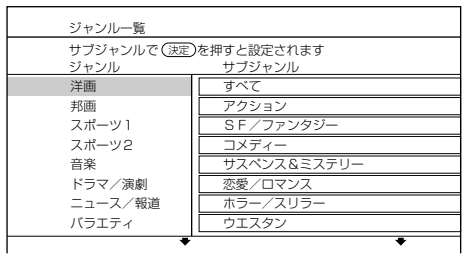


3 ↑/↓でジャンル欄を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

4 ↑/↓で「ジャンル一覧」を選び、決定ボタンを押す。

ジャンルを指定しないときは「設定しない」を選び、手順7に進んでください。



5 ↑/↓でジャンルを選び、決定ボタンを押す。

6 ↑/↓でサブジャンルを選び、決定ボタンを押す。

「すべて」を選ぶと、すべてのサブジャンルから検索します。

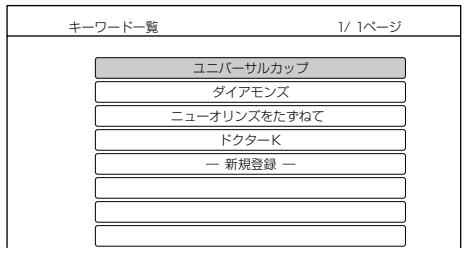
7 ↑/↓でキーワード欄を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

8 ↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。

項目	説明
キーワード一覧	登録してあるキーワードを一覧表示する。
文字入力	ソフトウェアキーボードを表示する(☞87ページ)。キーワードを入力してから、手順11に進んでください。
設定しない	キーワードを指定しない。手順11に進んでください。

キーワード一覧を選んだとき



9 **手順8で「キーワード一覧」を選んだときは、▲/▼でキーワードを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

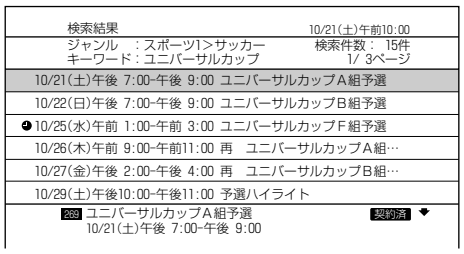
10 **▲/▼で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

11 **▲/▼で「視聴可能なチャンネル」または「すべてのチャンネル」を選び、決定ボタンを押す。**

12 **▲/▼で「検索」を選び、決定ボタンを押す。**

設定したジャンルとキーワードに該当する番組が開始時刻順に表示されます。200件まで検索できます。

検索中に「中断して表示」ボタンを押すと、その時点で検索されている番組が表示されます。



キーワードを修正/消去するには

① キーワード一覧表示中に、▲/▼でキーワードを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

② ▲/▼で「修正」または「消去」を選び、決定ボタンを押す。

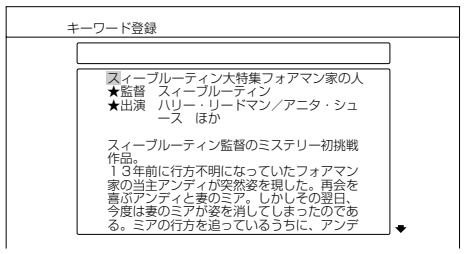
項目	説明
修正	ソフトウェアキーボード(☞87ページ)を表示し、選んでいるキーワードを修正できる。
消去	選んでいるキーワードを消去する。◀/▶で「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

番組説明からキーワードを切り取るには

番組説明の中の文字列を切り取ってキーワードとして登録できます。

① 番組説明を表示する(☞50、52ページ)。

② ◀/▶で「キーワード登録」を選び、決定ボタンを押す。



③ ▲/▼/◀/▶で登録する文字列の最初の文字を選び、決定ボタンを押す。

間違えたときは戻るボタンを押して、手順③からやり直してください。

④ ▶で登録する文字列の最後の文字を選び、決定ボタンを押す。

⑤ 戻るボタンをくり返し押して、設定画面を消す。

ご注意

- ジャンル、キーワードのどちらかを設定しなければ、検索ができません。
- ジャンル･キーワードの設定によっては、検索時間が長時間におよぶ場合があります。

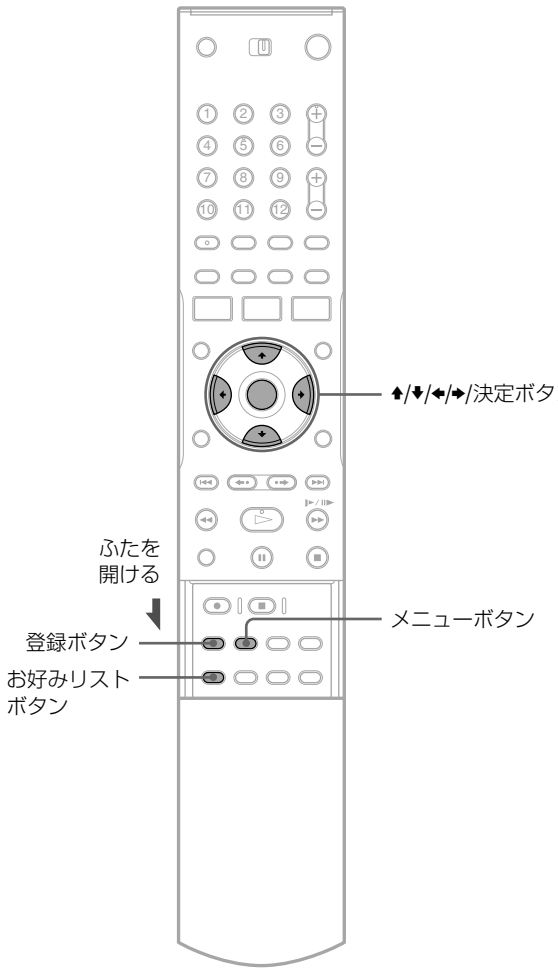
ちょっと一言

- 新しいキーワードは、キーワード一覧表示中に「新規登録」を選んでも登録できます。ソフトウェアキーボード(☞87ページ)が表示されますので、キーワードを入力してください。
- ジャンルを設定した方が、検索が早く終わります。
- 「視聴可能なチャンネル」を選択した方が、検索が早く終わります。

よく見るチャンネルから番組を選ぶ(お好みリスト)

よく見るチャンネルや契約しているチャンネルを、あらかじめお好みリストに登録しておくと、次のように見たい番組を早く探せます。

- お好み番組表で、登録したチャンネルだけを表示できる(☞52ページ)。
- お好みリストボタンで登録したチャンネルを表示させて選局できる(☞57ページ)。
- チャンネル+/−ボタンで、登録したチャンネルのみ選局できる(☞91ページ)。



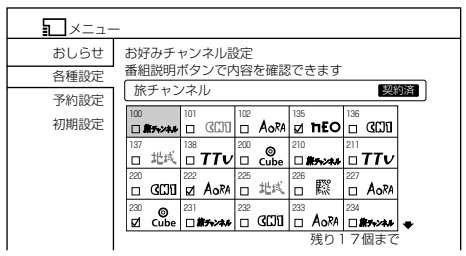
よく見るチャンネルをあらかじめお好みリストに登録する

42チャンネルまで登録できます。

1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「お好みチャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す。



明るく表示されるチャンネルロゴ:

- 契約済みのチャンネル
- 無料チャンネル

暗く表示されるチャンネルロゴ:

- 未契約のチャンネル
- ペイ･パー･ビュー(PPV)チャンネル
- スターデジオ(100ch音楽ラジオ)など

4 ↑/↓/←/→で登録したい好みのチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

選んだチャンネルに✓が付きます。ここで選んだ(✓の付いた)チャンネルがお好み番組表(☞52ページ)やお好みリスト(☞57ページ)に表示されます。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す。

ちょっと一言

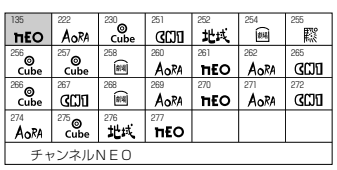
手順4でチャンネルを選んだ後、番組説明ボタンを押すと、そのチャンネルの説明が表示されます。好みのチャンネルを登録するときに、参考にしてください。

お好みチャンネル設定画面のツール

項目	説明
契約CH自動登録	契約済みのチャンネルをすべてお好みリストに登録する。契約済みのチャンネル数が42を超えるときは、チャンネル番号の小さい順に登録する。
クリア	すべてのチャンネルの✓をはずす。

見ているチャンネルをお好みリストに登録する

1 登録したいチャンネルを見ているときに、お好みリストボタンを押す。



2 登録ボタンを押す。

3 ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

お好みリストに今見ているチャンネルが登録されます。

すでに登録済みのチャンネルを選んだときは

「現在視聴中のチャンネルは既に登録されています」と表示されます。「削除しない」を選ぶと「お好みリスト」の画面に戻ります。

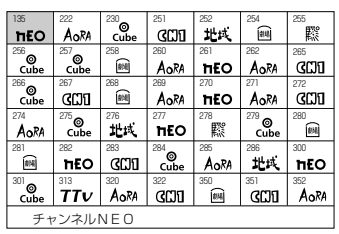
お好みリストがいっぱいのときは

「これ以上登録できません」と表示されます。

お好みリストから番組を選ぶ

あらかじめお好みリストに登録したチャンネルから、見たい番組を選びます。

1 お好みリストボタンを押す。



2 ↑/↓/←/→で見たいチャンネルを選び、決定ボタンを押す。

選んだチャンネルの番組が映ります。

ちょっと一言

お好みリスト表示中に番組説明ボタンを押すと、選ばれているチャンネルで放送中の番組の番組説明が表示されます。

チャンネル＋/－ボタンでお好みチャンネルのみ選ぶには（チャンネルスキップ）

① メニューボタンを押す。

② ↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。

③ ↑/↓で「チャンネル＋/－ボタンの設定」を選び、決定ボタンを押す。

④ ↑/↓で「お好みチャンネルのみ」を選び、決定ボタンを押す。

⑤ メニューボタンを押して、メニューを消す。

すべてのチャンネルを選ぶには、手順④で「すべてのチャンネル」を選びます。

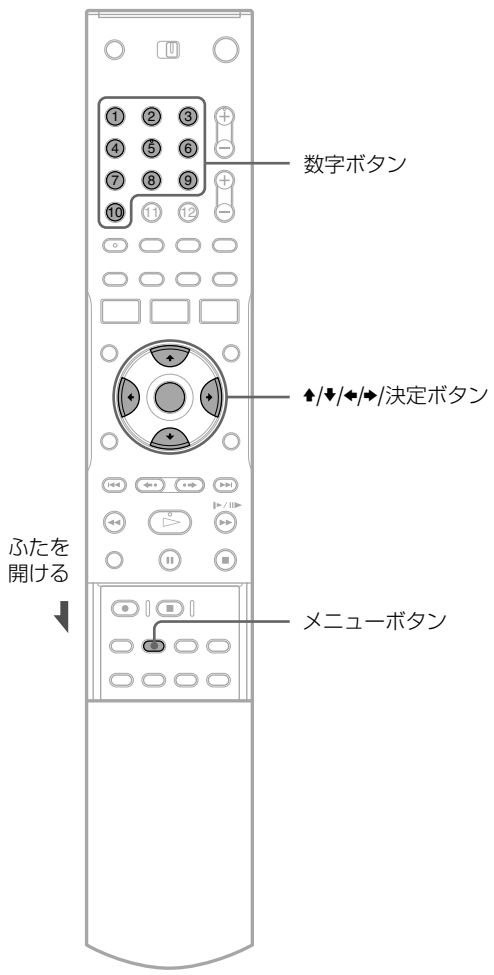
ペイ・パー・ビュー(PPV)を見る

ペイ･パー･ビュー(PPV:PAY PER VIEW)とは、「見るたびに支払う」の意味で、番組単位で随時、視聴購入します。また、一日ずつ契約できるペイ･パー･デイ(PPD)もあります。
ペイ･パー･ビュー(PPV)には、購入前に内容を確認(プレビュー:事前視聴)できる番組もあります。

プレビューについて

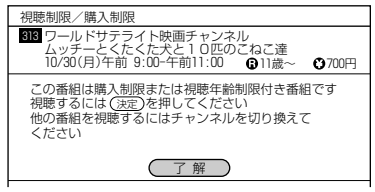
- ペイ･パー･ビュー(PPV)番組により見られる回数、時間が異なります。プレビューが終了しても、購入操作は引き続き行えます。
- プレビューを見た後、購入をやめるときは、チャンネルを変えてください。

- ペイ･パー･ビュー(PPV)を見るときは、必ず電話回線をつないでください(☞24ページ)。
- ペイ･パー･ビュー(PPV)購入制限を設定しているときは、あらかじめ設定した暗証番号を入力してください(☞40、42ページ)。

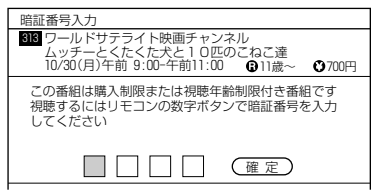


1 ペイ･パー･ビュー(PPV)などの有料番組を選ぶ。

購入制限または視聴制限を設定していないときは、手順5に進んでください。

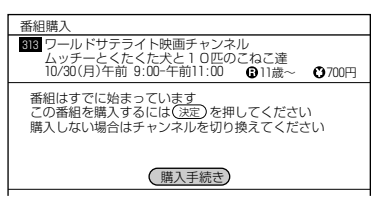


2 購入制限または視聴制限(☞42ページ)を設定しているときは、「了解」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

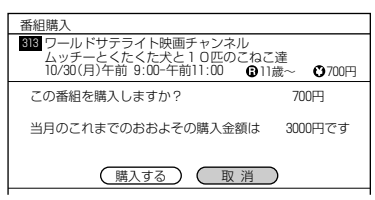


3 数字ボタンで暗証番号を入力する。

4 「確定」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。



5 「購入手続き」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。



ご注意

- 購入合計額にはペイ･パー･シリーズなどの購入金額は含まれません。
- ペイ･パー･デイ(PPD)の月極契約では、概算金額と実際に請求される金額が大きく異なることがあります。概算金額では、見た日数分だけの合計金額が加算されます。

6 ←/→で「購入する」を選び、決定ボタンを押す。

購入したペイ･パー･ビュー(PPV)番組が映ります。

録画制限について

本機は、録画制限(コピーコントロール)機能が付いています。そのため、番組によっては、正常な画像で録画できなかったり、録画したものを正常な画像で再生できなかったりするものがあります。

また、本機後面の光デジタル音声出力端子から出力された信号を、正しく録音できない番組があります。ご注意ください。

追加信号について

ペイ･パー･ビュー(PPV)番組によっては、標準の映像/音声を含めて最大4種類の映像、音声などを発信しています。映像/音声を選ぶ画面で、追加したい情報を選んで番組を楽しめます。これらの情報は、番組説明画面から信号切換ボタンで切り換えられます(☞50ページ)。

なお、「¥」マークの付いた映像、音声などを選ぶと、選んだ分の追加料金が発生します。

ご注意

購入操作の途中に他のチャンネルを選ぶと、購入は中止されます。この場合は、番組を選び直してからもう一度、「ペイ･パー･ビュー(PPV)を見る」(☞58ページ)の操作を行ってください。

こんなメッセージが表示されたら

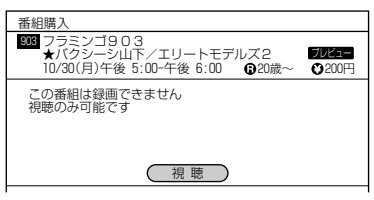
「**購入時間が過ぎているため購入できません**」

番組によっては購入可能時間が決まっているため購入できない場合があります。

「**この番組は視聴条件により視聴できません**」

番組に関してのご質問、ご相談は、カスタマーセンター(☞裏表紙)へお問い合わせください。

「**この番組は録画できません**」



購入するときは

「視聴」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

購入をやめるときは

戻るボタンをくり返し押して、番組購入画面を消す。

購入合計額(概算金額)を見る

先月分と今月分のおおよその購入金額を確認できます。正確な購入合計額については、カスタマーセンター(☞裏表紙)へお問い合わせください。

ご注意

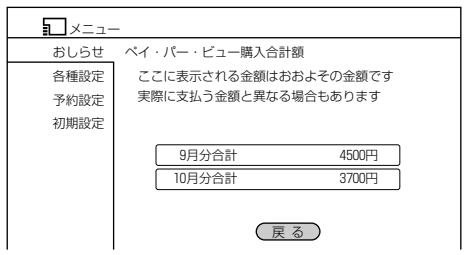
- 「ペイ･パー･ビュー購入合計額」にはペイ･パー･シリーズなどの購入金額は含まれません。
- ペイ･パー･デイ(PPD)の月極契約では、概算金額と実際に請求される金額が大きく異なることがあります。概算金額では、見た日数分だけの合計金額が加算されます。

1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「お知らせ」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「ペイ･パー･ビュー購入金額」を選び、決定ボタンを押す。

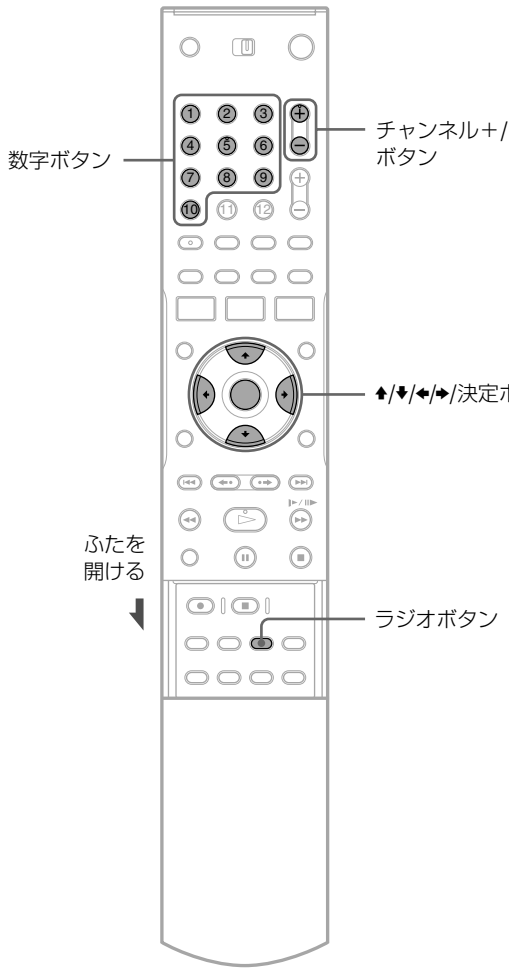
購入したペイ･パー･ビュー(PPV)番組の前月分と今月分の概算金額が表示されます。



4 メニューボタンを押して、メニューを消す。

デジタルラジオ放送を聞く

スカイパーフェクTV!およびスカパー!光では音声のみのデジタルラジオ放送を行っています。また、テレビ番組と同様に、番組表(☞52ページ)、お好みリスト(☞56ページ)からラジオ番組を選べます。
デジタルラジオ放送では曲名や、アーティストについての文字情報が同時に送られているもの(サウンドナビ)もあります。



1 ラジオボタンを押す。
ラジオチャンネルに切り換わります。もう一度ラジオボタンを押すと、テレビチャンネルに切り換わります。

2 チャンネル+/−ボタンまたは数字ボタンでチャンネルを選ぶ。

サウンドナビでスターデジオの情報を見る

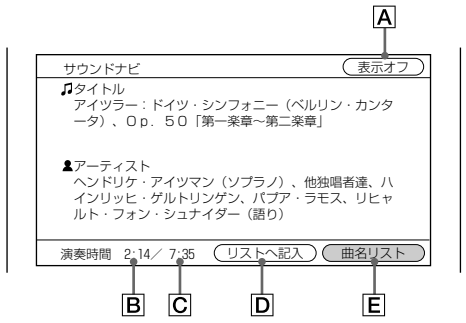
サウンドナビは、スターデジオ(100ch音楽ラジオ)の曲名やアーティスト名などの情報を表示します。

ご注意

- スターデジオ(100ch音楽ラジオ)は、番組表での番組予約はできません。
- スターデジオ(100ch音楽ラジオ)を契約していない場合は、サウンドナビは表示されません。

1 ラジオボタンを押す。
ラジオチャンネルに切り換わります。

2 チャンネル+/−ボタンまたは数字ボタンでスターデジオチャンネル(400〜499ch)を選ぶ。
文字情報があるラジオ番組のときは、サウンドナビが表示されます。



A「表示オフ」ボタン
サウンドナビを消す。もう一度表示するときは「サウンドナビ」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押す。
B 経過時間
C 演奏所要時間
D「リストへ記入」ボタン
放送中の曲名、アーティスト名が曲名リストに記録(表示)される。
出荷時は、曲の終了時に、自動的にリストに表示されるように設定されている。
E「曲名リスト」ボタン
曲名リスト(☞61ページ)を表示する。

サウンドナビで受信した曲名を、リストで確認するには

サウンドナビ表示中に、↑/↓/←/→で「曲名リスト」を選び、決定ボタンを押す。
40曲までリストで表示されます。MDなどに録音した後の内容確認に便利です。

A 「全曲クリア」ボタン
曲名リストの全曲を消去します。

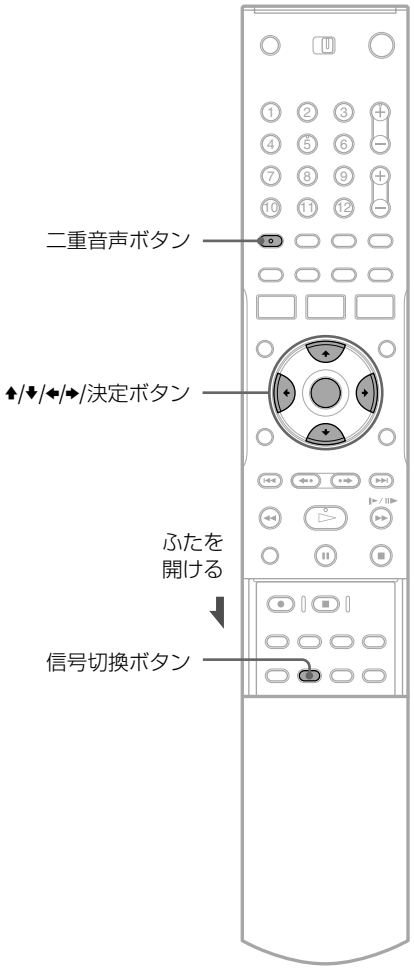
B 自動記録
出荷時の設定。曲の終了時に、曲名、アーティスト名をリストに自動的に記録します。また、曲の途中で「自動記録」に設定しても記録されます。

C 記録中止
「自動記録」を解除します。サウンドナビで「リストへ記入」を選ぶと記録されます。

ご注意

- 「曲名リスト」の「自動記録」は、受信中の曲の終了時に曲名やアーティスト名をリストに「自動記録」して表示することで、つないでいるMDなどに自動的に記録(録音)することではありません。
- 「曲名リスト」の内容は、本体の電源を切ると消去されます。
- 40曲を越えると古い曲から順に消去されます。

音声を切り換える



二重音声を選ぶ(二重音声)

二か国語番組など二重音声番組のときに、聞きたい音声を選べます。

ご注意

二重音声でない放送のときは切り換わりません。

二重音声ボタンを押す。

押すたびに次のように切り換わります。

主 → 副 → 主/副

ちょっと一言

出荷時は、二重音声番組を受信すると、主音声に切り換わるように設定されています。

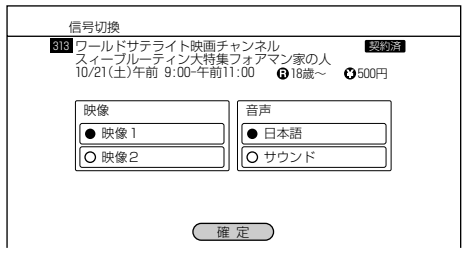
第二音声などを選ぶ(信号切換)

第二音声がある番組など、番組によっては、映像･音声などの信号を切り換えられます。

ご注意

第二音声がないときは切り換わりません。

1 信号切換ボタンを押す。



2 ↑/↓/←/→で切り換えたい信号を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓/←/→で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

通常の画面に戻ります。

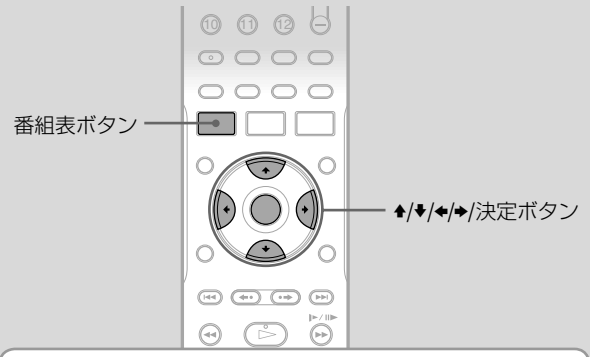
ちょっと一言

番組説明画面で「信号切換」を選んでも切り換えられます(☞50ページ)。

番組を録画・予約する

番組表から予約録画する(手動予約)

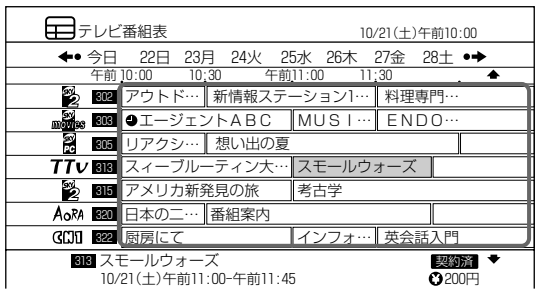
現在放送中の番組も同じ方法で録画できます。



1 **番組表ボタンを押して、番組表を表示する。**

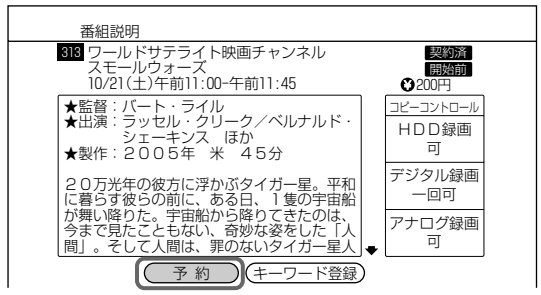
番組表について詳しくは、☞52ページをご覧ください。

2 **↑/↓/←/→で番組を選び、決定ボタンを押す。**



3 **←/→で「予約」を選び、決定ボタンを押す。**

現在放送中の番組の場合は、「録画」を選び、決定ボタンを押します。



HDD(ハードディスク)録画とは

ビデオデッキで映像をビデオテープに録画するように、本機では内蔵のHDDに、番組を録画します。早送り早戻しが簡単にできます。録画した番組(タイトル)は一覧で表示して、見たい番組をすぐに再生できます。
録画中の番組を最初から見たり(追いかけ再生☞78ページ)、放送中の映像を一時停止する(ライブポーズ☞51ページ)機能もあります。

録画・予約を確認するには

予約件数は、「手動予約」、「シリーズ予約」(☞69ページ)、「おまかせ候補」(☞67ページ)で各60件までです。

録画・予約の種類	確認方法
手動予約・録画	• 予約した番組は予約リストの「手動予約」で確認できます。 • 録画された番組はタイトルリストの「手動録画」で確認できます。
シリーズ予約・録画	• シリーズ予約した番組は、予約リストの「シリーズ予約」で確認できます。 • 録画された番組は、タイトルリストの「シリーズ録画」で確認できます。
おまかせ候補・録画	• おまかせ候補番組は、予約リストの「おまかせ候補」で確認できます。 • 録画された番組は、タイトルリストの「おまかせ録画」で確認できます。

予約が重なったときは

手順**3**の後に予約重複確認の画面が表示されます。予約リストで確認し(☞70ページ)、設定し直してください。

ペイ・パー・ビュー(PPV)を予約するときは

- ペイ・パー・ビュー(PPV)の購入制限を設定しているときは、暗証番号を入力してください(☞40、42ページ)。
- ペイ・パー・ビュー(PPV)の中には、録画するために別途料金がかかる番組や録画できない番組もあります(☞58ページ)。

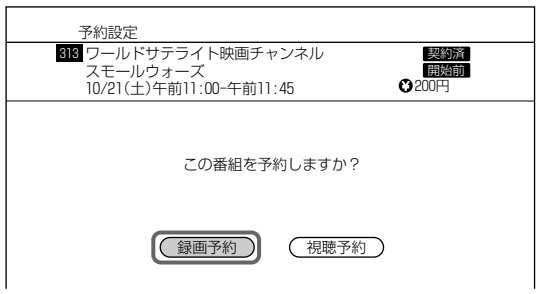
視聴年齢制限付き番組を予約するときは

視聴制限を設定しているときは、暗証番号を入力してください(☞40、42ページ)。

「視聴予約」を選ぶと…

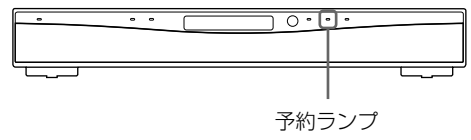
放送開始時刻になると自動で本機の電源が入り、チャンネルが切り換わります。見たい番組を逃さずに見ることができます。また、録画制限（コピーコントロール）が付いた番組をHDD/DVDレコーダーなどのデジタル機器で録画する場合にも使用できます。

4 ←/→で「録画予約」を選び、決定ボタンを押す。



5 「了解」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

番組表に戻り、予約した番組に◕（赤色）が表示されます。



－予約待機中は、本体の予約ランプが点灯します。電源を切っていても、時間になると録画が始まります。
－録画が始まると、本体の表示窓に⏻と●が表示されます。

予約を取り消すには

① 予約リストまたは番組表から、↑/↓/←/→で取り消す番組を選び、決定ボタンを押す。
② ↑/↓/←/→で「予約取消」を選び、決定ボタンを押す。
③ ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

予約録画中に録画を止めるには

リモコンのふたの中の■録画停止ボタンを押す。

音声信号が複数あるときは

信号が複数ある放送を録画したときは、再生時に音声を選べますが、有料信号を録画したい場合は、予約時に番組説明画面で購入操作をする必要があります。

ちょっと一言

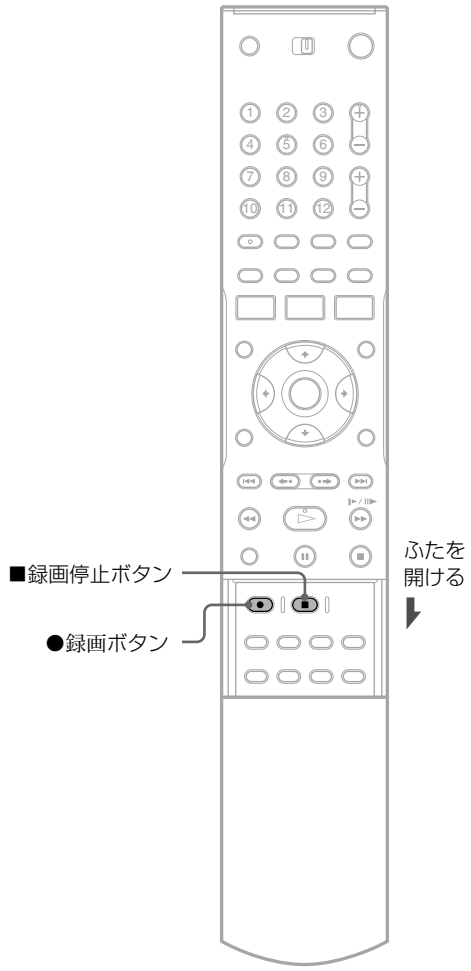
- 録画中に電源を切っても録画が続きます。
- キーワードやジャンルなどを指定して番組を検索したり、録画予約したりできます（☞54ページ）。
- スポーツ中継などの放送延長に合わせ、その後の録画が自動的に延長されます（☞72ページ）。
- 連続で録画できる最長時間は約12時間です。

ご注意

録画制限（コピーコントロール）（☞81ページ）のため、録画できない番組もあります。

視聴中の番組を録画する

見ている番組を番組終了まで録画します。



録画する番組を視聴中に、●録画ボタンを押す。

録画が始まります。
見ている番組が終了すると、自動で録画を停止します。

→ 録画を止めるには

リモコンのふたの中の■録画停止ボタンを押す。

→ HDDが残量不足のときは

HDD残量不足のときは、予約が実行されない場合があります。タイトルリストで残量を確認し、不要なタイトルを消去してください。

ちょっと一言

- 録画中に電源を切っても録画が続きます。
- スポーツ中継などの放送延長に合わせ、その後の録画が自動的に延長されます(☞72ページ)。
- 連続で録画できる最長時間は約12時間です。

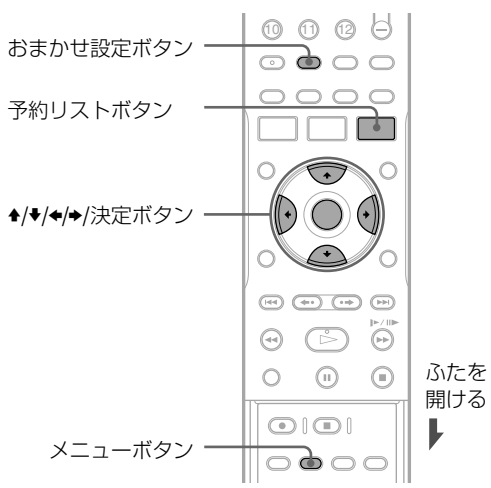
ご注意

- ●録画ボタンを押してから録画時間が12時間を越えたときは、録画停止になります。
- 録画中は一時停止できません。
- 録画中は他のチャンネルに切り換えられません。

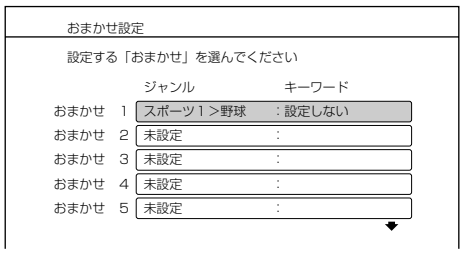
お好みの番組を自動で録画する（おまかせ録画）

おまかせ録画とは、あらかじめ登録したジャンルとキーワードに関連した番組を、番組表データの中から自動的に探してHDDに録画する機能です。

おまかせ録画で新しい番組を録画したときは、本体のNEW!ランプが点灯します。



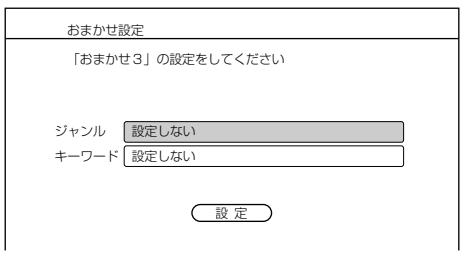
1 **おまかせ設定ボタンを押す。**



2 **▲/▼で「おまかせ1」～「おまかせ25」のいずれかを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

3 **▲/▼で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

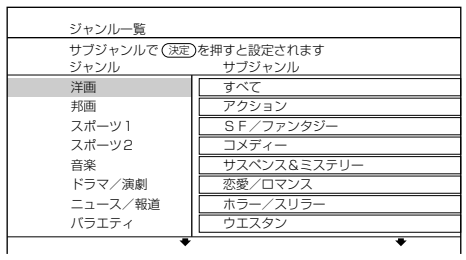


4 **▲/▼でジャンル欄を選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

5 **▲/▼で「ジャンル一覧」を選び、決定ボタンを押す。**

ジャンルを指定しないときは「設定しない」を選び、手順8に進んでください。



6 **▲/▼でジャンルを選び、決定ボタンを押す。**

7 **▲/▼でサブジャンルを選び、決定ボタンを押す。**

「すべて」を選ぶと、すべてのサブジャンルが含まれます。

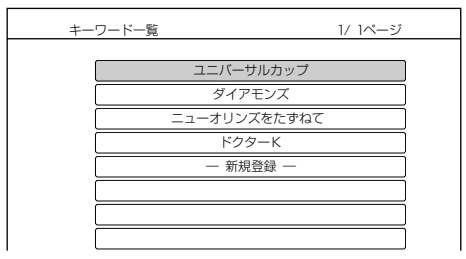
8 **▲/▼でキーワード欄を選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

9 **▲/▼で項目を選び、決定ボタンを押す。**

項目	説明
キーワード一覧	登録してあるキーワードを一覧表示する。
文字入力	ソフトウェアキーボードを表示する（☞87ページ）。キーワードを入力してから、手順12に進んでください。
設定しない	キーワードを指定しない。手順12に進んでください。

「キーワード一覧」を選んだとき



次のページにつづく⇨

10 **手順9で「キーワード一覧」を選んだときは、▲/▼でキーワードを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが表示されます。

11 **▲/▼で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

12 **▲/▼で「設定」を選び、決定ボタンを押す。**

13 **戻るボタンを押して、設定画面を消す。**

おまかせ録画の候補を確定するには

おまかせ録画の候補を確定して、予約リストの「手動予約」に移動させると、他のおまかせ録画と録画時間が重複する場合でも優先して録画されます。

① **予約リストボタンを押す。**
予約リストが表示されます。

② **◀/▶で「おまかせ候補」を表示させる。**

③ **▲/▼で確定したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが表示されます。

④ **▲/▼で「確定」を選び、決定ボタンを押す。**

⑤ **◀/▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**
選んだタイトルが、予約リスト「手動予約」に移動します。

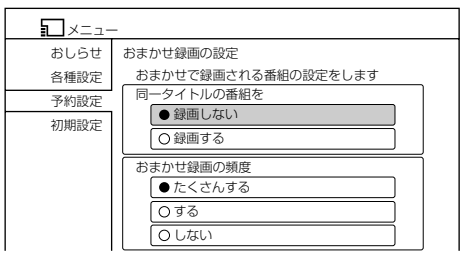
おまかせ録画の設定を変更するには

おまかせ録画で録画する量や、同じタイトルの番組を重複して録画するか(二度録り回避)を設定できます(ニュース番組以外)。

① **メニューボタンを押す。**

② **▲/▼で「予約設定」を選び、決定ボタンを押す。**

③ **▲/▼で「おまかせ録画の設定」を選び、決定ボタンを押す。**



④ **▲/▼で設定する項目を選び、決定ボタンを押す。**

項目	説明
同一タイトルの番組を	• 録画しない:同じタイトルの番組がすでに録画されている場合は録画しない。 • 録画する:同じタイトルの番組でも録画する。
おまかせ録画の頻度	• たくさんする:おまかせ設定で登録したキーワードが番組タイトル、または番組詳細に含まれる番組を録画する。 • する:おまかせ設定で登録したキーワードが番組タイトルに含まれる番組を録画する。 • しない:おまかせ録画を実行しない。

⑤ **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

ご注意

- その他の録画(手動予約、シリーズ予約など)や番組の視聴と重なったときは、おまかせ録画が実行されないことがあります。
- おまかせ録画を実行中(データ受信中ランプが点灯)に電源を入れると、おまかせ録画がキャンセルされます。
- おまかせ録画の対象は、無料番組、契約済みの番組/チャンネル、ペイ・パー・シリーズ契約の番組です。

ちょっと一言

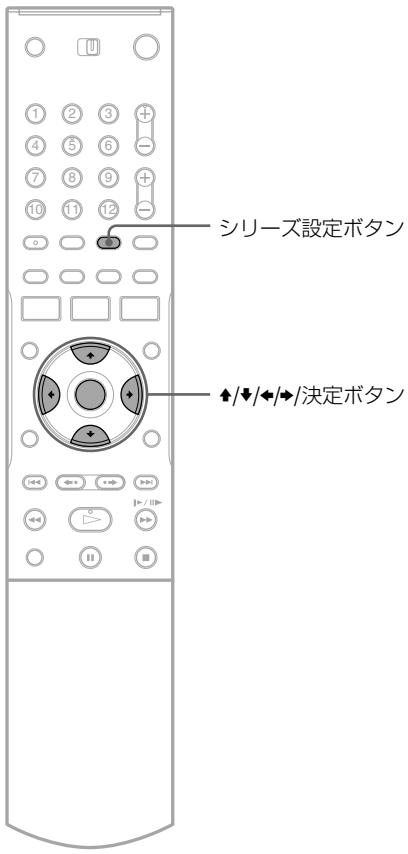
- 「おまかせ1」~「おまかせ25」の順に優先しておまかせ録画が実行されます(☞71ページ)。
- おまかせ録画は電源「切」時に検索・実行します。
- おまかせ録画では、約3日分の番組表データから候補を検索します。
- おまかせ録画の設定を変更したときは、おまかせ録画の候補が再設定され、それまでに設定されていたおまかせ録画の候補が消去されることがあります。

おまかせ設定画面のサブメニュー

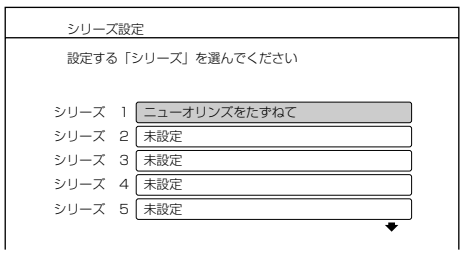
項目	説明
設定	ジャンルとキーワードを設定する画面を表示する。
消去	選んでいるおまかせ設定を消去する。
優先順位変更	おまかせ設定の優先順位を変更する画面を表示する(☞71ページ)。

シリーズ番組を自動で録画する（シリーズ録画）

ドラマなど同じ番組タイトルで違う内容が放送されるものをシリーズ番組と言い、番組タイトルの一部をシリーズ名として設定すると、チャンネルや時間帯に関係なく番組を検索し、自動的に録画します。



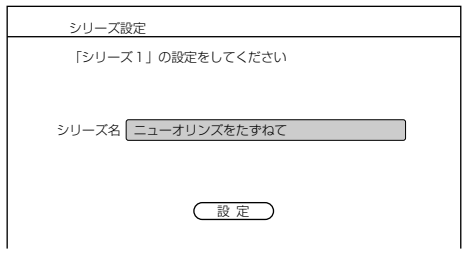
1 シリーズ設定ボタンを押す。



2 ↑/↓で「シリーズ1」～「シリーズ25」のいずれかを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

3 ↑/↓で「設定」を選び、決定ボタンを押す。



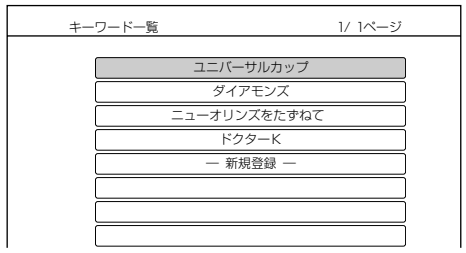
4 ↑/↓でシリーズ名欄を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

5 ↑/↓で項目を選び、決定ボタンを押す。

項目	説明
キーワード一覧	登録してあるキーワードを一覧表示する。
文字入力	ソフトウェアキーボードを表示する（☞87ページ）。キーワードを入力してから、手順8に進んでください。
設定しない	キーワードを指定しない。手順8に進んでください。

「キーワード一覧」を選んだとき



6 手順5で「キーワード一覧」を選んだときは、↑/↓でキーワードを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

7 ↑/↓で「確定」を選び、決定ボタンを押す。

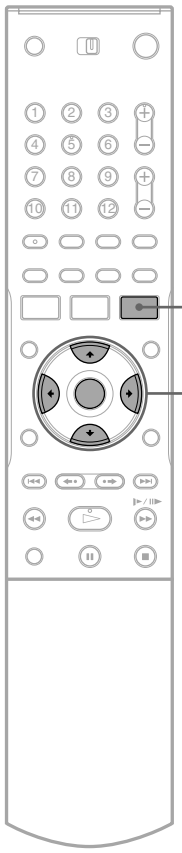
8 ↑/↓で「設定」を選び、決定ボタンを押す。

9 戻るボタンを押して、設定画面を消す。

ちょっと一言

- シリーズ予約は電源「切」時に検索します。
- 「シリーズ1」～「シリーズ25」の順に優先してシリーズ録画が実行されます（☞71ページ）。

予約の確認・取り消しをする（予約リスト）



予約リストボタンを押す。

予約リストが表示され、予約状態が確認できます。

A 予約リストの種類
←/→で切り換える。
シリーズ予約:（☞69ページ）
手動予約:（☞64ページ）
おまかせ候補:（☞67ページ）

B HDD使用率

C 予約一覧
放送日時、チャンネル、タイトルが表示される。
:録画予約
マークなし:視聴予約

D 番組情報
選んでいる予約の説明。
R:視聴年齢制限付き番組（☞42ページ）
¥:ペイ・パー・ビュー（PPV）など有料番組（☞58ページ）

ご注意

予約リスト「手動予約」の予約は「おまかせ候補」の予約より優先されます。放送時間が重複しているときは「おまかせ候補」の予約が取り消されます。

ちょっと一言

予約リスト表示中に番組説明ボタンを押すと、選ばれている予約の番組説明が表示されます。

予約を取り消すには

予約リストに表示されている予約を取り消せます。

① **予約リストボタンを押す。**
予約リストが表示されます。

② **←/→で予約リストの種類を切り換える。**

③ **↑/↓で取り消したい予約を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが表示されます。

④ **↑/↓で「取消」を選び、決定ボタンを押す。**

⑤ **←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

⑥ **戻るボタンを押して、予約リストを消す。**

「おまかせ候補」や「シリーズ予約」の優先順位を変更するには

「おまかせ候補」と「シリーズ予約」では「おまかせ1」～「おまかせ25」、「シリーズ1」～「シリーズ25」の順に優先して録画されます。

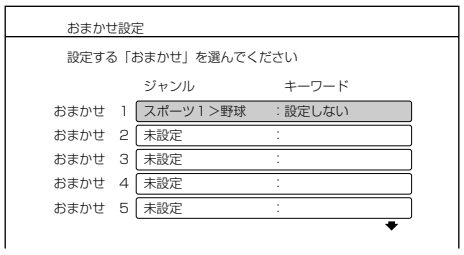
例:「おまかせ3」を「おまかせ1」に変更する

① **予約リストボタンを押す。**
予約リストが表示されます。

② **←/→で「おまかせ候補」を表示させる。**

③ **ツールボタンを押す。**
ツールが表示されます。

④ **↑/↓で「おまかせ設定」を選び、決定ボタンを押す。**



⑤ **↑/↓で「おまかせ3」を選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが表示されます。

⑥ **↑/↓で「優先順位変更」を選び、決定ボタンを押す。**

⑦ **↑/↓で「おまかせ1」を選び、決定ボタンを押す。**

⑧ **戻るボタンを押し、設定画面を消す。**

ちょっと一言

優先順位の変更は、おまかせ設定ボタンまたはシリーズ設定ボタンを押したあと、手順⑤～⑧を行っても設定できます。

予約リストのサブメニュー

項目	説明
取消	選んでいる予約を取り消す。
確定[*1]	選んでいる予約を確定して、「手動予約」に移動する。他の「おまかせ候補」や「シリーズ予約」の予約と放送時間が重複している場合でも優先して録画される。
番組説明	選んでいる予約の番組説明を表示する。

[*1]「おまかせ候補」表示中のみ

予約リストのツール

項目	説明
全件消去	表示している予約リストの予約をすべて取り消す。
おまかせ設定[*2]	おまかせ設定画面を表示する(☞67ページ)。
シリーズ設定[*3]	シリーズ設定画面を表示する(☞69ページ)。

[*2]「おまかせ候補」表示中のみ

[*3]「シリーズ予約」表示中のみ

放送開始時間の変更に対応して予約録画する

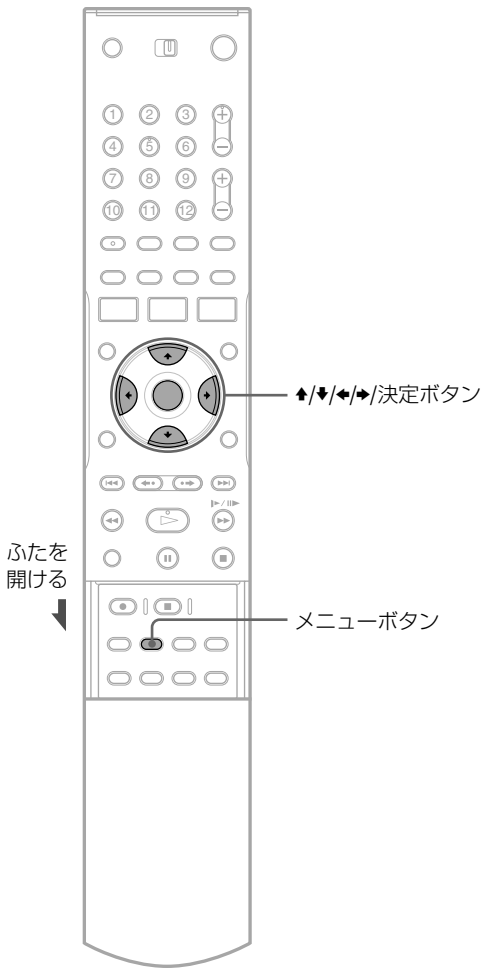
スポーツ番組の延長などで、予約した番組の開始時刻が繰り下がった場合、その時刻にあわせて録画されるように設定できます。

予約した番組の終了時刻が繰り下がったときは

予約していたスポーツ番組の放送が延長されたときなど、終了時刻が繰り下がったときは、どちらの設定でも、自動的に放送終了まで録画されます。

ご注意

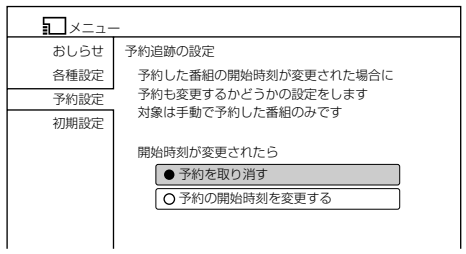
- 以下のときは、放送時間の変更に対応しません。
  - －放送時間情報がない番組のとき
  - －本機につないだ録画機器の予約機能を使って録画するとき
- 「予約の開始時刻を変更する」を選び、開始時刻が変更されて次の予約番組と時間が重複したときは、次の番組の予約は取り消されます。また、開始時刻が3時間以上遅れた場合、予約は取り消されます。



1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「予約設定」を選び、決定ボタンを押す。

3 ↑/↓で「予約追跡の設定」を選び、決定ボタンを押す。



4 ↑/↓で「予約の開始時刻を変更する」を選び、決定ボタンを押す。

予約した番組の開始時刻が繰り下がったときは、繰り下がった時刻に合わせて録画を行います。

「予約を取り消す」を選ぶと

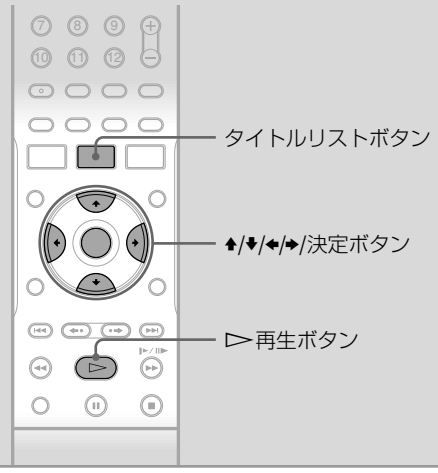
開始時刻が変更された場合は予約自体が取り消されます。

5 メニューボタンを押して、メニューを消す。

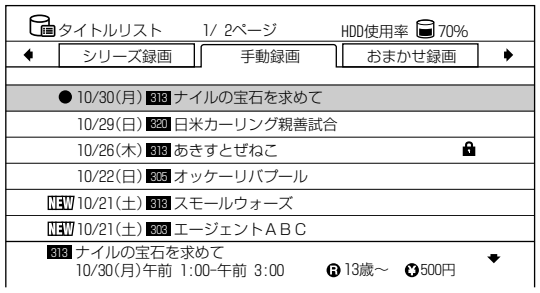
録画した番組を再生する

録画した番組(タイトル)を再生する

HDDに録画したタイトルをタイトルリストで一覧表示して、選んで再生できます。タイトルリストで表示できるタイトル数は、「シリーズ録画」、「手動録画」、「おまかせ録画」で各300件までです。



1 タイトルリストボタンを押す。



2 ←/→でタイトルリストの種類を切り換える。

タイトルリストは「シリーズ録画」、「手動録画」、「おまかせ録画」の3種類あります。

タイトルリストの見かた

A タイトルリストの種類
←/→で切り換える。
シリーズ録画:(☞69ページ)
手動録画:(☞64ページ)
おまかせ録画:(☞67ページ)

B HDD使用率

C タイトル一覧
録画日時、チャンネル、タイトルが表示される。
🔒:プロテクトされているタイトル
NEW:未視聴のタイトル
●(赤色):録画中のタイトル

D タイトル情報
選んでいるタイトルの説明。
Ⓡ:視聴年齢制限付き番組(☞42ページ)
¥:ペイ・パー・ビュー(PPV)など有料番組(☞58ページ)

タイトルの自動消去について

HDDの残容量が少ないときは、「おまかせ録画」の視聴済みタイトルを古い順に自動消去し、それでも足りない場合は、未視聴タイトルを古い順に自動消去します。消去されたくないタイトルはプロテクトの設定をしておくと、消去されません。

タイトルを保護するには(プロテクト)

① **タイトルリストボタンを押す。**
タイトルリストが表示されます。

② **←/→でタイトルリストの種類を切り換える。**

③ **↑/↓で保護したいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**
サブメニューが表示されます。

④ **↑/↓で「プロテクト」を選び、決定ボタンを押す。**

⑤ **←/→で「入」を選び、決定ボタンを押す。**

⑥ **タイトルリストボタンを押して、タイトルリストを消す。**

3 **▲/▼でタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

4 **▲/▼で「再生」を選び、決定ボタンを押す。**

選んだタイトルの再生が始まります。

ちょっと一言

- 手順**3**でタイトルを選び、▷再生ボタンを押しても再生が始まります。
- 手順**3**でタイトルを選び、番組説明ボタンを押すと、番組説明が表示されます。

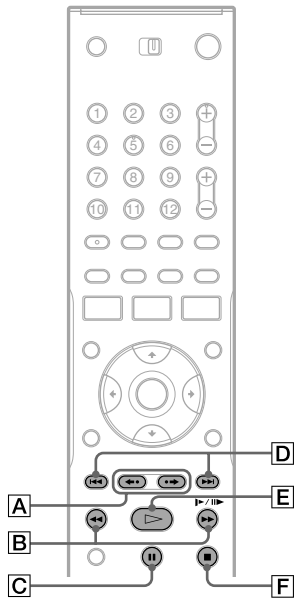
タイトルリストのサブメニュー

項目	説明
再生	選んでいるタイトルを再生する。再生したことがあるタイトルでは、前回再生を止めた位置から再生が始まる。
はじめから再生	選んでいるタイトルを先頭から再生する。
消去	選んでいるタイトルを消去する。
プロテクト	選んでいるタイトルを誤消去しないよう保護する(☞74ページ)。
番組説明	選んでいるタイトルの番組説明を表示する。

タイトルリストのツール

項目	説明
新しい順	タイトルリストを新しい順に表示し直す。
古い順	タイトルリストを古い順に表示し直す。
未視聴順	未視聴のタイトルを先に表示する。
全件消去	表示しているタイトルリストのすべてのタイトルを消去する。ただしプロテクト(☞74ページ)されているタイトルは消去されない。
視聴済み消去	表示しているタイトルリストの視聴済みのタイトルをすべて消去する。ただしプロテクト(☞74ページ)されているタイトルは消去されない。

再生中のいろいろな操作



A ←•/•→フラッシュ
少し前に戻る/先に進む。
タイトルリスト表示中は、前/次ページに移動する。

B ◀◀/▶▶
- 再生中:早戻し/早送り再生する。押すたびに3段階で速度が切り換わる。

▮►/II►
- 一時停止中:1秒以上押すと、スロー再生する。軽く押すと、コマ送り再生する。

▷再生ボタンを押すと、通常の再生に戻る。

C II一時停止
再生を一時停止する。

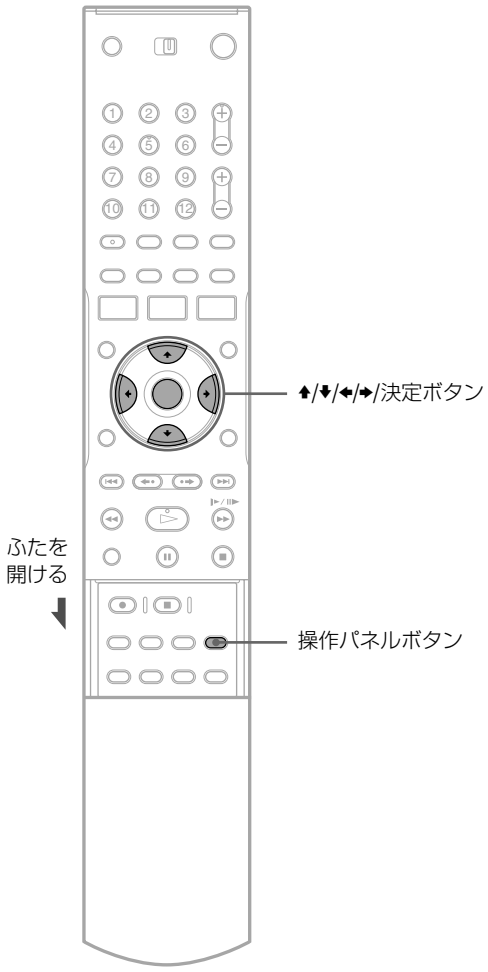
D I◀◀/▶▶I前/次
タイトルの開始点または終了点に移動する。

E ▷再生
再生を始める。

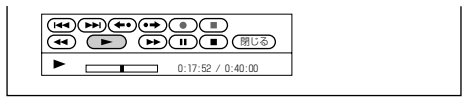
F ■停止
再生を停止する。

操作パネルで操作する

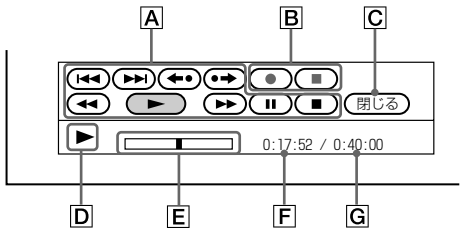
いろいろな再生操作を画面上に表示されるパネルで行えます。



1 再生中に操作パネルボタンを押す。



2 ↑/↓/←/→で、したい操作のボタンを選び、決定ボタンを押す。



A ⏮/⏭

タイトルの開始点または終了点に移動する。

◀◀/▶▶

再生中:早戻し/早送り再生する。押すたびに3段階で速度が切り換わる。

▶

再生を始める。

←•/•→

少し前に戻る/先に進む。

⏸

再生を一時停止する。

■(黒色)

再生を停止する。

B ●

放送中の番組を録画する。

再生中は使えません。

■(赤色)

録画中に録画を停止する。

C 閉じる

操作パネルを閉じる。

D 状態表示

再生状態の表示。

放送を視聴中は「LIVE」と表示される。

E プログレスバー

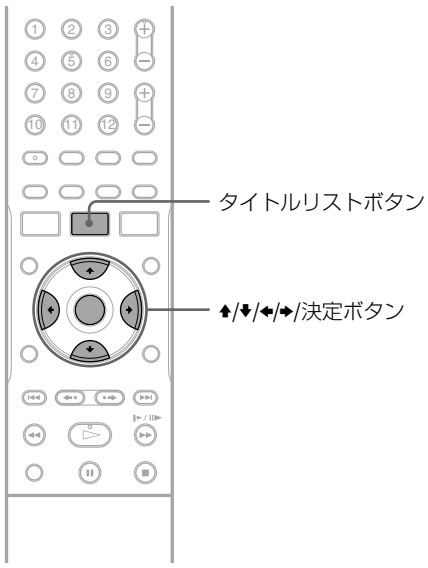
再生位置の表示。

F 再生経過時間

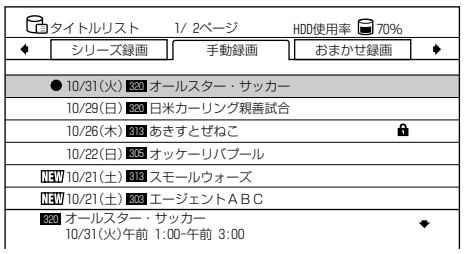
G タイトル全体の時間

録画中の番組を再生する（追いかけ再生）

録画中の番組でも最初から再生することができます。



1 タイトルリストボタンを押す。



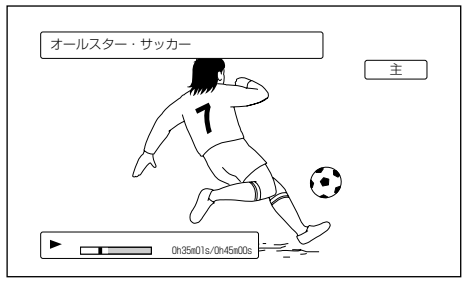
2 ←/→でタイトルリストの種類を切り換える。

3 ↑/↓で録画中のタイトルを選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。
録画中のタイトルには●（赤色）マークが表示されています。

4 ↑/↓で「再生」を選び、決定ボタンを押す。

追いかけ再生が始まります。



ご注意

録画を開始してから、その番組のタイトルがタイトルリストに表示されるまでに時間がかかることがあります。

ちょっと一言

録画中の番組では、早送り再生で現在放送中の映像に追いつくと、一時停止になります。

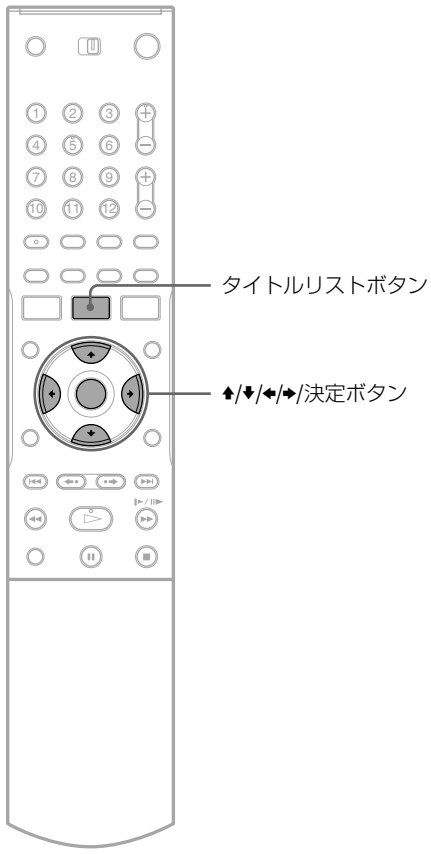
録画中に別のタイトルを再生するには（同時録画再生）

手順2、3で他のタイトルを選ぶ。
再生中に予約録画が始まっても、そのまま再生を続けられます。

録画した番組をダビングする

DVDレコーダーやビデオにダビングする

HDDに録画したタイトルを本機につないだ録画機器(☞22ページ)にダビングできます。

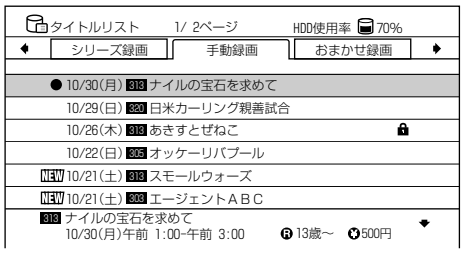


1 **本機につないだ録画機器で録画の準備をする。**

本機をつないだ入力(「入力2」など)に切り換えて、録画可能なビデオテープやDVDを入れる。詳しくは、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

2 **録画機器を操作して、録画一時停止の状態にする。**

3 **タイトルリストボタンを押す。**



4 **←/→でタイトルリストの種類を切り換える。**

5 **↑/↓でダビングしたいタイトルを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

6 **↑/↓で「はじめから再生」を選び、決定ボタンを押す。**

7 **録画機器を操作して、録画一時停止を解除する。**

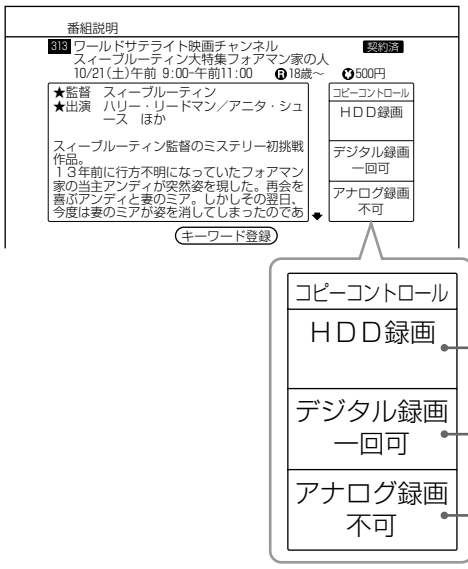
8 **再生が終わったら、録画機器を操作して、録画を停止する。**

録画制限(コピーコントロール)が付いた番組を、本機に接続したデジタル機器で録画するには

デジタル録画一回可の番組をデジタル機器で録画する場合は、手動予約のときに視聴予約(☞65ページ)を設定し、同時にデジタル機器にも手動予約を設定します。この場合、本機のHDDには録画されません。

ダビングの制限

録画制限(コピーコントロール)の種類と録画機器の種類によって、録画･ダビングできない場合があります。番組説明(☞50ページ)のコピーコントロールをご覧になって、ご確認ください。



HDD録画

可:本機のHDDに録画でき、ライブポーズ(☞51ページ)もできる。

不可:本機のHDDに録画できず、ライブポーズもできない。

一時蓄積可:本機のHDDに録画できないが、ライブポーズはできる。

録画済みタイトルの場合は空欄になります。

デジタル録画

可:本機のHDDやデジタル機器(DVDレコーダーなど)に録画でき、ダビングもできる。

不可:本機のHDDやデジタル機器(DVDレコーダーなど)に録画できない。

一回可:本機のHDD、あるいはデジタル機器(DVDレコーダー)に録画できるが、同時に録画、あるいはダビングはできない。

アナログ録画

可:アナログ機器(ビデオなど)に録画でき、ダビングもできる。

不可:アナログ機器(ビデオなど)に録画できない。

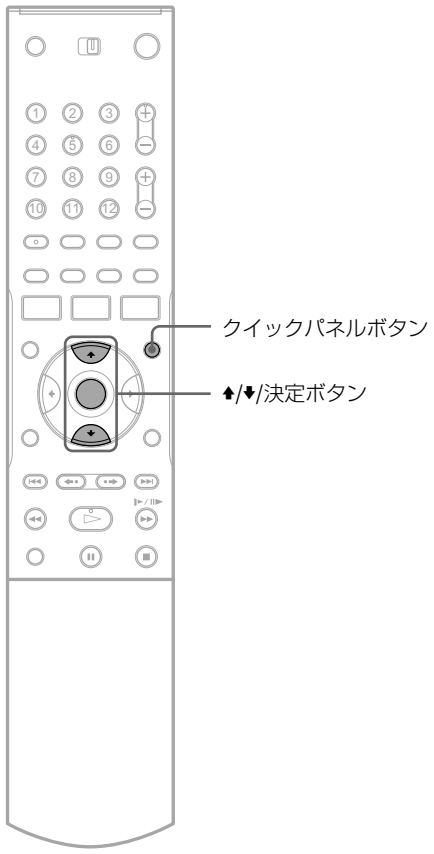
ご注意

スカパー!の一部を除くほとんどの有料チャンネルでは、デジタル録画用の設定として、コピーワンス(デジタル録画一回可)で番組を送っています。その場合、本機HDDからDVDレコーダーへのダビングは出来ません。

その他の操作

クイックパネルで操作する

クイックパネルを使うと、リモコンの↑/↓/決定ボタンだけで、6つの機能をテレビ画面で簡単に操作できます。映画などを見るために部屋を暗くしていて、リモコンのボタン名が見えないときに便利です。



1 クイックパネルボタンを押す。

クイックパネルが表示されます。

2 ↑/↓で操作を選び、決定ボタンを押す。

それぞれ、リモコンにある同名のボタンと同じ働きをします。
選んだ操作の画面が表示されます。

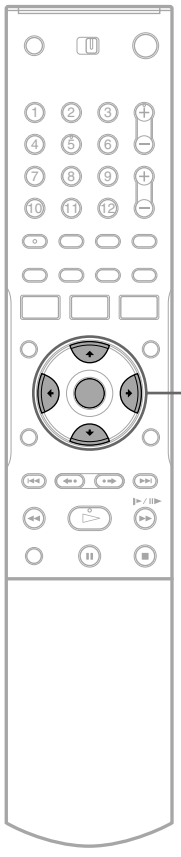
項目	説明
番組表	番組表を表示する(☞52ページ)。
タイトルリスト	タイトルリストを表示する(☞74ページ)。
予約リスト	予約リストを表示する(☞70ページ)。
お好みリスト	お好みリストを表示する(☞57ページ)。
メニュー	メニューを表示する(☞105ページ)。
操作パネル	操作パネルを表示する(☞76ページ)。

視聴者参加の投票や申し込みをする（センターアクセス）

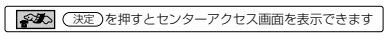
視聴者参加型の番組では、人気投票やクイズ、ショッピングなど、画面を通じて番組に視聴者が参加できます。

ご注意

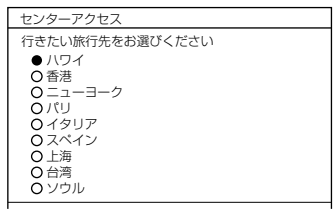
- 電話回線を通じて投票や申し込みなどをしたときは、通話料がかかります。
- どうしても電話回線につなげないときは、データを送信できないため、投票や申し込みは無効になります。
- センターアクセスは、録画した番組の再生ではご利用できません。



例：視聴者参加型の番組を見ていて番組中に投票や申し込み画面が表示されたとき

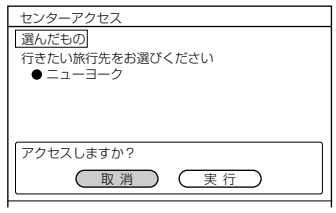


1 決定ボタンを押す。

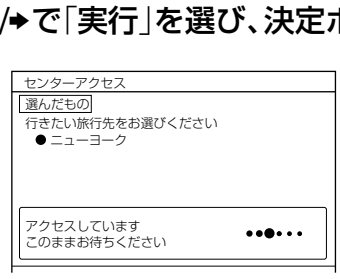


2 ↑/↓で投票、申し込みする項目を選び、決定ボタンを押す。

申し込みできる項目は一つです。



3 ←/→で「実行」を選び、決定ボタンを押す。



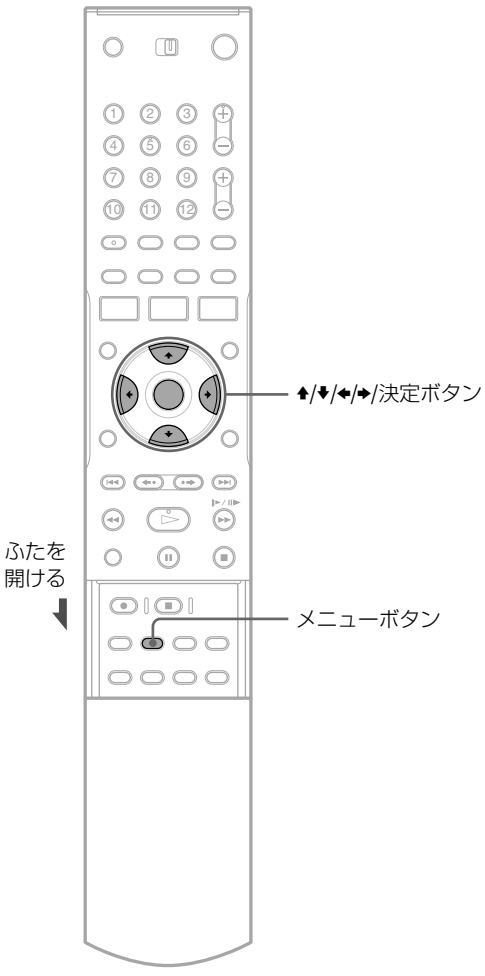
「アクセスしています」と表示され、電話回線を通じて投票や申し込みを実行します。完了受付のメッセージが表示されると投票や申し込みは完了です。

電源が切れたり停電したりしたときは

アクセス中に電源が切れたり停電になったりすると、正しくアクセスできない場合があります。

おしらせを見る（ボード/メール）

視聴状況などのおしらせを見られます。



ボードを見る

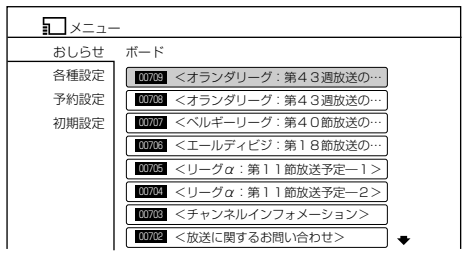
ボードは利用者全員へ共通のおしらせです。

1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「おしらせ」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「ボード」を選び、決定ボタンを押す。**

ボードを一覧表示します。送られてきていない場合は「ボードは一件もありません」と表示されます。



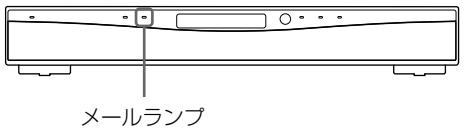
4 **↑/↓で見たいボードを選び、決定ボタンを押す。**

選んだボードの内容が表示されます。

5 **読み終えたら、メニューボタンを押して、メニューを消す。**

メールを見る

メールは各個人あてのおしらせです。
メールが送られてきているときは、本体前面のメールランプが点灯します。

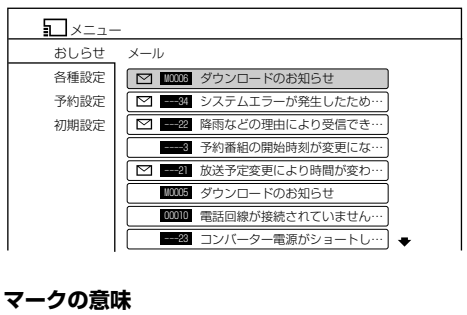


1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「おしらせ」を選び、決定ボタンを押す。**

3 **↑/↓で「メール」を選び、決定ボタンを押す。**

メールを一覧表示します。16通を超えると、開封済みの古いメールから順に削除され、新しいメールが追加されます。送られてきていない場合は「メールは一件もありません」と表示されます。

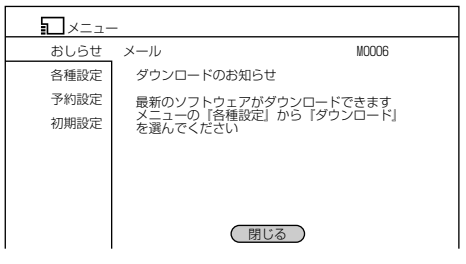


マークの意味
✉:まだ読んでいないメール。

4 **↑/↓で見たいメールを選び、決定ボタンを押す。**

サブメニューが表示されます。

5 **↑/↓で「メールを読む」を選び、決定ボタンを押す。**



6 **読み終えたら、メニューボタンを押して、メニューを消す。**

→「電話回線が接続されていませんのでご確認ください」というメールが届いたときは

接続については「準備5:電話回線につなぐ」(☞24ページ)、接続確認については「準備8:電話回線を設定する」(☞38ページ)をご覧ください。

ちょっと一言
メールでは「電話回線が接続されていませんのでご確認ください」という情報や、録画予約できなかったときの状況などもお知らせします。

→メールを消去するには

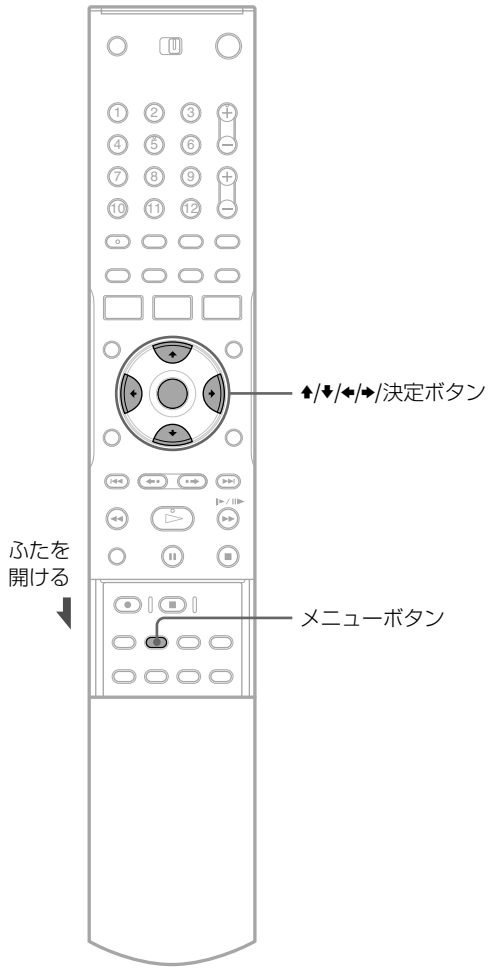
① メニューボタンを押す。
② ↑/↓で「おしらせ」を選び、決定ボタンを押す。
③ ↑/↓で「メール」を選び、決定ボタンを押す。
④ ↑/↓で消去したいメールを選び、決定ボタンを押す。
⑤ ↑/↓で「消去」を選び、決定ボタンを押す。
⑥ ←/→で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
選んだメールが消去されます。

→メールのツール

項目	説明
全件消去	未読メールを含むすべてのメールを消去する。

ペイ・パー・シリーズ(PPS)契約できる一覧を見る

シリーズで購入できるペイ･パー･シリーズ(PPS)の一覧を表示したり、契約済みのシリーズ番組を確認したりできます。

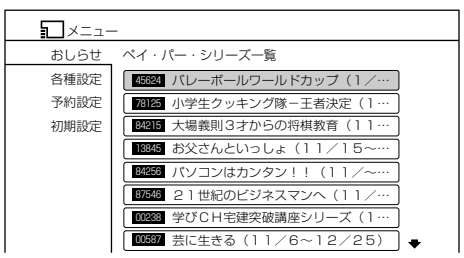


1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「おしらせ」を選び、決定ボタンを押す。**

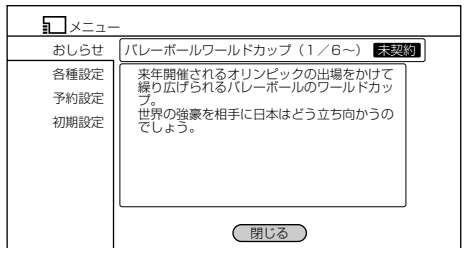
3 **↑/↓で「ペイ・パー・シリーズ一覧」を選び、決定ボタンを押す。**

シリーズ契約できる番組を一覧表示します。



4 **↑/↓でシリーズ名を選び、決定ボタンを押す。**

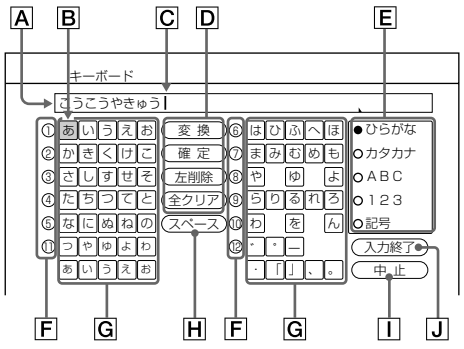
シリーズの詳細説明と、契約状況が表示されます。



5 **メニューボタンを押して、メニューを消す。**

文字入力について
（ソフトウェアキーボード）

キーワードやシリーズ名を入力するときに表示されます。最大20文字まで設定できます。



A 入力文字表示エリア
入力中の文字が表示される。
▌の位置までの確定後の文字が、キーワードなどとして設定される。▌を超えたときは、確定時に文字列の後が削除される。

B フォーカス

C カーソル

D 編集用ボタン
「変換」：入力した文字を漢字に変換する。
「確定」：文字を確定する。
「左削除」：カーソルの左側の文字を削除する。
「全クリア」：入力文字表示エリアにある文字をすべて削除する。

E 入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示する。

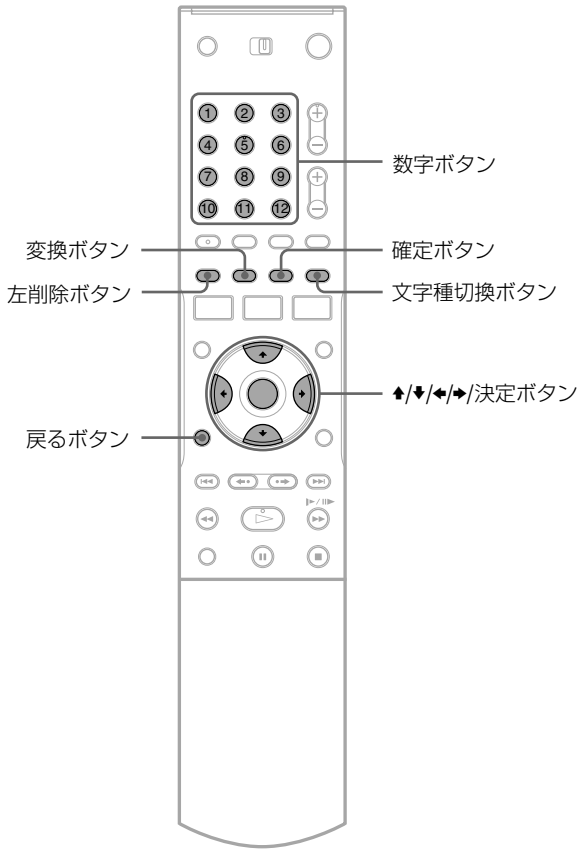
F リモコンの数字ボタンを押すと、同じ数字の行にフォーカスが移動する。さらにくり返し押すとフォーカスが移動し携帯電話のように入力できる。

G 文字ボタン
文字や記号を入力する。

H「スペース」ボタン
スペース（空白）を入力する。

I「中止」ボタン
文字入力を中止して、元の画面に戻る。入力文字表示エリアに表示されている文字は登録されない。

J「入力終了」ボタン
確定した文字を登録して、元の画面に戻る。



文字や記号を入力する

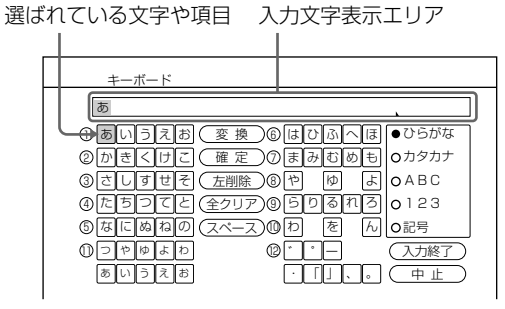
例：番組検索でキーワード「愛」を入力する

① 番組検索を表示する（☞54ページ）。

② ↑/↓でキーワード欄を選び、決定ボタンを押す。
サブメニューが表示されます。

③ ↑/↓で「文字入力」を選び、決定ボタンを押す。
ソフトウェアキーボードが表示されます。

④ ↑/↓/←/→で「あ」を選び、決定ボタンを押す。
入力文字表示エリアに「あ」と表示されます。



⑤ ↑/↓/←/→で「い」を選び、決定ボタンを押す。
入力文字表示エリアに「あい」と表示されます。

⑥ ↑/↓/←/→で「変換」ボタンを選び、決定ボタンを押す。
正しい文字が表示されたときは手順⑧にすすんでください。

次のページにつづく⇨

⑦「愛」が表示されるまで、くり返し↑/↓を押す。

⑧「確定」ボタンが選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。

⑨ ↑/↓/←/→で「入力終了」ボタンを選び、決定ボタンを押す。
ソフトウェアキーボードが消えて、番組検索画面に「愛」が表示されます。

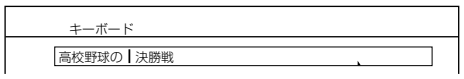
入力した文字を削除するには

入力文字表示エリアに表示されている文字を削除できます。

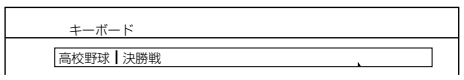
例:「高校野球の決勝戦」から「の」を削除する

① ↑/↓/←/→でフォーカスを入力文字表示エリアに移動する。

② ←/→で、カーソルを削除する文字の右側に移動する。



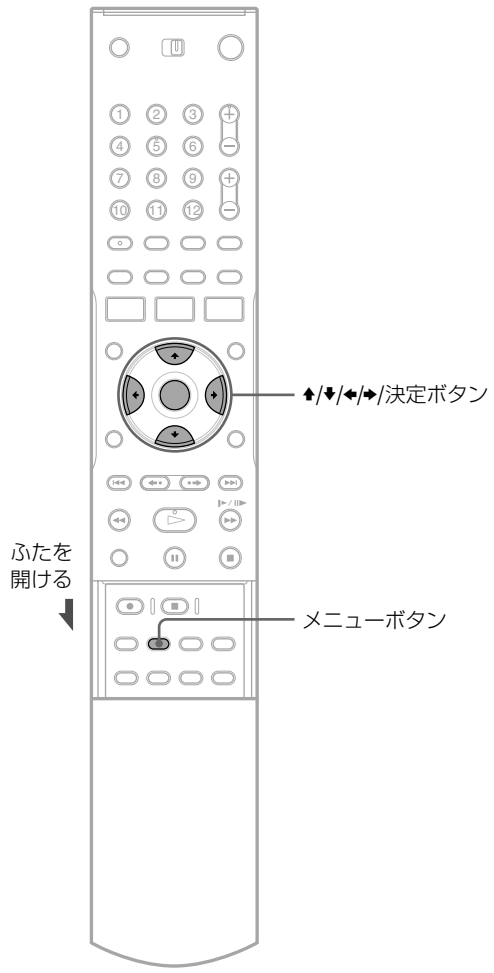
③ ↑/↓/←/→で「左削除」ボタンを選び、決定ボタンを押す。



ソフトウェアキーボードで使えるリモコンのボタン

ボタン	説明
↑/↓/←/→	フォーカスやカーソルを移動する。
決定	フォーカスやカーソルの移動を決定して、文字を入力したり、フォーカスのあたっているボタンの機能を実行する。
B 変換	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 入力した文字を漢字に変換する。「変換」ボタンと同じ働き。
C 確定	**「ひらがな」入力、「カタカナ」入力のときは** 変換した文字を確定する。 「確定」ボタンと同じ働き。
A 左削除	カーソルの左側の文字を削除する。「左削除」ボタンと同じ働き。
ジャンプ 文字種切換	入力できる文字の種類を変えて、ソフトウェアキーボードを表示する。
①~⑫/選局	ソフトウェアキーボードの文字ボタンの行の左端に表示されている数字を見て、数字ボタンで携帯電話のように文字を入力する。
戻る	文字入力を中止して、元の画面に戻る。入力文字表示エリアに表示されている文字は登録されない。 「中止」ボタンと同じ働き。

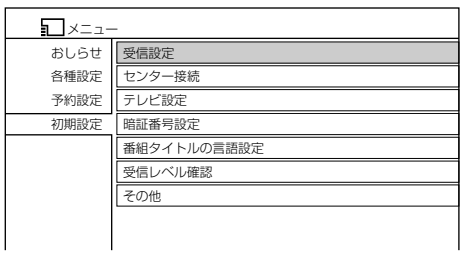
設定を変更する



初期設定を変更する

1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で設定したい項目や内容を選び、決定ボタンを押す。**

出荷時の設定は、太字下線の項目です。

項目	説明
テレビ設定	• 4:3:横縦比4:3のテレビをつないだときに選ぶ。 • 16:9:横縦比16:9のテレビをつないだときに選ぶ。
番組タイトルの言語設定	番組表のタイトル表示を日本語、英語に選択できる。録画済みタイトルは録画時の言語で表示される。 • 日本語 (JAPANESE): 日本語で表示する • 英語 (ENGLISH): 英語で表示する。
受信レベル確認	受信している衛星の受信レベルを確認できる。
その他	• ネットワーク切換:衛星のトラブルなどにより、受信するネットワークが変わったときにのみ設定する。 • 自動ダウンロード設定:出荷時は「自動でダウンロードを行う」に設定されている。通常は設定を変えずにお使いください。 • 設定初期化:表示される各項目を出荷時の設定に戻す(☞91ページ)。 • HDD初期化:HDDを初期化する。タイトルリストはすべて消去される。 • 衛星設定:衛星のトラブルなどにより、受信する衛星が変わったときにのみ設定する。

ご注意

「ネットワーク切換」と「衛星設定」は、衛星が変更されたとき以外は操作しないでください。番組が受信できなくなります。

テレビ設定について

ワイド(16:9)テレビは「16:9」に、それ以外(4:3)のテレビは「4:3」に合わせてください。ワイドテレビなどで画像の横縦比が不自然に見えるときは、テレビ側でフルモードなど最適な画面モードに切り換えてください。

ダウンロードについて

衛星から送られてくる信号をダウンロードして、本機内部のソフトウェアを書き換え、常に最新のソフトウェアで本機を使えます。出荷時は自動でダウンロードできるように設定されています。

出荷時の設定に戻す（設定初期化）

番組表のジャンル設定など各種設定を、お買い上げ時の設定に戻すことができます。ただし、予約設定などの情報もお買い上げ時の設定に戻ってしまいます。

お買い上げ時の設定に戻る項目

項目	出荷時の設定
お好みチャンネル	200ch、202ch登録済み
チャンネル+/−ボタン	「すべてのチャンネル」
ダイレクト選局	未登録
ジャンル色	未設定
予約設定	予約追跡の設定:「予約を取り消す」 おまかせ録画の設定:「録画しない」/「たくさんする」
センター接続設定	「トーン」/「通常発信」
番組タイトルの言語設定	「日本語(JAPANESE)」
テレビ設定	「4:3」
省電力設定	「省電力設定にしない」
おまかせ設定	未設定
シリーズ設定	未設定
キーワード一覧	未登録
設定した予約イベント	未設定

出荷時の設定に戻らない項目

- 受信設定(アンテナの種類)(☞29ページ)
- 暗証番号設定(☞40ページ)
- 購入制限設定(☞42ページ)
- 視聴制限設定(成人番組のタイトル表示制限も含む)(☞43ページ)
- ペイ·パー·ビュー購入合計額
- 自動ダウンロード設定

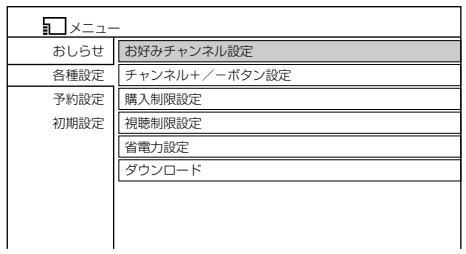
ご注意

引っ越しなど設定を変えざるを得ないときを除いて、「設定初期化」の「実行」は行わないでください。

各種設定を変更する

1 **メニューボタンを押す。**

2 **↑/↓で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。**



3 **↑/↓で設定したい項目や内容を選び、決定ボタンを押す。**

出荷時の設定は、太字下線の項目です。

項目	説明
チャンネル+/−ボタン設定	チャンネル+/−ボタンで選べるチャンネルを設定する。 • **すべてのチャンネル**:すべてのチャンネルを選べる。 • お好みチャンネルのみ:お好みリスト(☞56ページ)に登録されているチャンネルのみ選べる。
省電力設定	• **省電力設定にしない**:電源「切」時でも本体表示窓に日付と時刻を表示する。そのため内部回路が動作して電力を消費する。 • 省電力設定にする:電源「切」時に本体表示窓に日付と時刻を表示せず、電力の消費を抑える。

ダウンロードを行う

メール（☞85ページ）などでダウンロードのお知らせがあった場合は、注意事項をよく読み、画面の指示に従って、**ダウンロードを行ってください。**

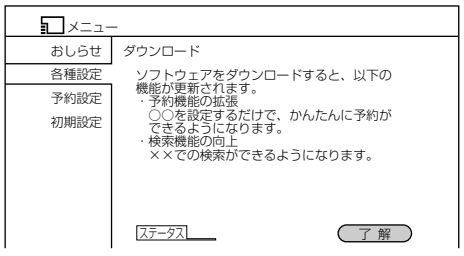
ダウンロードする前にご確認ください。
メニューの「初期設定」から「受信レベル確認」を選び、受信レベルが18以上であることをご確認ください。18以上でない場合、ダウンロードできないことがありますので、天候の良い日に再び行ってください。

1 **202チャンネル（SKYサービス無料プロモ放送）を選局する。**

2 **メニューボタンを押す。**

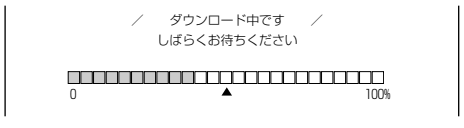
3 **▲/▼で「各種設定」を選び、決定ボタンを押す。**

4 **▲/▼で「ダウンロード」を選び、決定ボタンを押す。**
ダウンロードの内容が表示されます。



5 **「了解」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す。**
ダウンロードの注意事項が表示されます。

6 **◀/▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

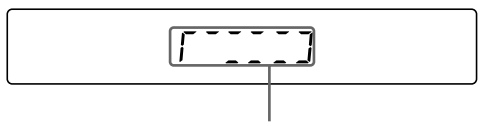


ダウンロードが終了すると、一度電源が切れてから、また電源が入ります。

7 **「ダウンロードは正常に終了しました」と表示されたら、決定ボタンを押す。**
ダウンロードする前に見ていたチャンネルに戻ります。

ご注意

- ダウンロード中は本体表示窓の表示は下記のようになります。



セグメントが順番に点灯して回転します。

- ダウンロードには10～20分かかり、途中で停止できません。電源を入れたままお待ちください。
- ダウンロード中は一切の操作ができません。
- ダウンロード中にICカード挿入口のふたを開けたり、電源が切れたりすると、ダウンロードが長びくことがあります。
- ダウンロード中に、予約した番組が始まると、予約は取り消されます。
- ダウンロード中に降雨などによりデータ取得できなくなったときは、天候が回復してダウンロードが終了するまで、そのままお待ちください。

その他

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

電源

▶ 電源が入らない。

→ 電源コードがしっかり差し込まれているかご確認ください。

画像

▶ 受信できない/受信設定ができない。

スカイパーフェクTV!(CSアンテナでの受信)の場合

→ CSアンテナの前方に障害物がないところに設置してください。

→ 取付金具は水平な位置に取り付けてください。

→ CSアンテナをもう一度調整して、仰角固定ボルトをしっかり固定してください(☞31ページ)。

→ 偏波角や仰角の数値は、お住まいの地域の数値に合っているかご確認ください。

→ CSアンテナと本機は、同軸ケーブルで、抜けやゆるみのないようしっかりとつないでください(☞18ページ)。

→ CSアンテナ背面の穴と取り付け金具の溝が正しく合っているかご確認ください。

→ CSアンテナを南南西の方向へ1mm程度動かしたら3秒間止めながらゆっくり動かして、受信設定(衛星A)画面に「PerfecTV!サービス」が表示されるように受信設定をしてください(☞31ページ)。

→ 雨の強い日は衛星から電波が届きにくく、受信設定ができないことがあります。

→ 「受信設定」画面で「アンテナ設置による受信」が選択されているかご確認ください(☞29ページ)。

→ CSアンテナの向きが変わっていないかご確認ください。「受信設定」画面で受信レベルが最大になるようCSアンテナの向きを調整してください(☞31ページ)。

スカイパーフェクTV!(マンションなどの共聴システムでの受信)の場合

→ 共聴方式のタイプの種類をご確認ください(☞35ページ)。

→ コンバーターのローカル周波数の設定をご確認ください(☞35ページ)。

→ 偏波面電圧切換方式アンテナを使用しているのに、コンバーター電源の設定が「入」あるいは「切」になっていませんか？　コンバーター電源の設定を「偏波連動」に設定してください(☞35ページ)。

スカパー !光(光ファイバー経由での受信)の場合

→ V-ONUまたは壁面端子と本機は、同軸ケーブルで、抜けやゆるみのないようしっかりとつないでください(☞19ページ)。

→ 「受信設定」画面で「光ファイバー経由による受信」を選択し、チャンネルスキャンを行ってください(☞37ページ)。

▶ 番組が出ない。

→ ICカードを正しい向きで入れてください(☞28ページ)。

→ ICカード挿入口のふたを閉めてください(☞28ページ)。

→ 放送日や時間をご確認ください。

→ 雷雨や悪天候などにより、映像が映らないことがあります。

→ 電源コードをしっかりつないでください(☞28ページ)。

→ お住まいになっているマンションの共聴システム方式の設定をご確認ください(☞35ページ)。

▶ 映像が出ない、乱れる。

→ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているかご確認ください。

→ 接続コードが断線していないかご確認ください。

→ テレビを本機接続の入力(「ビデオ1」、「ビデオ2」、「外部入力」など)に切り換えてください。

→ HDDの特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。

→ 携帯電話や電子レンジなどを本機の近くで使用すると、映像や音声が乱れることがあるため、離してお使いください。

▶ 通常のテレビ放送を見ているときに画面にビート(縞状のノイズ)が出る。

→ テレビのアンテナの接続には75Ω同軸CSアンテナケーブルをお使いください。

→ 本機やケーブルを、テレビのアンテナケーブルからできるだけ離してください。

▶ 再生画像が乱れる。

→ 本機が衝撃や振動を感知したためです。不安定な場所で使用しないでください。

→ HDDの特性上、ごくまれに画像が乱れることがあります。故障ではありません。

番組表

▶ 番組表(EPG)に表示されないチャンネルがある。

→ チャンネルの種類をご確認ください(☞52ページ)。

→ 衛星Aまたは衛星Bしか受信されていないためです(☞29ページ)。

▶ 番組表(EPG)にタイトルが表示されない。

→ 視聴制限設定でタイトル制限を設定してあると、視聴年齢制限付き番組のタイトルは「＊＊＊＊＊」と表示されます(☞43ページ)。

番組の購入/センターアクセス

▶ ペイ・パー・ビュー(PPV)が購入できない。

→ 本機と電話回線が正しくつながれているかご確認ください(☞24ページ)。

→ 電話回線の種類(「トーン」や「20pps」、「10pps」)などが正しく設定されているかご確認ください(☞38ページ)。

→ 購入制限を「あり」に設定すると、あらかじめ設定した暗証番号を入力しないと番組の購入はできません(☞40、42ページ)。

→ 「ICカードのデータがいっぱいになったので購入できません」と表示された場合は、購入上限金額または購入可能件数を越えているためです。電話回線をつないでください(☞24ページ)。

→ 番組によっては購入可能時間が決まっているものがあります。

→ ステータスレポート(☞40ページ)に表示される下2桁のエラーコードをチューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお知らせください。

▶ 投票や申し込みができない。

→ 本機と電話回線が正しくつながれているかご確認ください(☞24ページ)。

→ 電話回線の種類(「トーン」や「20pps」、「10pps」)などが正しく設定されているかご確認ください(38ページ)。

録画・予約

▶ 予約録画ができない。

→ 本機につないだ機器で録画するときは、録画機器本体でも予約設定をしてください。

→ 録画機器にテレビチャンネルの数字が表示されている状態では録画できません。本機をつないでいる入力(「入力1」または「入力2」など)に切り換えてください。

→ 予約した番組の開始時刻が変わったとき、「予約追跡の設定」が「予約を取り消す」に設定されていると、予約はキャンセルされます(☞72ページ)。

→ 契約等の条件により録画・再生できない場合があります。スカイパーフェクTV!カスタマーセンターまたはスカパー!光カスタマーセンター(☞裏表紙)へお問い合わせください。

▶ 録画中に■録画停止ボタンを押してもすぐに止まらない。

→ 録画が止まる前にHDDにデータを記録するため、数秒かかります。

▶ 録画中に■停止ボタンを押しても、録画が止まらない。

→ リモコンのふたを開け、■録画停止ボタンを押してください。

▶ 予約したのに録画されていない。予約した内容が途中で切れている。

→ 予約待機中に停電があったためです。

→ 録画中に停電があったためです。

→ 他の予約と重複しているとおまかせ録画の予約は取り消されます。

→ HDDの残量が不足していたためです。

→ 予約待機中に室内の温度が上がり、本機の安全機構が働いたためです。

▶ 以前録画した内容がなくなっている。

→ HDDの残量が少なくなり、おまかせ録画のタイトルが自動消去されたためです。

▶ 予約した内容の途中が抜けている。

→ 本機が衝撃や振動に反応したためです。不安定な場所で使用しないでください。

→ 本機が連続で録画できる最長時間は約12時間です。

→ 本機は雷雨や悪天候などで録画中に受信できなくなると録画を一時停止し、受信状態が回復すると録画を再開します。

▶ おまかせ録画からの予約が予約リストに表示されない。

→ メニューの「おまかせ録画の設定」が「しない」に設定されています。「する」または「たくさんする」に設定してください(☞68ページ)。

→ おまかせ録画は電源「切」時に検索・実行します。

再生

▶ 再生できない。

→ 結露しているためです。しばらく放置してください(☞97ページ)。

→ 録画時に挿入されていたICカードと異なるICカードでは再生できない場合があります。もとのICカードを挿入してください。

▶ 再生がタイトルの最初から始まらない。

→ つづき再生になっているためです。サブメニューで「はじめから再生」を選んでください(☞75ページ)。

▶ ライブポーズが途中で止まった。

→ ライブポーズは開始時刻から約12時間しか録画(一時蓄積)できないためです(☞51ページ)。

→ 次の番組が視聴制限を解除していない番組(☞42ページ)、未購入の番組(☞58ページ)、録画制限に該当する番組(☞81ページ)のためです。

→ HDDの容量が足りなくなったためです。

次のページにつづく⇨

音声

▶ 音が出ない/音声がおかしい。

➔ 接続コードのプラグがしっかり差し込まれているかご確認ください。

➔ 接続コードが断線していないかご確認ください。

➔ 本機に接続したアンプの入力を切り換え、本機の音声が出るようにしてください。

➔ 一時停止、スロー再生、早送りまたは早戻し中は、音声が出ません。

➔ 音量の調整は、リモコンをテレビに向けて操作してください。

➔ 二か国語放送など二重音声番組で、二重音声ボタンを押して音声を切り換えてください(☞62ページ)。

リモコン

▶ リモコンが働かない。

➔ リモコンを本体から遠いところで操作しているためです。

➔ リモコン用の乾電池が古くなっているためです。新しいものと取り換えてください。

➔ 本機を操作するには、TV/DVRスイッチを「DVR」にして、リモコンを本機の受光部に向けて操作してください。テレビを操作するにはTV/DVRスイッチを「TV」にして、リモコンをテレビの受光部に向けてください。

➔ リモコンのメーカー番号を、操作するテレビのメーカー番号と合わせてください(☞44ページ)。

表示

▶ 電源を切っているときに、本機の表示窓に時計が表示されない。

➔ 「各種設定」の「省電力設定」を「省電力設定にする」に設定しているためです(☞91ページ)。

▶ 電源ランプおよび本体前面の表示窓に「Err」が点滅する。または、「コンバーター電源がショートしています　本機背面のIF入力端子部がショートしていないか確認し、ショートの原因を取り除いてから決定を押して、受信設定を行ってください　原因がわからない場合は、電源を切って、チューナーご相談窓口にお問い合わせください」と表示される。

➔ コンバーター電源がショートして、保護回路が働いています。
同軸ケーブルの芯線などが曲がっていたり、ショートしていないことを確かめてから、決定ボタンを押して、受信設定を行ってください(☞29ページ)。
それでも正常に動作しないときは、電源を切って、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

▶ 「システムエラーが発生しました　電源コードを抜いて、しばらくしてから再び電源コードを入れてください　原因がわからない場合は、チューナーご相談窓口にお問い合わせください」と表示される。

➔ ① 電源コードを抜いてください。

➔ ② 本体背面のファンがふさがれていないか、ビデオなど他の機器を本機と直接重ねて置いていないかを確認し、本機を風通しの良い場所へ置いてください。

➔ ③ しばらくしてから再び電源コードをつなぎ、電源を入れてください。
それでも正常に動作しないときは、電源を切って、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

▶ 「ICカードにアクセスできません　ICカードを抜き差ししても直らない場合はチューナーご相談窓口にお問い合わせください」と表示される。

➔ ICカードが奥までしっかり入っているか、入れる向きが前後、表裏逆向きになっていないか確かめてから、もう一度正しい向きで入れ直してください(☞28ページ)。
入れ直してもメッセージが表示されるときは、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

➔ ICカードが破損している場合は、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

➔ 付属のICカード以外は使えません。

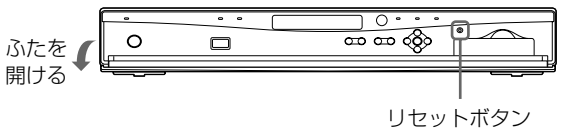
▶ 電源待機時に本体があたたかく感じられる。

➔ 故障ではなく、衛星からのデータを取得するために、本機の電源が自動的に入るためです。本機は風通しの良い場所で使用し、ビデオなど他の機器を直接重ねて置かないでください。

リセットボタンについて

過大な静電気などによる電源電圧の異常により、まれに、本機が操作を受け付けなくなるときがあります。この場合や下記のような症状が発生した場合は、リセットボタンをペンの先などで軽く押してください。
それでも正常に動作しないときは、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。

- 音が出ない。
- テレビ画面の映像が動かなくなったり、映らなくなった。
- 時刻が止まったままだったり、正しくない。
- 電源が切れない、入らない。



使用上のご注意

設置場所について

次の場所に置かないでください。

- 振動の多い所。
- 直射日光が当る所、湿度が高い所。
- 極端に寒い所。
- 他のチューナーやテレビ、ビデオデッキから近い所。(チューナーやテレビ、ビデオデッキと一緒に使用するとき、近くに置くと、雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。)

設置場所を変えるときは

必ず電源を切ってコンセントを抜き、内蔵HDDに振動や衝撃を与えないよう取扱いには充分ご注意ください(☞8ページ)。

結露(露つき)について

結露は、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。本機を寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋で、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きている状態で使用すると、故障の原因になります。
結露がなくなるまで(約1時間)、そのままの状態(電源「入」時は「入」のまま、「切」時は「切」のまま、電源プラグをコンセントに差し込んでいないときは差し込まないまま)で、放置してください。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めるため使わないでください。

音量を調節するときは

再生開始前に、音量を必ず下げてください。上げていると、思わぬ大音量でスピーカーを破損するおそれがあります。

ステレオで聞くときのエチケット

ステレオで音楽を楽しむときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲にはよく通るものです。
窓を閉めたり、ヘッドホンを使ったりなど互いに心配りし、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

主な仕様

【CS IF入力】

受信方式	衛星デジタル放送方式(日本方式)
受信チャンネル	PerfecTV!サービスの各チャンネル SKYサービスの各チャンネル
受信周波数	950 ～ 2150MHz
対応ローカル周波数 (**局部発振周波数**)	11.2GHz/11.3GHz/10.5 ～ 11.5GHzで可能(1MHzステップ) 共聴1/共聴2/共聴3
受信信号入力	75Ω、F型コネクター (コンバーター電源出力DC15V、最大6W/DC11V、最大4.4W、芯線側+、切/偏波連動/入、メニュー切り換え) 衛星切換信号 衛星A(JCSAT3)選択時:パルス信号なし 衛星B(JCSAT4)選択時:パルス信号あり (44kHz、0.6Vp-p)

【光ファイバー RF入力】

受信方式	CS/Cトランスモジュレーション方式
受信チャンネル	再配信されるPerfecTV!サービスの各チャンネル 再配信されるSKYサービスの各チャンネル
受信周波数	90 ～ 770MHz
受信信号入力	75Ω、F型コネクター

映像出力	ピンジャック(2系統)、1 Vp-p、75Ω
S1映像出力	ミニDIN 4ピン(2系統)、 Y:1 Vp-p、75Ω C:0.286 Vp-p、75Ω
音声出力	ステレオ、ピンジャック(2系統) 平均出力レベル 250 mVrms(FS -18dB) 最大出力レベル 2.0Vrms 出力インピーダンス 470Ω以下
モデム伝送レート	2400bps
光デジタル音声出力	-18dBm、660nm
許容使用温度	5 ～ 35℃
許容動作湿度	25 ～ 80%
電源	AC100V、50/60Hz
消費電力	電源「入」時 32 W 電源「切」時 0.18 W (省電力設定時にも、データ受信のため消費電力が一時的に32 Wになり、本体が温かくなることがあります。データ受信が終わると0.18 Wに戻ります)
最大外形寸法	430×64×328 mm (幅×高さ×奥行き)(最大突起部含む)
本体質量	約 3.6 kg

付属品

リモコン　SP-RM100S(1)
マンガン乾電池　単3形(2)
電源コード(1)
テレホンコード(10m)(1)
モジュラーテレホンコードカプラー(1)
映像･音声コード(1)
ICカード(1)
取扱説明書(1)
同軸ケーブル(3m)(1)(スカパー！光をご利用の場合のみ)

- このスカパー !DVRは日本国内用です。電源電圧、放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

アフターサービス

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックとご相談を
この説明書の「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。症状が改善されないときは、チューナーご相談窓口(☞裏表紙)へお問い合わせください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
チューナーご相談窓口(☞裏表紙)にお問い合わせください。
この商品は、修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきますので、あらかじめご了承ください。

スカイパーフェクTV!およびスカパー!光の放送に関して
受託衛星放送事業者(衛星所有会社)あるいは委託放送事業者側のメンテナンスやトラブルにより何らかの支障があった場合、放送やEPGなどを含む各種サービスがご覧になれないことがあります。これはスカパー!DVRの問題ではありません。

以下の場合は、当社は責任を負いかねます
本機の故障、誤動作、不具合あるいは受信障害や停電などの原因によって放送や通信などの機会を逃がした為に生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理について(HDD)
修理･点検の際、不具合症状の発生･改善等の確認のために必要最小限の範囲でHDD上のデータを確認することがあります。ただし、タイトルなどのファイルを弊社で複製･保存することはありません。

HDDの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきますのでご了承ください(著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます)。

なお初期化により、HDD内のプログラムおよびタイトルなどのデータが全て消去されますので、あらかじめお客様にて録画したタイトルをVHSテープやディスクに記録するなど、保存につき必要な対応をされるようお願いいたします。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。お手数をおかけしますが、ご協力をお願い致します。
型名:SP-DV100S
故障の状態:できるだけくわしく
お申し込み年月日:
お申し込み店:

ソフトウェアに関する重要なお知らせ

この度は弊社製品(以下「本製品」)をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品のご使用を開始される前に必ず、本製品に含まれるソフトウェア(以下「許諾ソフトウェア」とします)に関するこのお知らせをお読みください。
お客様による本製品の使用開始をもって、このお知らせの内容をご確認の上、ご同意いただけたものとさせていただきます。

なお、本製品には「OpenSSL(「Original SSLeay」ライブラリを含む)」が含まれていますが、かかるソフトウェアは「許諾ソフトウェア」には含まれず、下記ソフトウェア使用許諾契約書の対象とはなりませんのでご注意ください。当該ソフトウェアの使用許諾条件については「OpenSSLソフトウェアに関するお知らせ」をご覧ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様(以下「使用者」とします)と弊社(以下「スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ」とします)との間における許諾ソフトウェアの使用許諾に関する条件を規定しております。

第1条(総則)
許諾ソフトウェアは、日本国内外の著作権法並びに著作者の権利及びこれに隣接する権利に関する諸条約その他知的財産権に関する法律によって保護されています。
許諾ソフトウェアは、本契約の条件に従いスカイ·パーフェクトコミュニケーションズから使用者に対して使用許諾されるもので、許諾ソフトウェアの著作権等の知的財産権は使用者に移転いたしません。

第2条(使用権)
1 . スカイ·パーフェクトコミュニケーションズは、許諾ソフトウェアの日本国内における非独占的な使用権を使用者に許諾します。
2 . 前項に定める使用権とは、本製品上においてのみ、使用者が許諾ソフトウェアを使用する権利をいいます。
3 . 許諾ソフトウェアの使用は私的範囲に限定されるものとし、使用者は許諾ソフトウェアを営利目的に用いてはならないものとします。

第3条(許諾条件)
1 . 使用者は、許諾ソフトウェアの一部又は全部を複製、複写若しくは修正、追加等の改変をしてはならないものとします。
2 . 使用者は、許諾ソフトウェアを日本国外に輸出又は移送してはならないものとします。
3 . 使用者は、許諾ソフトウェアに関し、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。
4 . 使用者は、許諾ソフトウェアの一部を許諾ソフトウェアから切り離して単独のソフトウェアとして使用してはならないものとします。
5 . 使用者は、許諾ソフトウェアを再使用許諾、貸与又はリースその他の方法で第三者に使用させてはならないものとします。
6 . 使用者は、許諾ソフトウェアを使用して、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズを含む第三者の著作権、特許権その他の知的財産権を侵害するような行為を行ってはならないものとします。
7 . 使用者は、本製品と共に許諾ソフトウェアの一切(全ての構成部分、マニュアルなどの関連書類、電子文書及び本契約文書を含みます)を譲受人に譲渡し、かつ当該譲受人が本契約の全条項に同意することを条件とし、許諾ソフトウェア及び前条に規定するその使用権を第三者に譲渡することができるものとします。尚、許諾ソフトウェアの一切が譲受人に譲渡され、かつ当該譲受人が本契約の全条項に同意した時点をもって、当該譲受人とスカイ·パーフェクトコミュニケーションズとの間で本契約の内容を条件とする契約が成立し、かつ、元の使用者とスカイ·パーフェクトコミュニケーションズとの間での本契約は解除されるものとします。

第4条(許諾ソフトウェアの権利)
許諾ソフトウェアに関する著作権等一切の権利は、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズが許諾ソフトウェアに含まれるソフトウェアの使用、再許諾を許諾された原権利者(以下「原権利者」といいます)に帰属するものとし、使用者は、許諾ソフトウェアに関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

第5条(無保証)
許諾ソフトウェアの使用は、使用者の責任で行っていただくものとします。許諾ソフトウェアは現状有姿でスカイ·パーフェクトコミュニケーションズから使用者に対して提供されるものとし、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ及び原権利者は使用者に対して、エラー·バグ等の不具合がないこと、中断なく稼動すること、有用であること、使用者のご利用目的に合致していること等を含め、許諾ソフトウェアに関し明示であると黙示であるとを問わず何らの保証も行わないものとします。

第6条(スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ及び原権利者の免責)
許諾ソフトウェア(全ての構成部分、媒体、電子文書、マニュアルなどの関連書類を含みます)に関連して使用者又は第三者に生じた損害に対して、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ及び原権利者が負うべき責任の範囲は、許諾ソフトウェアの使用権取得に際して使用者が負担された金額を超えないものとします。但し、これを制限する別途法律の定めがある場合はこの限りではありません。

第7条(第三者に対する責任)
使用者が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争が生じた場合、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ及び原権利者に一切の迷惑をかけないものとします。

第8条(許諾ソフトウェアのアップデート)
使用者は、許諾ソフトウェアの機能の向上、エラーの修正等の目的のため、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ、原権利者又はそれらが委託した第三者が、放送等を利用して、許諾ソフトウェアを適宜アップデートすること、及びアップデートされた許諾ソフトウェアについても本契約の各条件が適用されることに同意するものとします。

第9条(契約解除)
1 . スカイ·パーフェクトコミュニケーションズは、使用者において次の各号の一に該当する事由が生じた場合、直ちに本契約を解除し、又はそれによって蒙った損害の賠償を使用者に対し請求できるものとします。
(1) 本契約に定める条項に違反したとき
(2) 差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立を受けたとき
2 . 本契約解除後といえども、第1条、第4条乃至第7条、第10条および第11条の規定は、有効に存続するものとします。

第10条(許諾ソフトウェアの廃棄)
前条の規定により本契約が終了した場合、使用者は、直ちに許諾ソフトウェアの使用を中止し、許諾ソフトウェアの全てを廃棄するか、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズに対して返還するものとします。スカイ·パーフェクトコミュニケーションズが要求した場合、使用者は許諾ソフトウェアを廃棄した旨を証明する文書をスカイ·パーフェクトコミュニケーションズに差し入れるものとします。

第11条(その他)
1 . 本契約の一部が法律によって無効となった場合でも、当該条項以外は有効に存続するものとします。
2 . 本契約の準拠法は、日本国の法律とします。
3 . 本契約に定めなき事項若しくは本契約の解釈に疑義を生じた場合には、スカイ·パーフェクトコミュニケーションズ及び使用者は誠意をもって協議し、解決するものとします。

OpenSSLソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアである「OpenSSL（「Original SSLeay」と称するライブラリーを含む）」の一部が搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者の要求に基づき、弊社は、以下の内容をお客様に通知する義務があります。

下記内容をご一読くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2000 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement: "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

用語集

五十音順

カ行

結露（露つき）（☞97ページ）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機内部に水滴が付くことです。

サ行

受信レベル（☞30ページ）
CSアンテナから入ってくる信号の強さです。天候や気温、CSアンテナの向きや角度、CSアンテナ接続ケーブルの長さなどによって影響を受けます。受信レベルはあくまでも目安としてください。

タ行

タイトル
録画済みの番組のことを呼びます。本機で、放送中のテレビ番組と、録画した番組を区別するために使用している用語です。

ダウンロード（☞92ページ）
衛星から送られてくる信号を本機に取り込むことです。ダウンロードを行うことにより、本機内部のソフトウェアが最新のものに更新されます。

ハ行

光ファイバー配信（☞10ページ）
株式会社オプティキャストが提供する、光ファイバー網を利用した放送番組伝送サービスです。スカイパーフェクTV!の有料多チャンネルをはじめ、地上波放送やBSデジタル放送なども提供されます。本機ではスカイパーフェクTV!を受信できます。

ビープ音（☞33ページ）
本機では、CSアンテナの向きを調節するときに正しく放送を受信できているかどうかを音でお知らせすることができます。CSアンテナはテレビや本機を設置した場所から離れている場合が多く、テレビ画面や本機の表示窓を見ながらCSアンテナを調節できない場合に音を聞いて調節するための機能です。

アルファベット順

E

EPG（☞52ページ）
「エレクトロニック・プログラム・ガイド（Electronic Program Guide）」の略で、送信される電子番組案内（タイトルや番組説明、放映時間など）のことです。本機では、この番組情報を見やすく調整し直して表示しています。

H

HDD（ハードディスク）（☞64ページ）
パソコン等に使われている大容量データ記憶装置の1つです。表面に磁性体を塗った平らな円盤（ディスク）を回転させ、それに磁気ヘッドを近づけてデータを記憶します。磁気ディスクと駆動機構が一体になっているため、非常に高速で読み書きすることができ、データの検索性にすぐれています。

I

ICカード（☞28ページ）
プラスチック・カードに集積回路を埋め込んだものです。本機のID番号やチャンネルの契約、購入内容などの情報がICカードに記憶されます。記憶された情報は、電話回線を通じて送信されます。

P

PPD（ペイ・パー・デイ）（☞58ページ）
「一日単位で支払う」という意味で、一日単位で購入する番組のことです。

PPS（ペイ・パー・シリーズ）（☞86ページ）
「シリーズごとに支払う」という意味で、契約してシリーズ単位で購入する番組のことです。

PPV（ペイ・パー・ビュー）（☞58ページ）
「見るたびに支払う」という意味で、一回視聴するごとに購入する番組のことです。

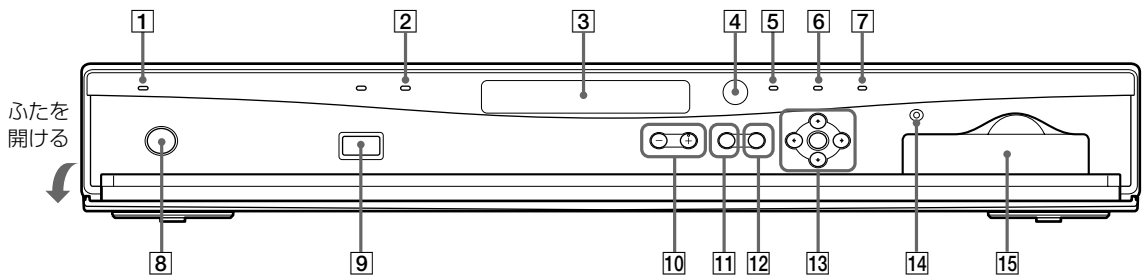
各部のなまえ

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

*のボタンには凸(突起)がついています(チャンネル+/−ボタンは「+」のみ)。操作の目印としてお使いください。

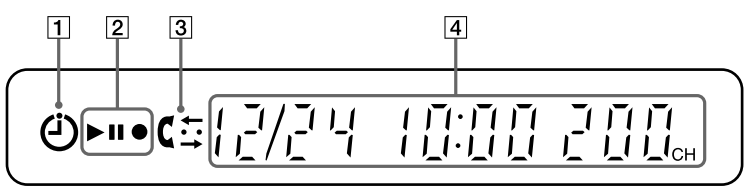
( )内の数字は参照ページです。

本体前面



1 電源ランプ(96)
2 メールランプ(85)
3 表示窓(32)
4 リモコン受光部
5 NEW!ランプ(67)
6 予約ランプ(65)
7 データ受信中ランプ
待機時にHDDに蓄積するデータを受信しているとき点灯します。
8 電源スイッチ(29)
9 拡張端子
10 チャンネル+/−ボタン*(47)
11 クイックパネルボタン(82)
12 戻るボタン(31)
13 ↑/↓/←/→/決定ボタン(29)
14 リセットボタン(97)
15 ICカード挿入口(28)

本体表示窓

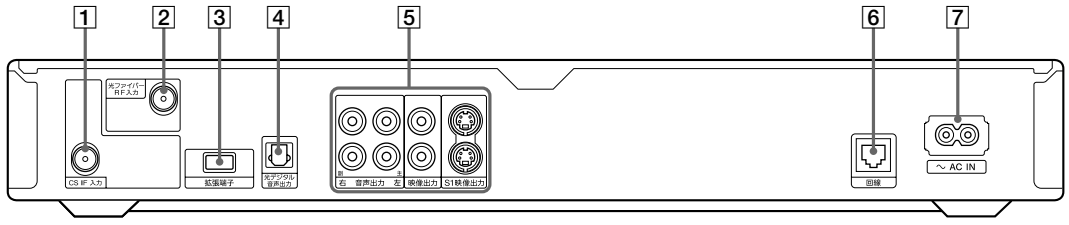


1 時計マーク(51、65)
予約実行中またはオフタイマー動作中に点灯します。
2 録画/再生状態表示
3 電話マーク
本機が電話回線を使用中に点灯します。
4 主に以下の情報を表示します。
日付と現在時刻
チャンネル

ちょっと一言

- 本機の電源が「切」(待機状態)のとき、表示窓が消えるように設定することができます(☞91ページ)。
- 信号を受けて自動表示されるため、時計合わせは不要です。万一、正しく日時が表示されていないときは、「リセットボタンについて」(☞97ページ)をご覧ください。

本体背面



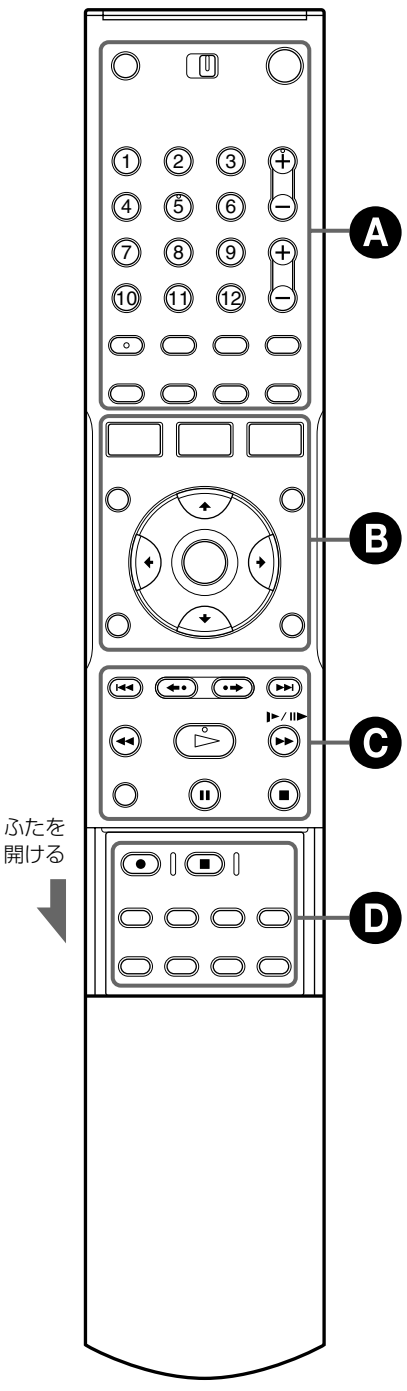
1 CS IF入力端子(18)
2 光ファイバー RF入力端子(19)
3 拡張端子
4 光デジタル音声出力端子(23)
5 S1映像/映像/音声出力端子(21、22)
6 回線端子(25)
7 AC IN(電源入力)端子(28)

次のページにつづく⇨

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。
「·」の付いているボタンは本機とテレビと両方に使えます。TV/DVRスイッチで切り換えます。

(　)内の数字は参照ページです。



A 表示切り換え・テレビ操作

消音	消音(44)
TV DVR	TV/DVRスイッチ(44)
•電源	電源(46)
1〜12選局	数字ボタン*(49)
•チャンネル	チャンネル+/−*(47)
テレビ音量	テレビ音量+/−(44)
二重音声	二重音声*(62)
おまかせ設定	おまかせ設定(67)
シリーズ設定	シリーズ設定(69)
入力切換	入力切換(46)
ダイレクト選局 A 左削除 B 変換 C 確定	ダイレクト選局A(50)/左削除(88)
	ダイレクト選局B(50)/変換(88)
	ダイレクト選局C(50)/確定(88)
ジャンプ 文字種切換	ジャンプ(46)/文字種切換(88)

B 画面操作

番組表	番組表(52)
タイトルリスト	タイトルリスト(74)
予約リスト	予約リスト(70)
番組説明	番組説明(50)
クイックパネル	クイックパネル(82)
←/↑/↓/→/決定	←/↑/↓/→/決定(29)
戻る	戻る(31)
ツール	ツール(53)

C 再生操作

フラッシュ	フラッシュ(51)
前/次	前/次(51)
	早戻し/早送り、コマ送り、スロー(51)
再生	再生*(51)
画面表示	画面表示(47)
一時停止	一時停止(51)
停止	停止(51)

D 録画・表示切り換え

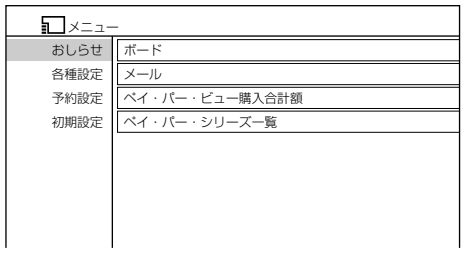
録画	録画(66)
録画停止	録画停止(66)
登録	登録(50)
メニュー	メニュー(38)
ラジオ	ラジオ(60)
操作パネル	操作パネル(76)
お好みリスト	お好みリスト(56)
信号切換	信号切換(62)
オフタイマー	オフタイマー(51)
プロモ	プロモ(46)

* のボタンには凸(突起)がついています(数字ボタンは「5」のみ、チャンネル+/−ボタンの「+」のみ)。操作の目印としてお使いください。

メニュー画面一覧

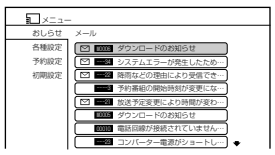
メニューは▲/▼/◀/▶で選んで、決定ボタンを押します。
(　)内の数字は参照ページです。

おしらせ(84)

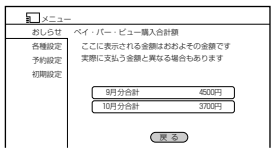


ボード(84)

メール(85)

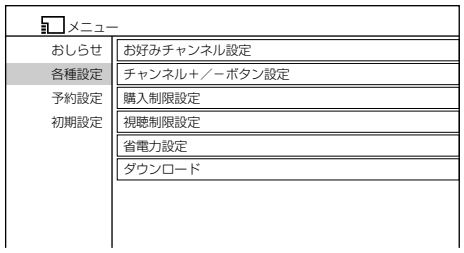


ペイ・パー・ビュー
購入合計額 (59)

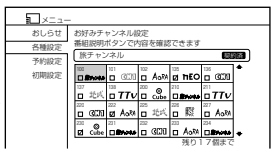


ペイ・パー・シリーズ
一覧(86)

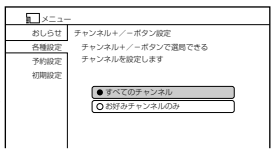
各種設定(91)



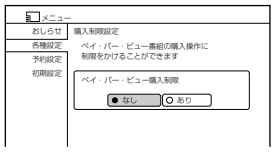
お好みチャンネル設定
(56)



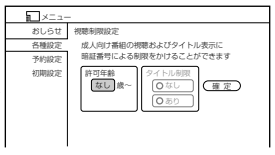
チャンネル＋/－ボタン
設定(91)



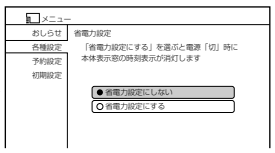
購入制限設定(42)



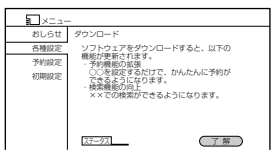
視聴制限設定(43)



省電力設定(91)

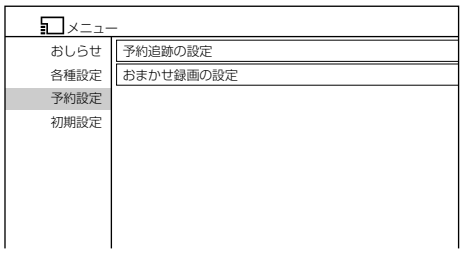


ダウンロード(92)

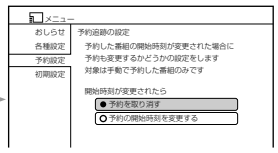


次のページにつづく⇨

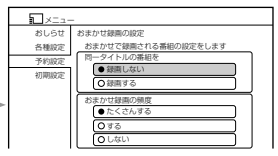
予約設定（72）



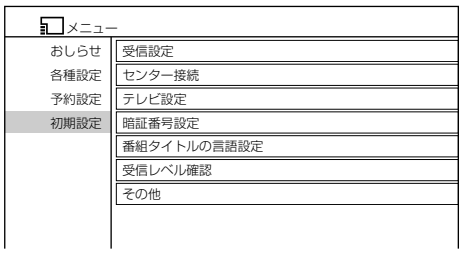
予約追跡の設定
（72）



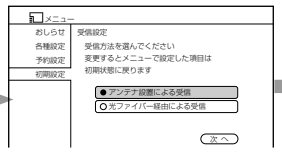
おまかせ録画の設定
（68）



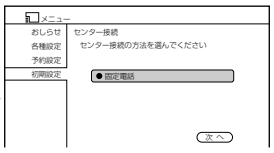
初期設定（90）



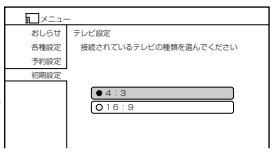
受信設定
（29）



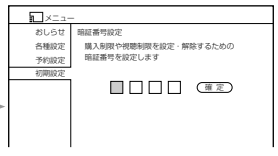
センター接続
（38）



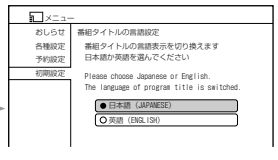
テレビ設定
（90）



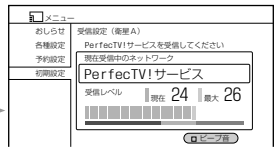
暗証番号設定
（40）



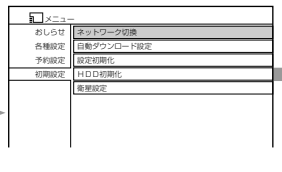
番組タイトルの言語設定
（90）



受信レベル確認
（30）

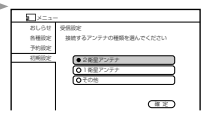


その他
（90）



CSアンテナ受信の場合

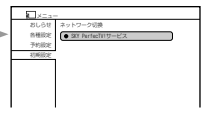
アンテナ設定（29）



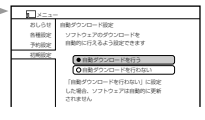
光ファイバー経由による受信の場合

チャンネルスキャン
（37）

ネットワーク切換
（90）

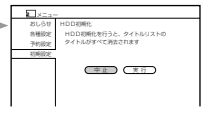


自動ダウンロード設定（90）

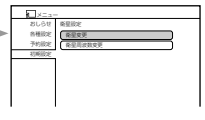


設定初期化（90）

HDD初期化（90）



衛星設定*1（90）



*1光ファイバー経由による受信の場合は表示されません。

索引

五十音順

あ
暗証番号 40

え
衛星切換 30
衛星設定 90

お
追いかけ再生 78
お好み番組表 52
お好みリスト 56
オフタイマー 51
おまかせ録画 67

か
カーソル 52, 87
画面表示 47

き
キーワード 54
キーワード登録 55
仰角 15
共聴システム 10, 35
曲名リスト 61

く
クイックパネル 82

け
現在時刻 103

こ
購入合計額 59
購入制限 42
コピーコントロール 81
コンバーター 14
コンバーター電源 30

さ
再生
- スロー 51, 76
- 早送り 51, 76
- 早戻し 51, 76
- フラッシュ 51, 76

サウンドナビ 60
サブジャンル 54

し
視聴制限 43
視聴予約 46
自動ダウンロード設定 90
ジャンプ 46
ジャンル
- 色分けする 53
- 設定する 54

受信設定をする 29
受信レベル 30
手動予約 64
省電力設定 91
シリーズ録画 69
信号切換 62

す
スカイパーフェクTV! ... 10
スカパー!光 10
- ホームタイプ 10
- マンションタイプ 10

スターデジオ 60
ステータスレポート 40
スロー 51, 76

せ
設定初期化 90
センターアクセス 83
センター接続 39

そ
操作パネル 76
ソフトウェアキーボード 87

た
タイトル
- 消去 75
- プロテクト 74

タイトル制限 43
タイトルリスト 74
第二音声 62
ダイレクト選局 50
ダウンロード 92
他機をつなぐ 22
ダビング 80

ち
チャンネル+/−ボタン
- 設定 91
- 選局する 47

チャンネルスキップ 57
チャンネル説明 50
チャンネルを選ぶ 49

つ
通常発信 39
ツール 53, 56, 71, 75, 85

て
デジタルラジオ 60
テレビの画面サイズ 90
テレビ番組表 52
電話回線
- 設定する 38
- つなぐ 24

と
同軸ケーブル 16, 19
トーン 39

に
二重音声 62

ね
ネットワーク切換 90

は
ハードディスク 8, 64
早送り 51, 76
早戻し 51, 76
番組検索 54
番組説明 50
番組表 52
番組表タイトル
- 英語にする 90
- タイトル制限 43

番組を選ぶ 49, 52

ひ
ビープ音 33
ひかり電話 27
ビデオ 22

ふ
フォーカス 87
フラッシュ 51, 76
プレビュー 58
プログレスバー 47
プロテクト 74
プロモ 46

へ
ペイ·パー·シリーズ 86
ペイ·パー·デイ 58
ペイ·パー·ビュー
- 購入合計額 59
- 購入する 58
- 購入制限 42
- 録画予約する 64

偏波角 14, 34

ほ
放送開始時間の変更 72
放送サービス 10
ボード 84

め
メール 85
メニュー画面一覧 105

も
モジュラージャック 24
モジュラーテレホンコードカプラー 12, 25

よ
予約の確認 70
予約リスト 70
予約録画 64

ら
ライブポーズ 51
ラジオ番組表 53

り
リセットボタン 97

ろ
ローカル周波数 30
録画制限 81
録画予約 65

次のページにつづく⇨

アルファベット/数字

アルファベット

A

ADSL回線..... 25

C

CH説明..... 50
CSアンテナ
　受信設定をする 29
　設置する..... 13
　調整する..... 31
CSアンテナ反射鏡..... 15

D

DVDレコーダー 23

E

EPG 52

H

HDD..... 64
HDD残量 66
HDD使用率 70, 74

I

ICカード 28
IP電話 27
ISDN回線..... 26

J

JCSAT3..... 10
JCSAT4..... 10

M

MDデッキ 23

P

PPD..... 58
PPS..... 86
PPV..... 58

S

S映像出力端子
　..... 21, 22, 23

V

V-ONU 20

数字

0発信 39
10pps 39
20pps 39
9発信 39

ご利用のサービスによりお問い合わせ窓口が異なります。ご利用のサービスは、本書10ページや別途お送りさせていただいている資料等をご確認ください。

スカイパーフェク TV*!* をご利用のお客様
　放送サービスに関するお問い合わせ、ご契約内容の変更等
　　スカイパーフェク TV*!* カスタマーセンター
　　0570-039-888
　本製品に関するお問い合わせ
　　スカイパーフェク TV*!* チューナーご相談窓口
　　0570-064-055 または、045-339-0425

受付時間 10:00 ～ 20:00〈年中無休〉電話番号はお間違いのないようお願い致します。
お電話いただく前に、有料放送役務契約約款（http://www.customer.skyperfectv.co.jp/）の内容をご確認ください。

スカパー*!* 光をご利用のお客様
　放送サービスに関するお問い合わせ、ご契約内容の変更等
　　スカパー*!* 光カスタマーセンター
　　0570-013-999 または、045-339-0011
　本製品に関するお問い合わせ
　　スカイパーフェク TV*!* チューナーご相談窓口
　　0570-064-055 または、045-339-0425

受付時間 10:00 ～ 20:00〈年中無休〉電話番号はお間違いのないようお願い致します。
お電話いただく前に、スカパー*!*光サービス契約約款（http://www.opticast.jp/）の内容をご確認ください。

SKY PerfecTV!

株式会社スカイパーフェクト・コミュニケーションズ
〒150-8326 東京都渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー 27F

I-2686030 01.

Printed in Japan

2-686-030-**01** (1)